

平成 21 年 10 月 15 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当：商工部産業政策課 TEL 075-222-3325)

市内中小企業の景況について

(第 92 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態、経営動向などを把握するため、四半期ごとに実施している「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので、報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 21 年 9 月
- ・ 調査対象期間 平成 21 年 7 月～9 月期 (3 箇月実績) / 平成 21 年 10～12 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 380 社, 非製造業 420 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。524 社が回答 (回収率 65.5%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	252 (48.1)	非製造業	272 (51.9)
西陣	26 (5.0)	卸売	67 (12.8)
染色	30 (5.7)	小売	58 (11.1)
印刷	29 (5.5)	情報通信	26 (5.0)
窯業	21 (4.0)	飲食・宿泊	36 (6.9)
化学	18 (3.4)	サービス	46 (8.8)
金属	18 (3.4)	建設	39 (7.4)
機械	32 (6.1)	不明	0 (0.0)
その他の製造	78 (14.9)	合 計	524 (100.0)

➤ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-11-0-0_1.html

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 非製造業の企業景気DIは前回とほぼ同水準であったが、製造業では自社の営業努力等で企業景気DIが僅かに上昇し、全体の企業景気DIも小幅ながら5期ぶりに改善。なお、企業景気DIは3期連続の10ポイント台の水準であり、本格的な景気回復には至っていない。
- 来期の企業景気見通しDIは、得意先の開拓、インターネットの活用など、様々な経営努力により、製造業、非製造業ともに上昇。しかし、未だ高い水準とは言えず、また新型インフルエンザの流行に対する懸念などから、景気回復に不透明感が残されている。

(1) 今期実績 平成21年7月～9月期

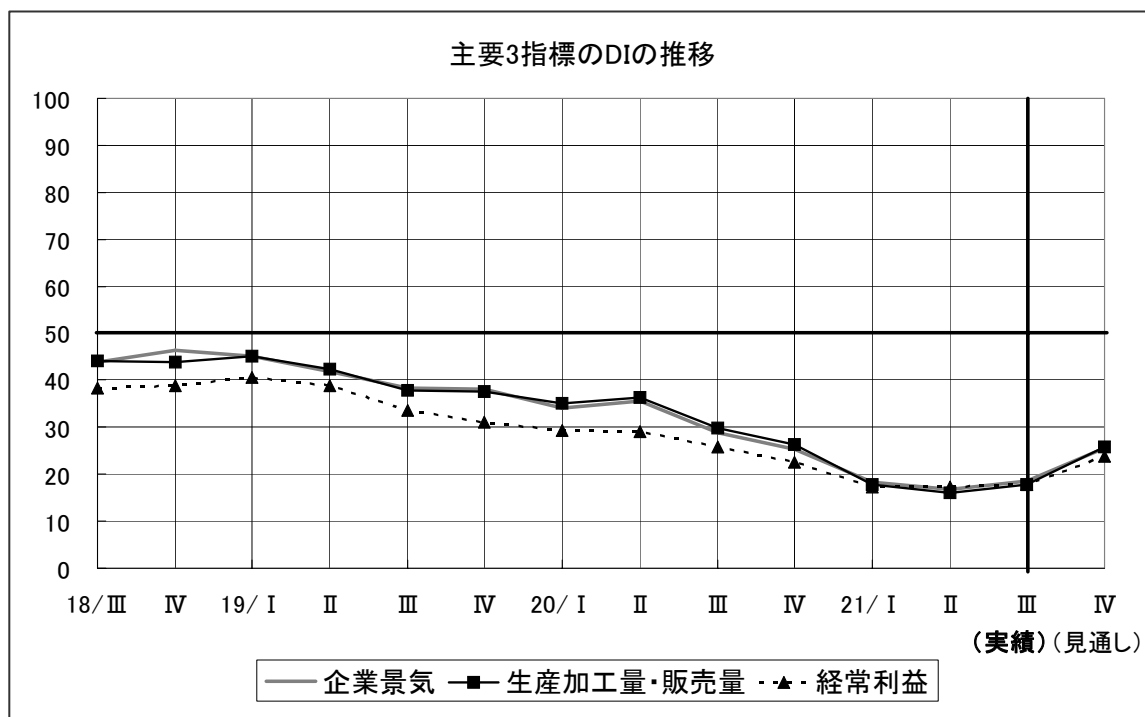
今期（平成21年7月～9月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが18.6と前期と比較し、1.7ポイントの上昇となった。生産加工量・販売量DIは、17.9で同1.8ポイント上昇、経常利益DIは、17.7で同0.5ポイントの上昇となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	18.6 (△ 1.7)	17.9 (△ 1.8)	17.7 (△ 0.5)
(製造業)	17.7 (△ 3.5)	17.9 (△ 3.9)	18.1 (△ 3.8)
(非製造業)	19.6 (△ 0.3)	17.9 (▼ 0.4)	17.4 (▼ 2.4)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標のDIの推移



平成20年II期以来、連続で低下していた企業景気DIが、5期ぶりに改善した。ただし改善幅は小さく、企業景気DIは18.6と、3期連続で10ポイント台の低水準である。

製造業においては、「和装市場の縮小の中で同業他社との競争も厳しく、売り上げ・利益ともに減少」（北区／染色）、「ネット販売の増加に伴い、チラシ、パンフレットの印刷受注が低迷」（右京区／印刷）、「節約志向の高まりで単価の高い陶磁器の販売状況は悪く、売り上げが減少」（山科区／窯業）、「得意先がワークシェ

アリングの実施による生産調整を行っているため、受注回復の目処が立たない」(南区/機械)、「企業の設備投資低迷で受注状況が良くならない」(南区/機械)のように、取り巻く業界環境の変化、同業他社との競合、一般消費動向の低迷や取引先の実生産調整、設備投資の低迷により、染色、印刷、窯業、機械の企業景気DIが低下した。

一方、地場産業の西陣は、「営業努力により新規受注を獲得」(上京区/西陣)しており、企業景気DIがやや改善した。さらに、「新規開拓先からまとまった受注があった」(伏見区/化学)、「従来からの提案型営業が奏功し、大口案件を売上計上」(南区/金属)、「営業エリアを拡大した積極的な営業活動により、受注数量は増加」(中京区/その他の製造)など、得意先の開拓、提案型営業、営業エリアの拡大といった自社の営業努力により、化学、金属、その他の製造の企業景気DIは上昇し、製造業全体の企業景気DIを押し上げる結果となった。

ただし、生産が回復している企業においても、「今年前半に比べると受注量は若干回復したが、前年比では売り上げが20%減少」(山科区/金属)、「リーマンショック以降受注はやや回復傾向にあるものの、前年の水準までは回復していない」(伏見区/機械)のように、大幅に改善しているとは言えない状況であり、機械や金属は3期連続で企業景気DIが一桁台にとどまっている。

非製造業においては、「インターネットを利用した効果的なPRで利用客が増加」(中京区/飲食・宿泊)、「人材の育成及びサービスの充実により、リピートが増加」(伏見区/サービス)、「新規の取引先確保で工事案件が増加」(右京区/建設)といった、独自の営業努力による集客や受注案件の増加など、景況感改善の声も聞かれた。

しかしながら、「得意先の業況が低迷しているため、受注数量が極端に減少」(山科区/卸売)、「大手量販店との価格競争により来店客数が減少気味」(下京区/小売)、「一般消費者の購買意欲が低下しており、業績低迷」(中京区/小売)、「得意先の業績悪化に伴い、投資額が削減」(中京区/情報通信)のように、取引先の業況悪化、同業他社との競争激化、一般消費動向の低迷、設備投資額の抑制により、卸売、小売、情報通信の企業景気DIが落ち込み、非製造業全体の企業景気DIは前回と比べてほぼ横ばいにとどまった。

観光関連については、「5月の新型インフルエンザ流行でキャンセルとなっていた予約が復活し、売り上げが回復」(下京区/飲食・宿泊)のように、一部予約状況が改善した企業もあり、企業景気DIが上昇に転じた。反面、「新型インフルエンザの流行以降、宿泊の予約減少が続いている」(下京区/飲食・宿泊)、「新型インフルエンザの警戒により利用客が減少」(東山区/小売)など、新型インフルエンザの影響で依然として業況は改善していないという企業の声も多かった。

今回の調査では、京都市内の中小企業において、得意先の開拓や営業エリアの拡大といった各社独自の営業努力による得意先や受注数量の増加、あるいはリーマンショック以降、生産調整や在庫調整をしていた企業からの受注数量の回復などで、一部の企業において景況感改善の声が聞かれ、全体の企業景気DIは小幅ながら上昇した。しかしながら、受注状況が回復してきた企業においてもリーマンショック以前の業況に戻ってきているという声はなく、新型インフルエンザの風評被害や一般顧客の節約志向の高まりによる販売数量や販売単価の低下、業況低迷の声が多く聞かれることから、依然として景気の本格的な回復には至らない状況である。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は6業種、いずれも低下した業種は4業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	25.0 (△ 19.7)	27.8 (△ 25.2)	25.0 (△ 10.3)
サービス	32.2 (△ 12.2)	33.8 (△ 15.7)	29.8 (△ 6.5)
飲食・宿泊	18.1 (△ 10.5)	16.1 (△ 7.5)	20.0 (△ 10.0)
その他の製造	29.5 (△ 7.0)	30.8 (△ 4.4)	28.8 (△ 4.5)
西陣	11.5 (△ 5.7)	7.7 (△ 1.9)	13.5 (△ 5.8)
金属	5.6 (△ 1.3)	8.3 (△ 4.0)	8.3 (△ 1.8)
<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
卸売	12.7 (▼ 8.0)	10.2 (▼ 8.6)	12.1 (▼ 6.7)
小売	17.2 (▼ 6.1)	17.6 (▼ 4.3)	14.7 (▼ 10.3)
機械	4.7 (▼ 4.2)	4.7 (▼ 4.2)	4.7 (▼ 4.2)
情報通信	21.2 (▼ 3.8)	17.3 (▼ 14.5)	19.2 (▼ 6.9)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

(2) 来期見通し 平成21年10月～12月期

来期（平成21年10月～12月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが25.6となり、今期と比較し7.0ポイント上昇した。生産加工量・販売量DIは、25.7で同7.8ポイント上昇、経常利益DIは、23.9で同6.2ポイントの上昇となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	25.6 (△7.0)	25.7 (△7.8)	23.9 (△6.2)
(製造業)	25.6 (△7.9)	26.7 (△8.8)	25.0 (△6.9)
(非製造業)	25.6 (△6.0)	24.7 (△6.8)	22.9 (△5.5)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇を示す。）

製造業では、「短納期の小口受注はあるものの、長期的に安定した受注案件があるわけではなく、先行きが心配」（南区／金属）、「コスト低減要請が強くなり、収益状況は厳しくなる見込み」（南区／金属）など、先行きの不透明感や得意先からの値下げ要請により、金属は今後の景況感の改善に厳しい見方となっている。

一方、「業容拡大が期待できないため、生産の合理化や経費圧縮により何とか厳しい環境を乗り越えたい」（上京区／西陣）、「染色技術の応用で、既存得意先以外の分野の取引先開拓を進めている」（山科区／染色）、「既存取引先における受注の掘り起こしにより、秋以降の受注は回復する見込み」（南区／印刷）、「今後はある程度受注も回復するとの願望」（東山区／窯業）のように、経営努力、取引先の開拓や掘り起こしといった営業努力、受注回復への期待などにより、西陣、染色、印刷、窯業の企業景気見通しDIが上昇している。

又、「採算の見込める部門に事業集約しており、収益が上昇傾向」（南区／化学）、「新規開発製品の販売が堅調で、納品済製品の更新需要もある」（山科区／機械）、「既存得意先の在庫調整が緩和され、受注量が回復傾向」（南区／その他の製造）など、事業の集約、新製品の販売、得意先における在庫調整の緩和により、景況感の改善を予測する業種もあり、製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。なお、金属は全業種の中で最低の2ポイント台にとどまっている。

非製造業においては、「秋以降の新型インフルエンザへの警戒で今後の見通しは不透明」（東山区／小売）、「新型インフルエンザが広がると、外国人観光客を含め予約のキャンセルが相次ぐ可能性はある」（伏見区／サービス）など、新型インフルエンザへの警戒から今後の景況感改善を不安視する声もある。

一方、「他社との差別化を図ったオリジナル商品の販売強化により、受注の増加を見込む」（南区／卸売）、「広告やホームページなどで効果的な宣伝を実施しており、一定の注文はある」（下京区／小売）、「インターネットの活用や店内サービスの充実により、業況は改善見込み」（中京区／飲食・宿泊）、「ネット販売ニーズの高まりで、ホームページ作成やシステム構築の受注が増加傾向」（下京区／情報通信）、「店内サービスの充実でリピート客を確保」（伏見区／サービス）、「収益率が低い案件も積極的に受け入れ、一定の業容は維持している」（左京区／建設）のように、他社との差別化を図る営業展開、インターネットを活用した宣伝販売、サービス面の強化や積極的な受注展開などにより、すべての業種にて景況感の改善を予測しており、非製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。

国内経済においては、昨年のリーマンショック以降、大手工場企業を中心に在庫調整や生産調整が続いていたが、政府の各種経済対策もあり、半導体電子部品、環境関連（太陽光発電、環境車）など一部の製造業で在庫調整も一巡し、景気に持ち直しの動きが見られる。しかし、有効求人倍率の低下や失業率の上昇など雇用情勢悪化の面も見られ、本格的な景気回復には至っていない。

市内中小企業においては、得意先の在庫調整緩和による受注数量の回復、事業体制の見直し、取引先の開拓、新製品開発、インターネットの有効活用といった、自社での様々な努力による業況の改善など、景況感向上の声は聞かれる。しかしながら、一般消費動向の低迷する中で、秋以降の新型インフルエンザの流行による観光客の減少や個人消費の更なる冷え込みへの懸念もあり、来期景気見通しDIも25.6と低水準であることから、景気回復に不透明感が残されている。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は11業種、いずれも低下と予測している業種はなかった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
窯業	33.3 (△ 19.0)	42.9 (△ 30.4)	35.7 (△ 19.0)
印刷	36.2 (△ 15.5)	37.9 (△ 17.2)	31.0 (△ 15.5)
情報通信	34.0 (△ 12.8)	33.3 (△ 16.0)	30.0 (△ 10.8)
卸売	22.4 (△ 9.7)	22.3 (△ 12.1)	22.0 (△ 9.9)
染色	16.7 (△ 8.4)	18.3 (△ 10.0)	15.5 (△ 1.7)
化学	33.3 (△ 8.3)	32.4 (△ 4.6)	44.1 (△ 19.1)
建設	28.2 (△ 7.7)	24.3 (△ 5.4)	18.4 (△ 5.2)
機械	10.9 (△ 6.2)	10.9 (△ 6.2)	12.5 (△ 7.8)
西陣	17.3 (△ 5.8)	15.4 (△ 7.7)	17.3 (△ 3.8)
その他の製造	35.3 (△ 5.8)	35.9 (△ 5.1)	29.6 (△ 0.8)
小売	21.6 (△ 4.4)	23.6 (△ 6.0)	22.4 (△ 7.7)

・主要3指標DI業種別推移(前期/今期/来期見通し)

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	16.9	18.6	25.6	16.1	17.9	25.7	17.2	17.7	23.9
製造業	14.2	17.7	25.6	14.0	17.9	26.7	14.3	18.1	25.0
非製造業	19.3	19.6	25.6	18.3	17.9	24.7	19.8	17.4	22.9

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	14.2	17.7	25.6	14.0	17.9	26.7	14.3	18.1	25.0
西陣	5.8	11.5	17.3	5.8	7.7	15.4	7.7	13.5	17.3
染色	10.5	8.3	16.7	7.7	8.3	18.3	7.9	13.8	15.5
印刷	25.0	20.7	36.2	21.2	20.7	37.9	15.4	15.5	31.0
窯業	15.2	14.3	33.3	13.0	12.5	42.9	15.2	16.7	35.7
化学	5.3	25.0	33.3	2.6	27.8	32.4	14.7	25.0	44.1
金属	4.3	5.6	2.8	4.3	8.3	2.8	6.5	8.3	13.9
機械	8.9	4.7	10.9	8.9	4.7	10.9	8.9	4.7	12.5
その他の製造	22.5	29.5	35.3	26.4	30.8	35.9	24.3	28.8	29.6
非製造業	19.3	19.6	25.6	18.3	17.9	24.7	19.8	17.4	22.9
卸売	20.7	12.7	22.4	18.8	10.2	22.3	18.8	12.1	22.0
小売	23.3	17.2	21.6	21.9	17.6	23.6	25.0	14.7	22.4
情報通信	25.0	21.2	34.0	31.8	17.3	33.3	26.1	19.2	30.0
飲食・宿泊	7.6	18.1	19.4	8.6	16.1	18.8	10.0	20.0	18.6
サービス	20.0	32.2	33.7	18.1	33.8	30.9	23.3	29.8	28.6
建設	16.7	20.5	28.2	11.1	18.9	24.3	13.8	13.2	18.4
観光関連企業	5.7	15.3	24.0	8.8	15.6	23.9	12.2	16.3	24.0

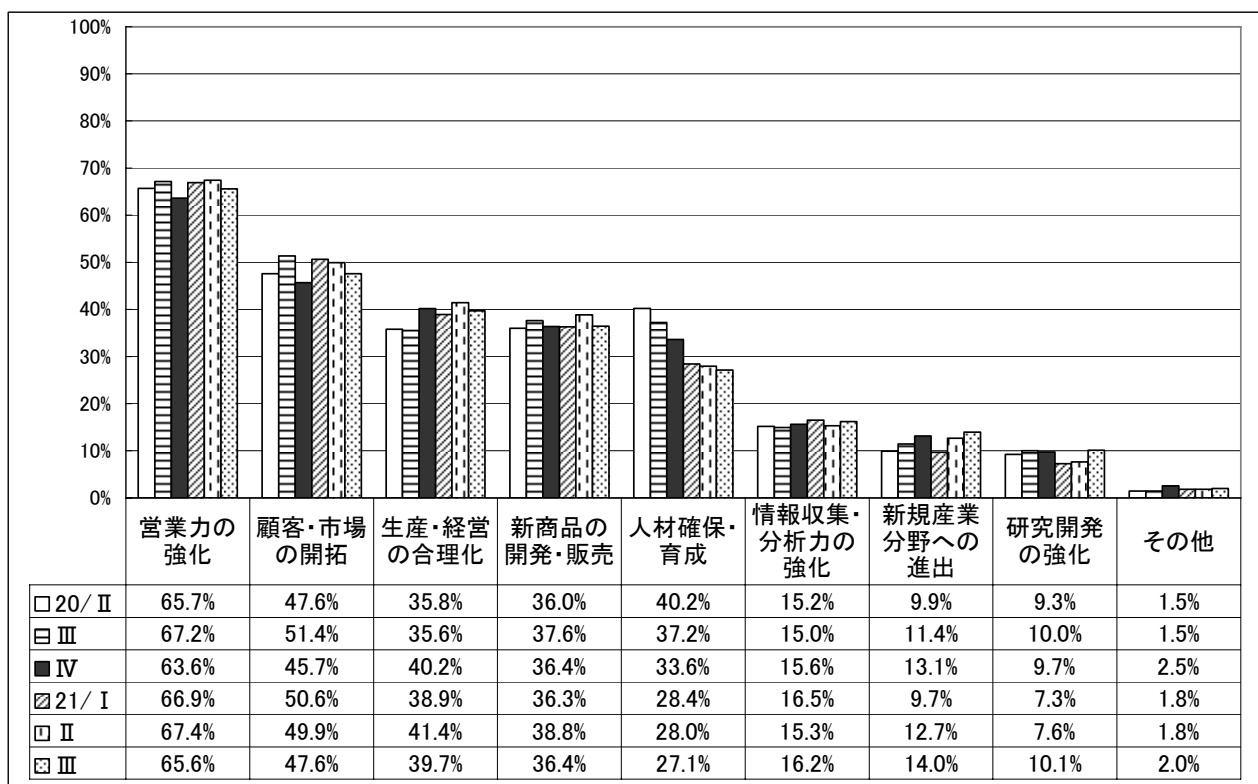
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が65.6%で引き続きトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の65.6%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が47.6%で続き、以下「生産・経営の合理化」39.7%、「新商品の開発・販売」36.4%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がないもののいずれも減少しており、「新商品の開発・販売」は2.4ポイント、「顧客・市場の開拓」は2.3ポイント、「営業力の強化」は1.8ポイントの減少となっている。又、「人材確保・育成」は5期連続での減少となっている。一方、「新規産業分野への進出」、「研究開発の強化」は、2期連続の増加となっている。

その他の意見としては、「婚礼用に重点を置いている」（西京区／小売）、「材料の確保」（南区／金属）といった、事業戦略や資材確保に関するもの、「節約」（下京区／飲食・宿泊）、「資金繰り」（南区／金属）など、経費節減、資金面での意見が挙げられている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

3. 経営上の不安要素について

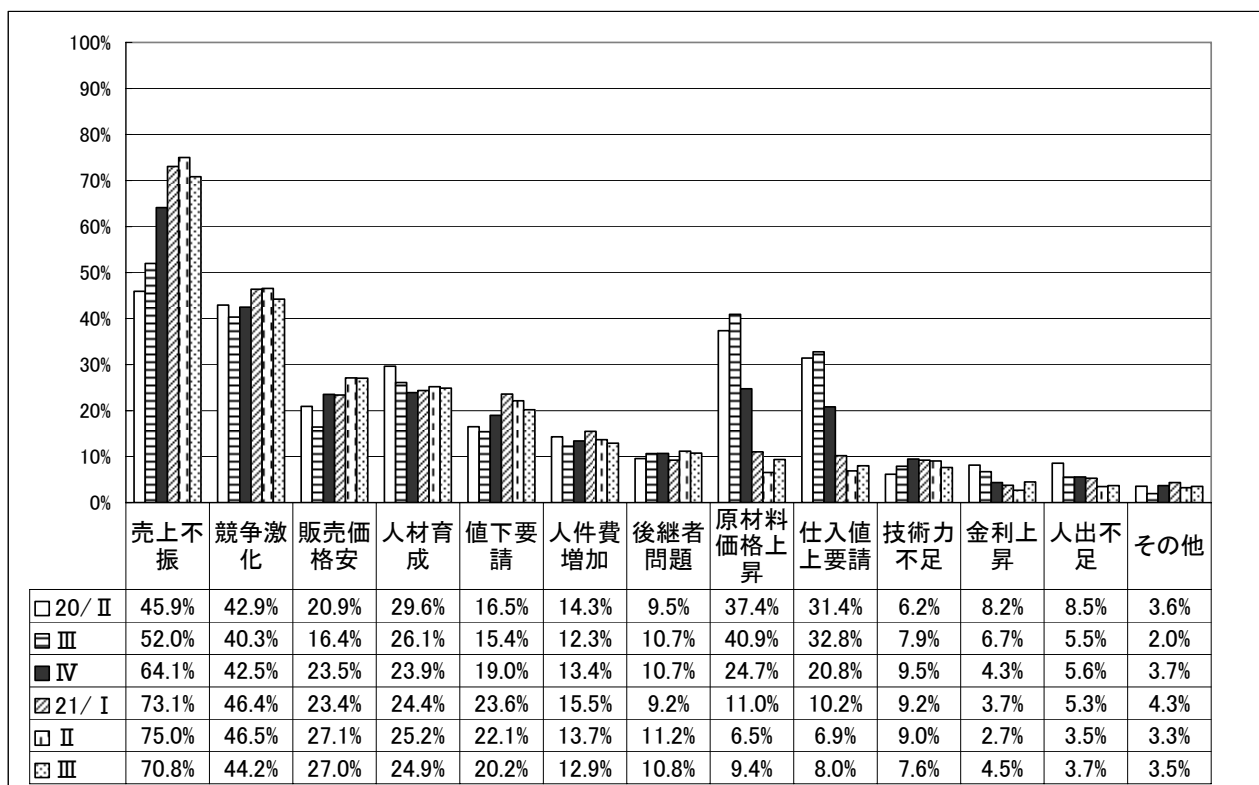
- 増加傾向が続いていた「売上不振」は5期ぶりに減少したものの、70.8%で依然トップ。
- 前期比マイナスが最も高いのも「売上不振」で、4.2ポイントの減少。一方、増加傾向にあるのは、2.9ポイント増加の「原材料価格上昇」など。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が70.8%を占めており、他の要素を引き離して最も多くなっている。「競争激化」が44.2%で続き、以下「販売価格安」27.0%、「人材育成」24.9%、「値下要請」20.2%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がないもののいずれも減少しており、回答数上位1位の「売上不振」は4.2ポイント、「競争激化」は2.3ポイント、「値下要請」は1.9ポイントの減少となっている。一方、「原材料価格上昇」は2.9ポイント、「金利上昇」は1.8ポイント、「仕入値上要請」は1.1ポイントの増加となっている。

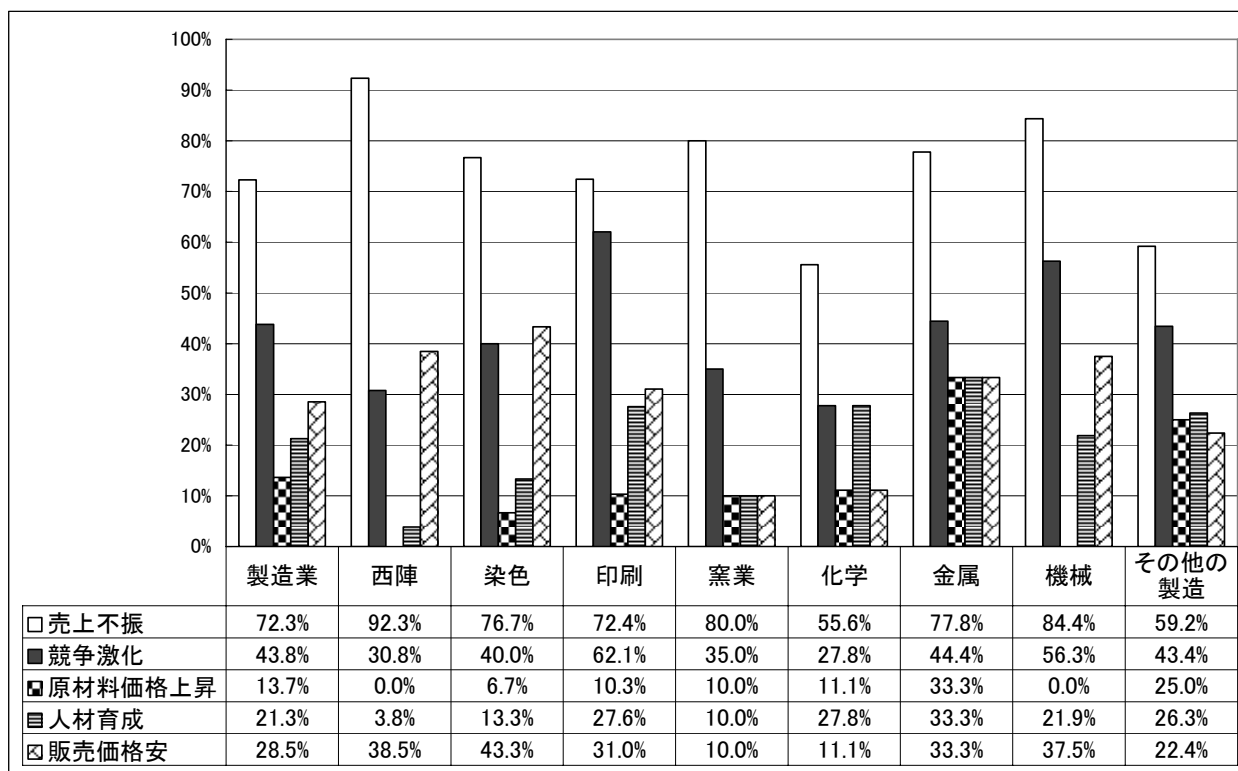
「原材料価格上昇」については、平成21年に入り緩和されていたものの、今期再び上昇傾向が見られ、鉄や銅、アルミといった金属類や原油・燃料の高騰との回答が多くを占めていた。

その他の意見18件の中では、不安要素を「なし」と回答する企業が2件ある一方で、「不景気」、「不況」が各1件、「資金繰り」が3件あり、今後の景気の動向に企業は不安を感じている。又、「インフルエンザの流行」、「高速道路無料化による、鉄道利用者の減少」といった意見も挙げられている。

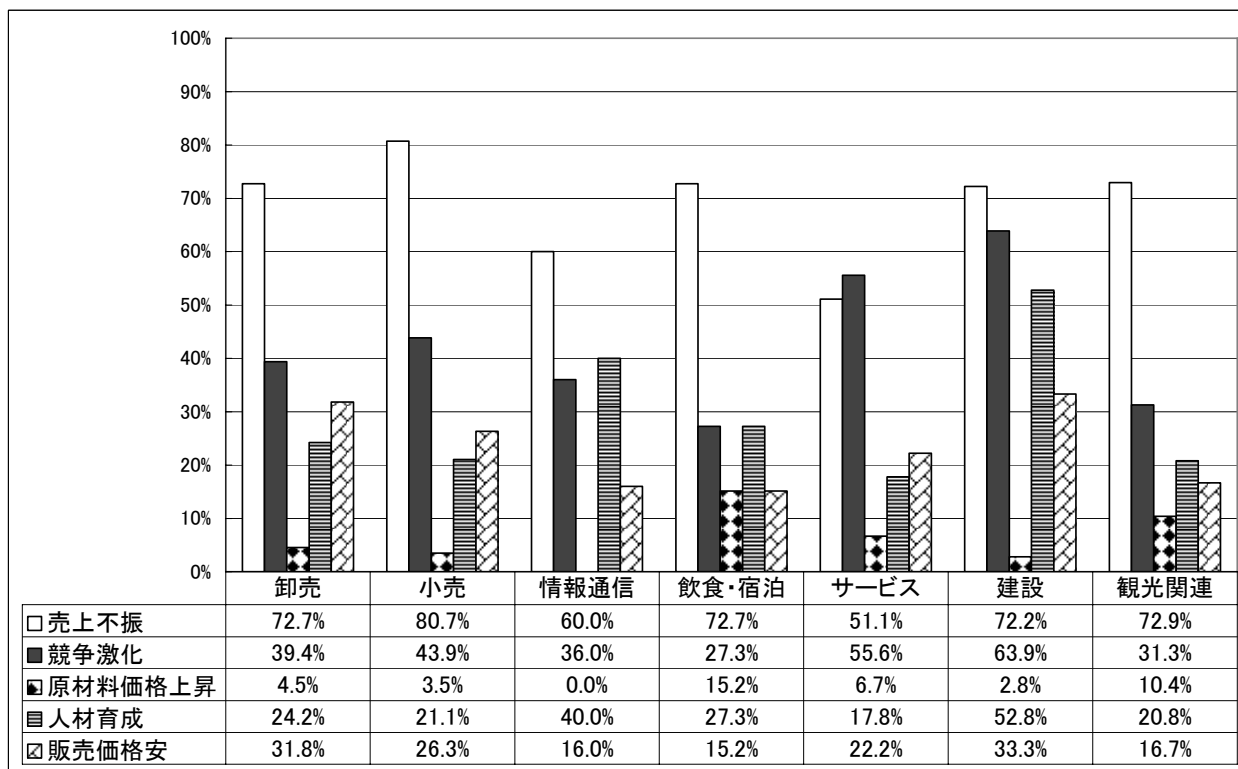


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

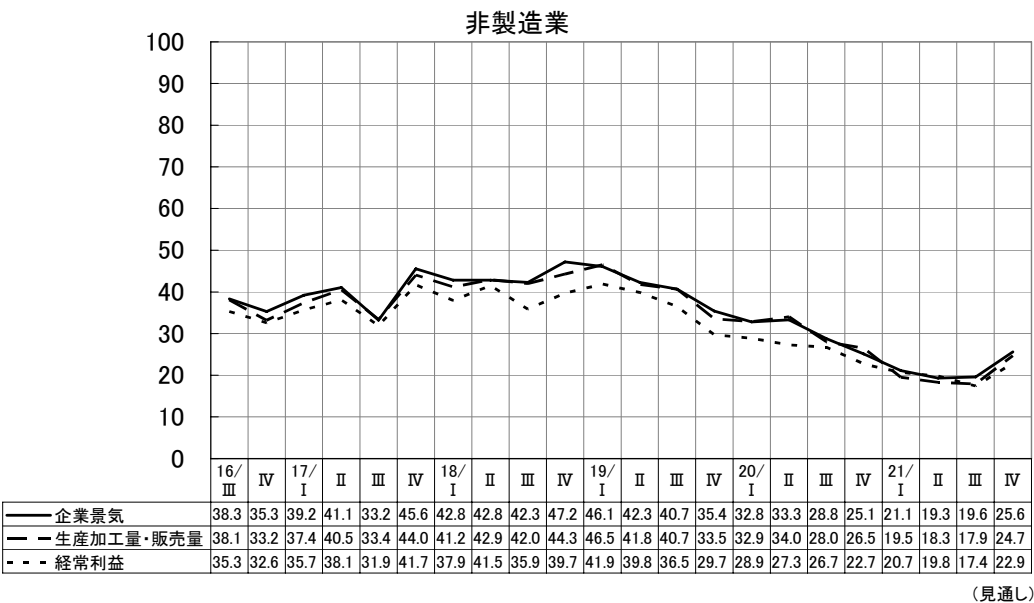
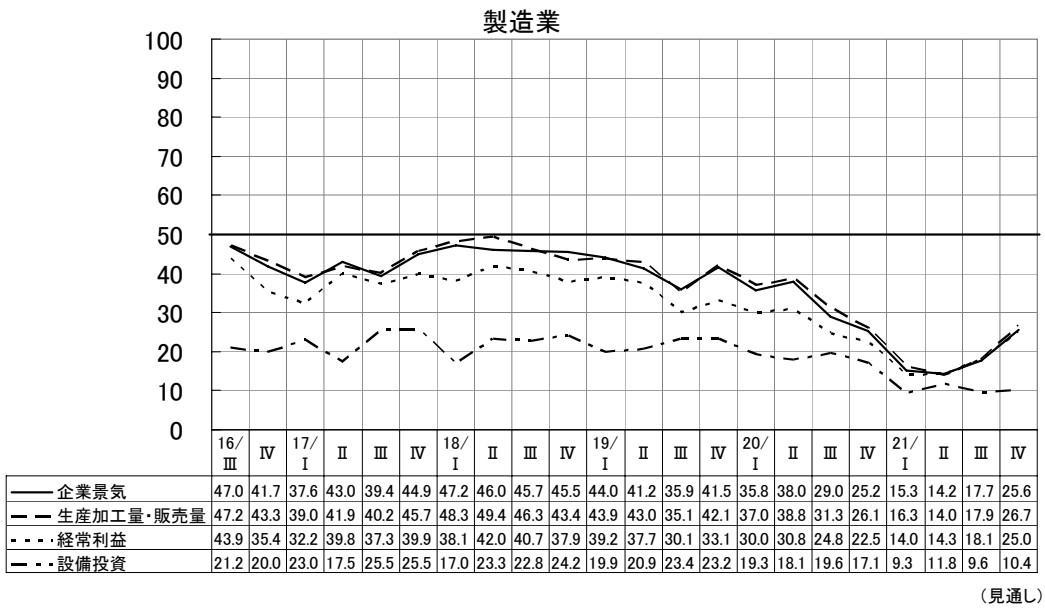
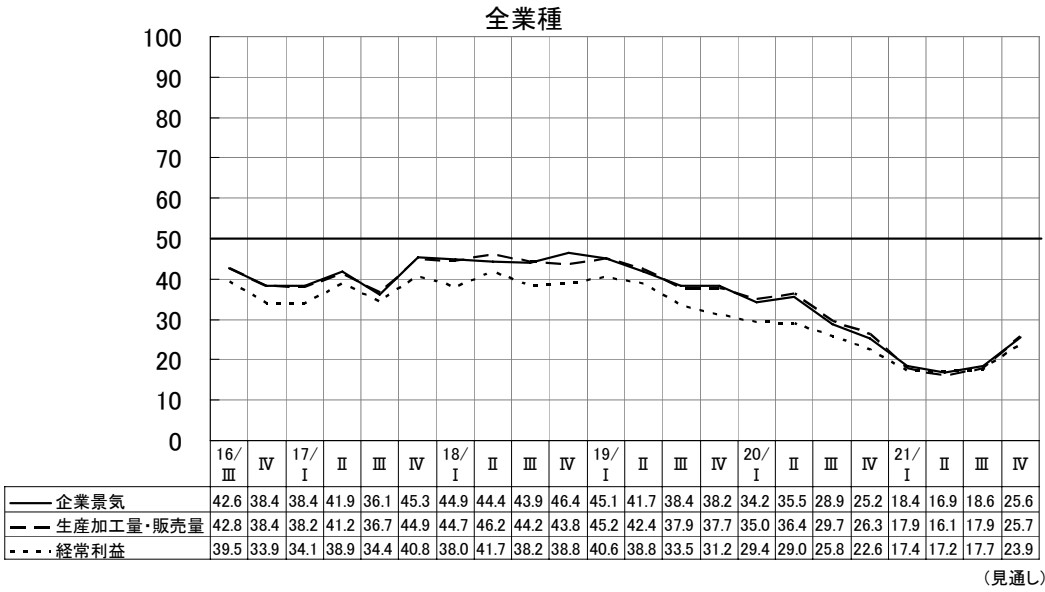
・経営上の不安要素・製造業主要回答



・経営上の不安要素・非製造業主要回答

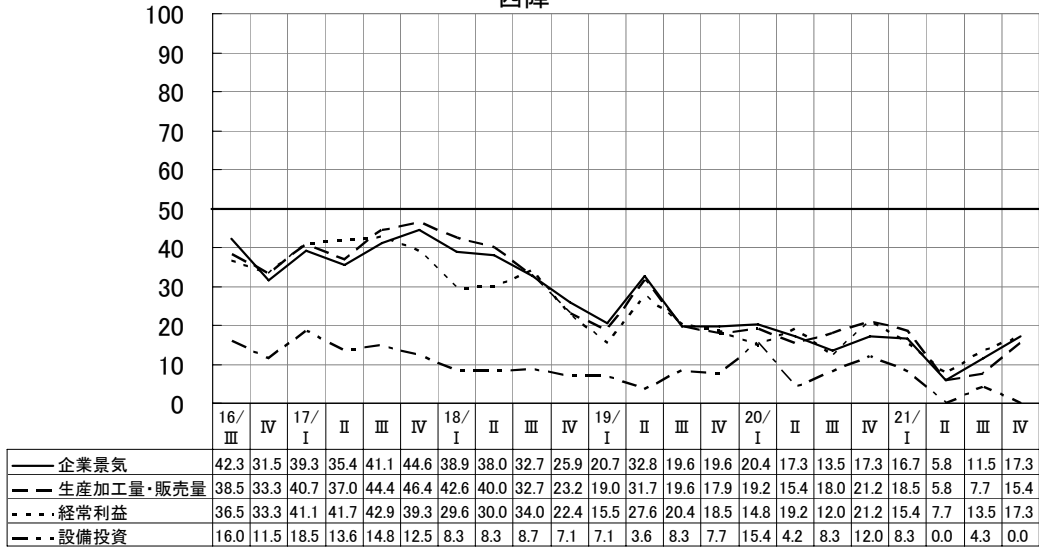


参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。



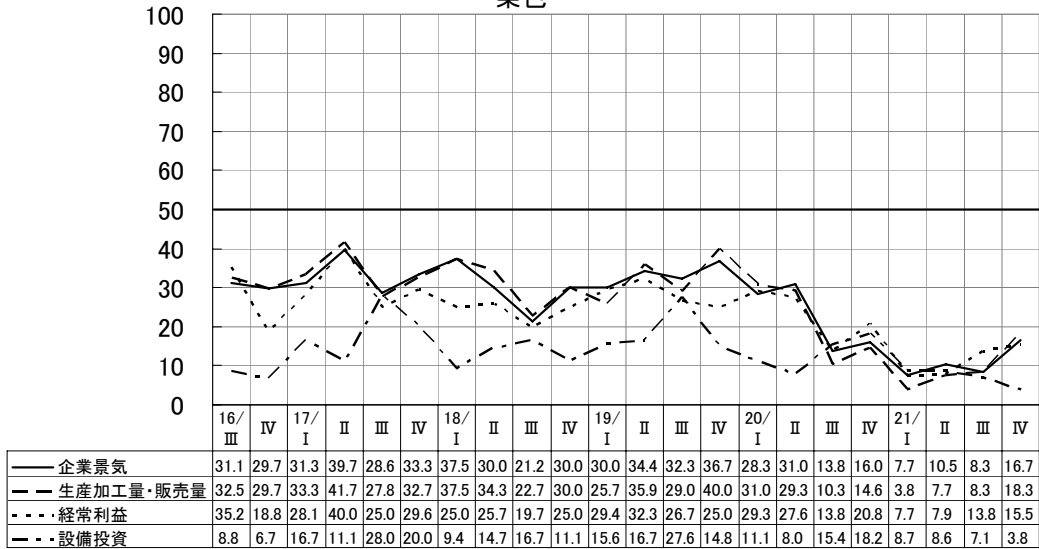
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



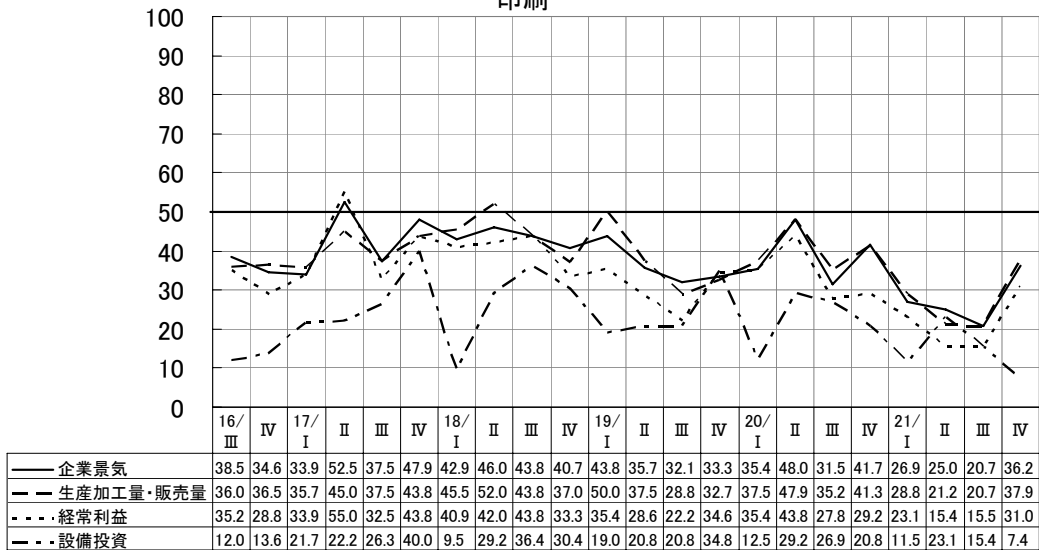
(見通し)

染色



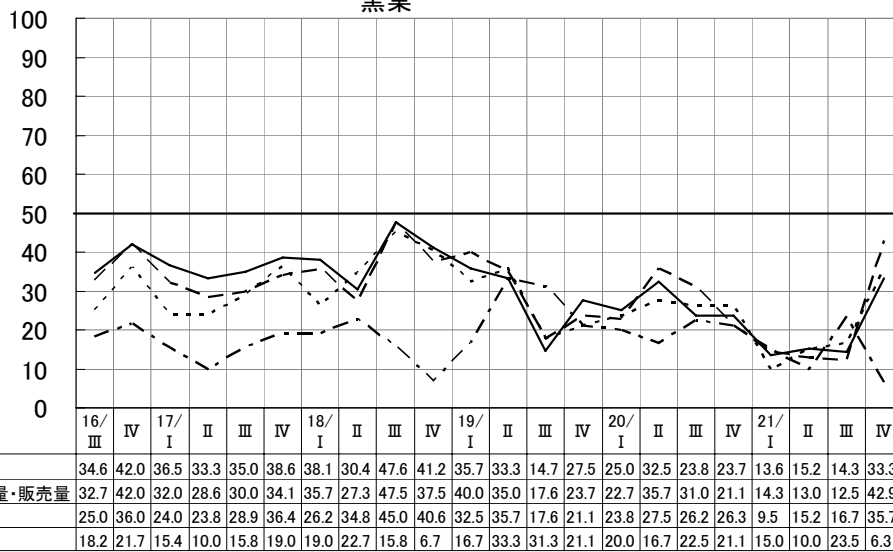
(見通し)

印刷



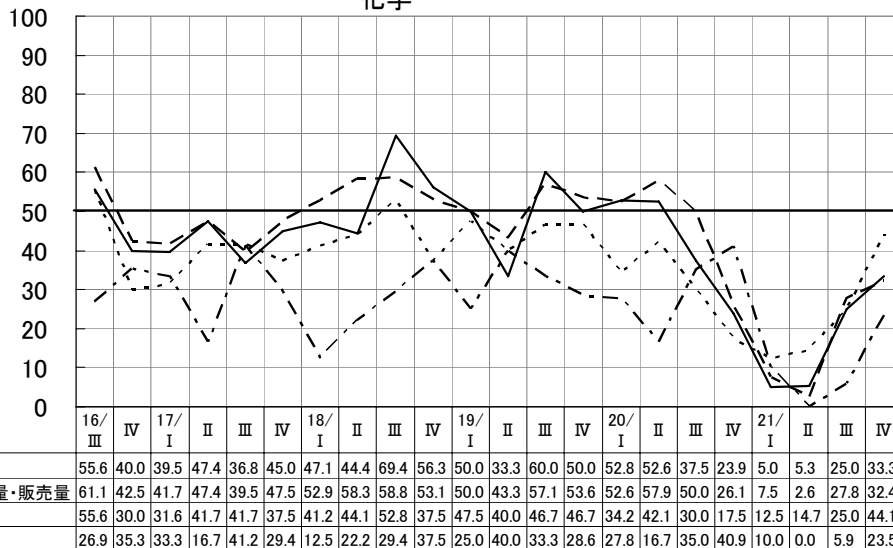
(見通し)

窯業



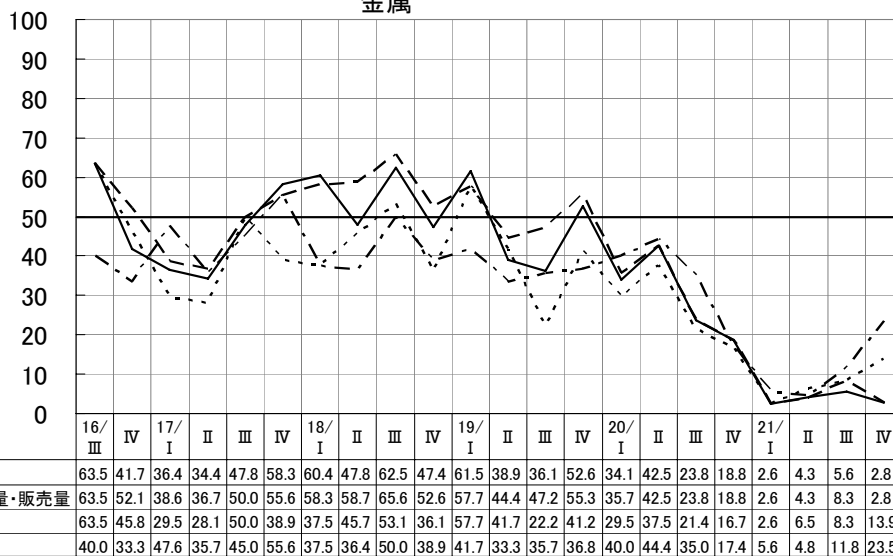
(見通し)

化学



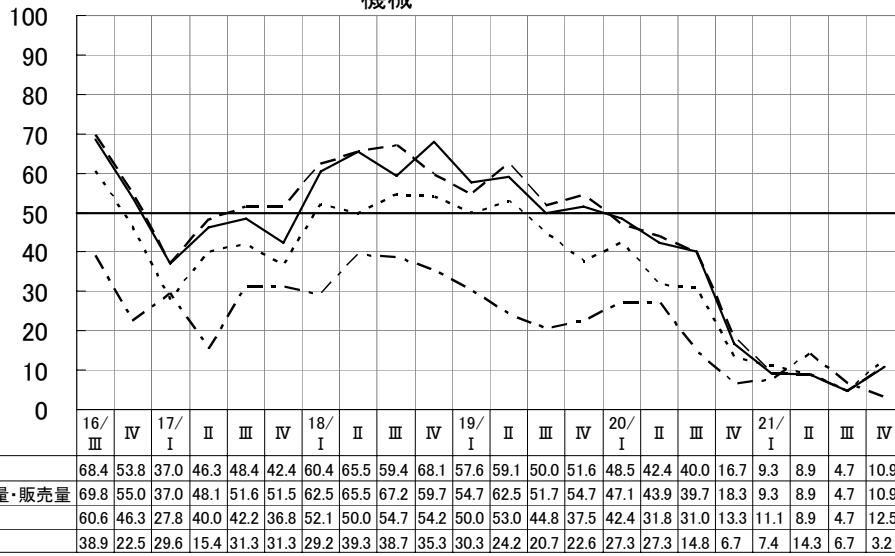
(見通し)

金属



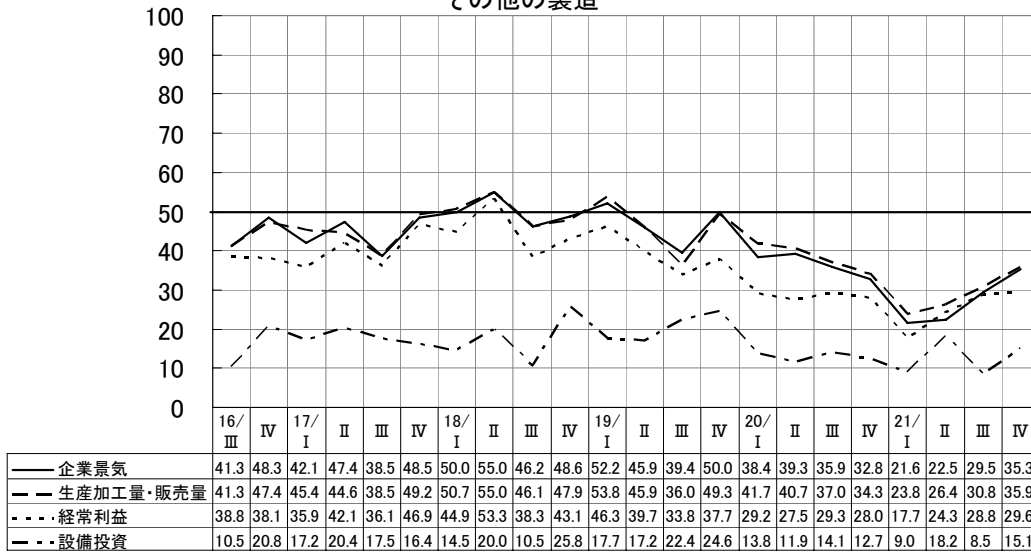
(見通し)

機械



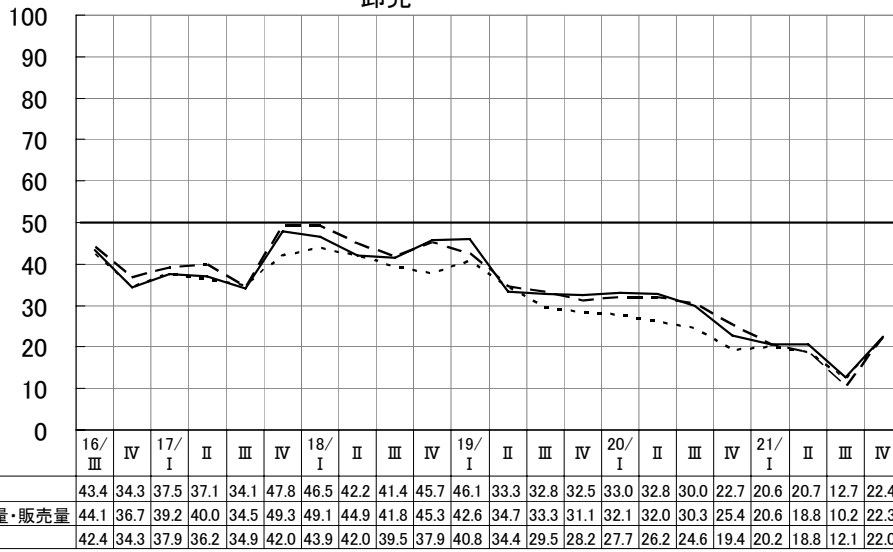
(見通し)

その他の製造



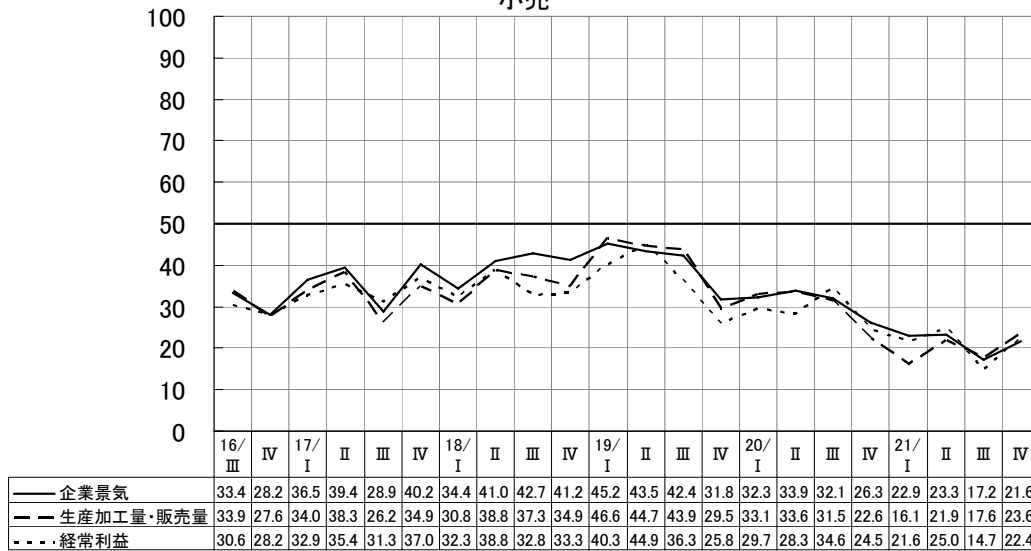
(見通し)

卸売



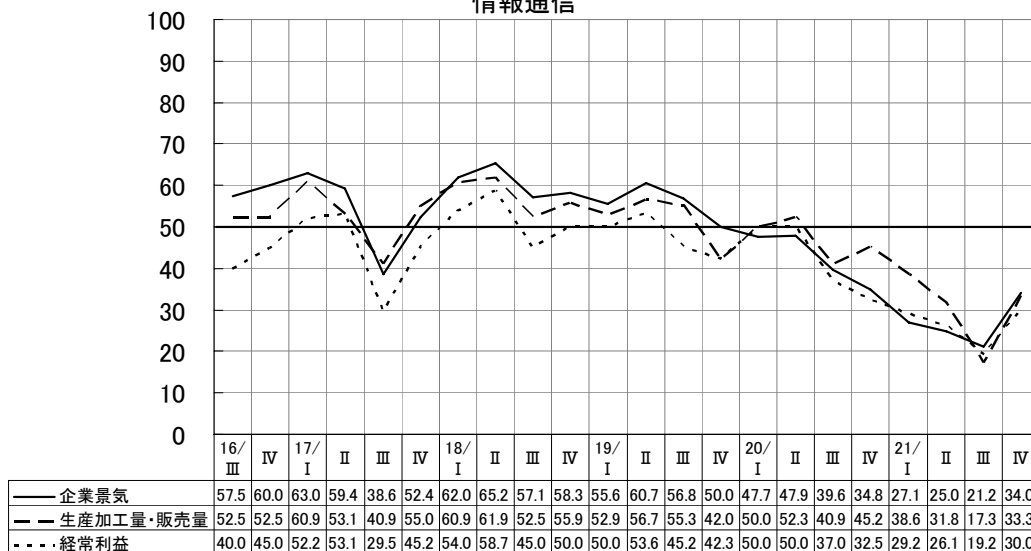
(見通し)

小売



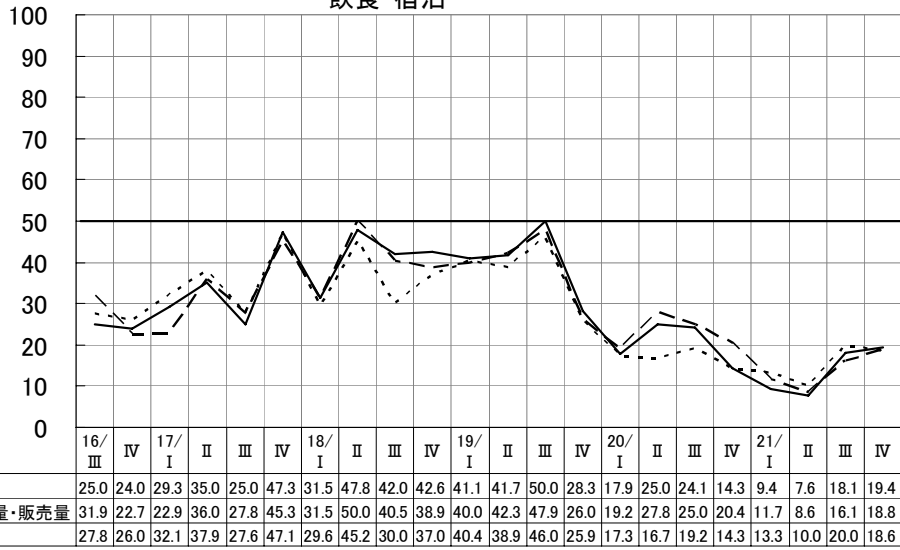
(見通し)

情報通信



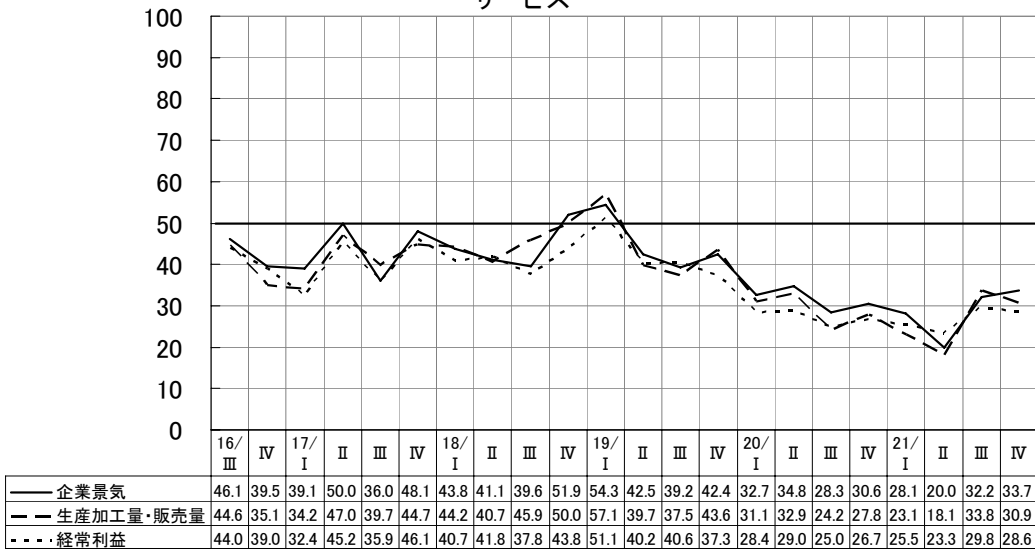
(見通し)

飲食・宿泊



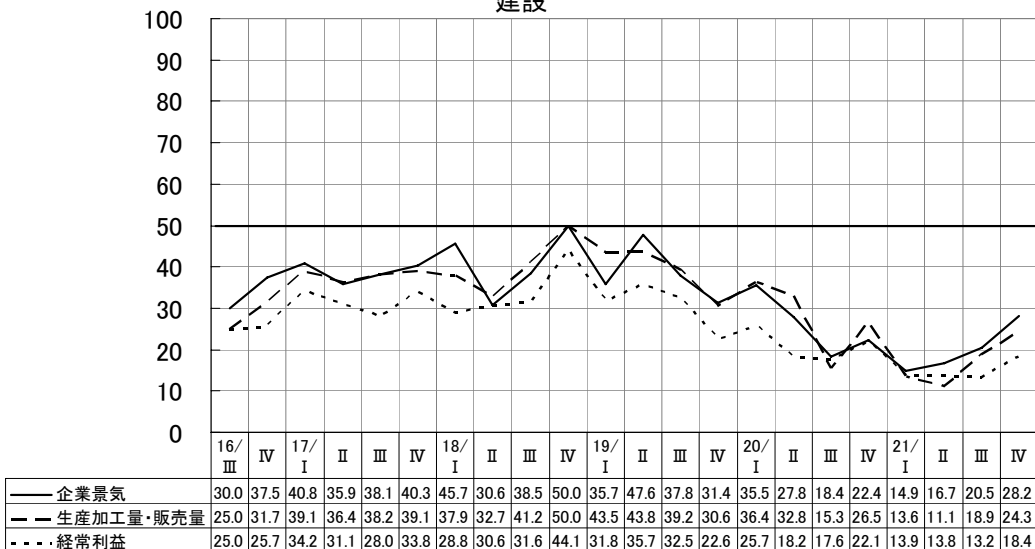
(見通し)

サービス



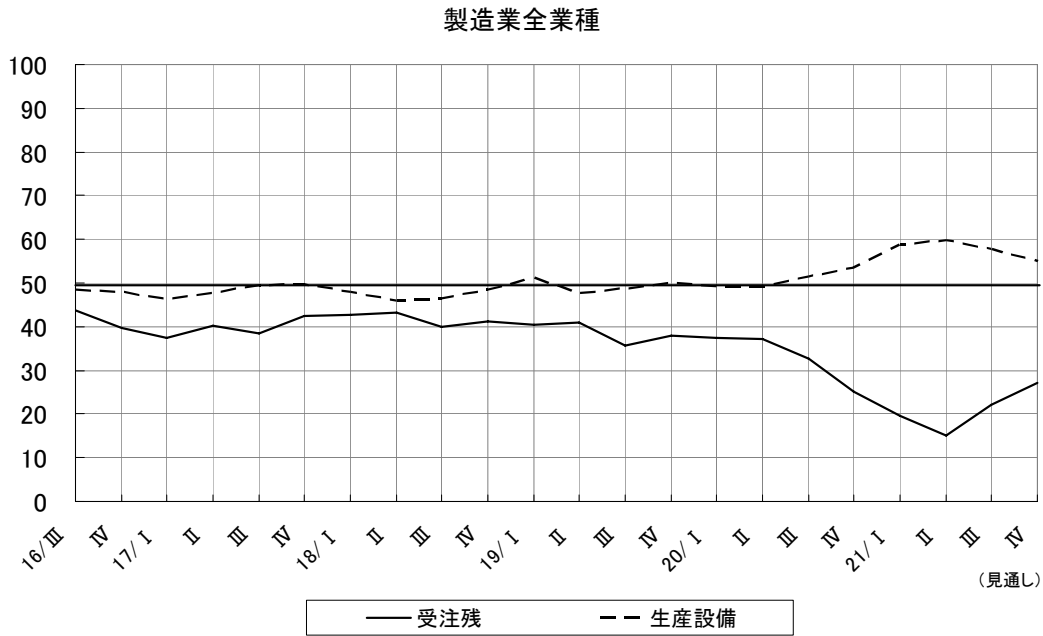
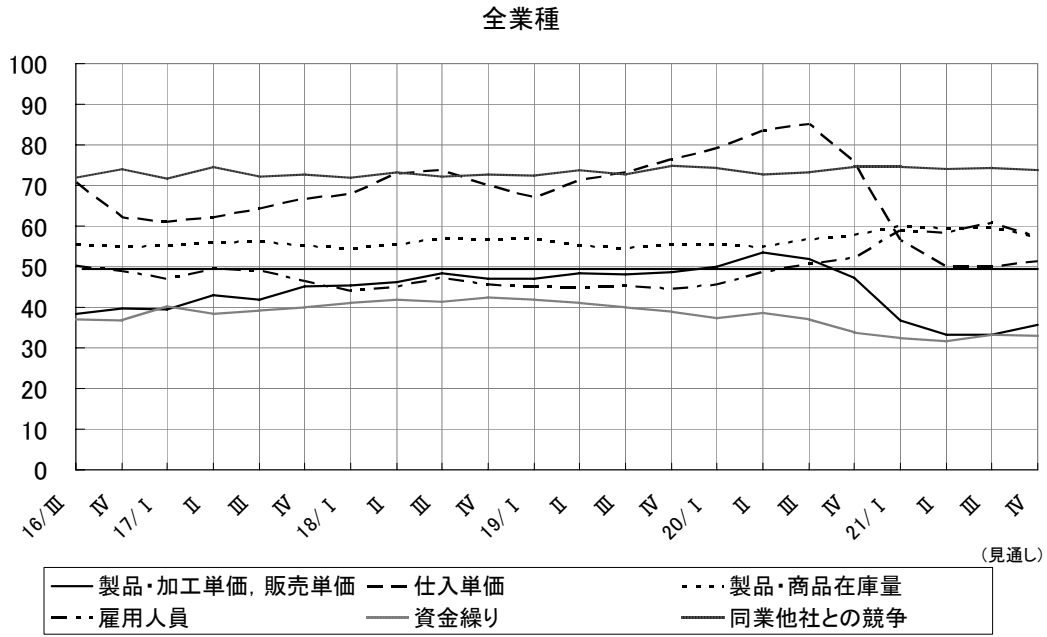
(見通し)

建設

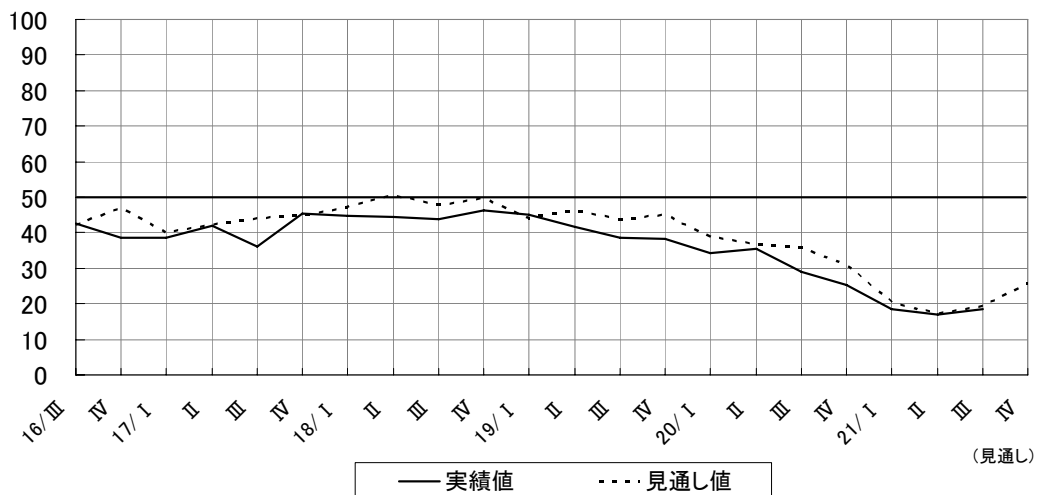


(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量.....	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残.....	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について.....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

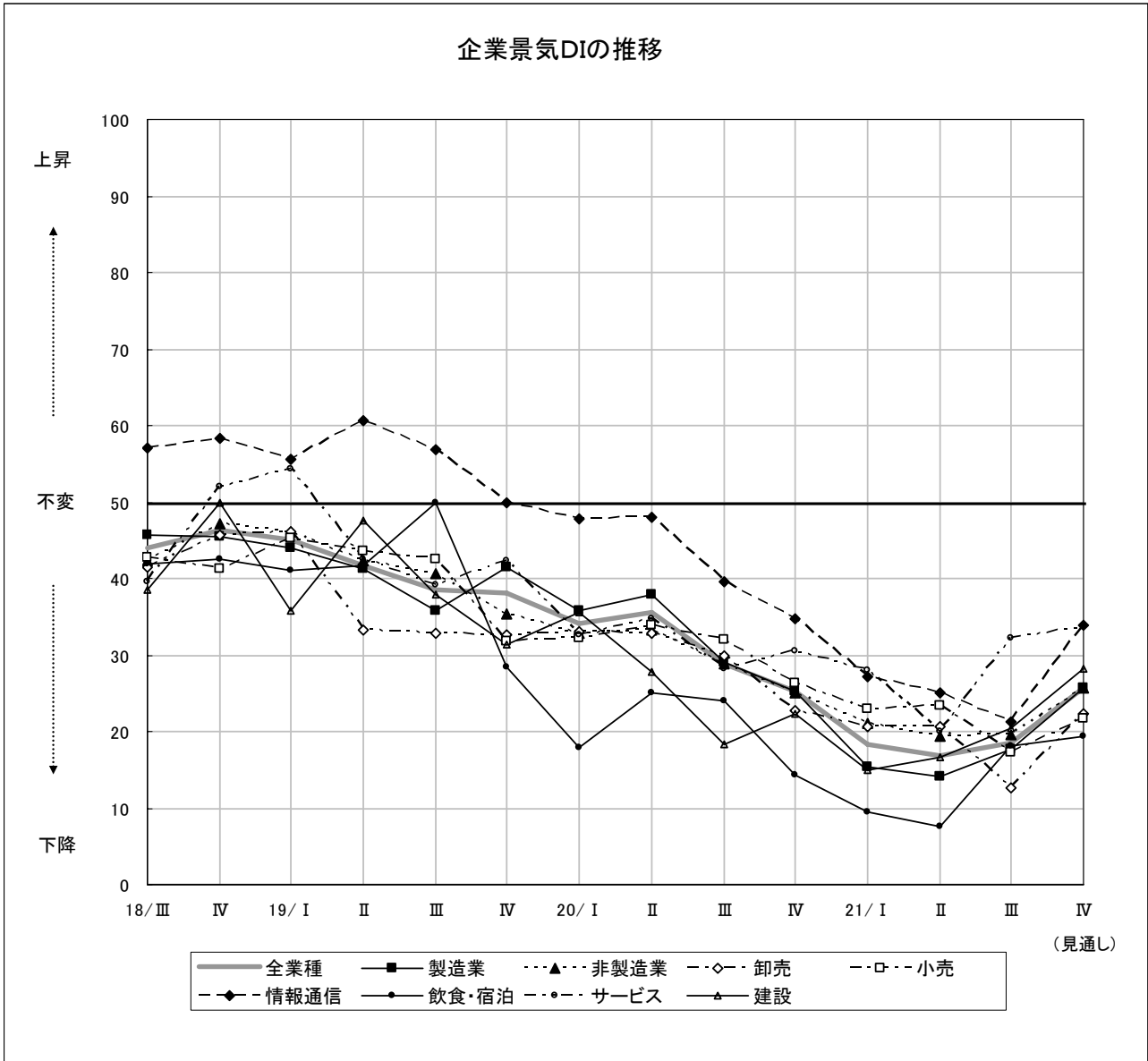


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

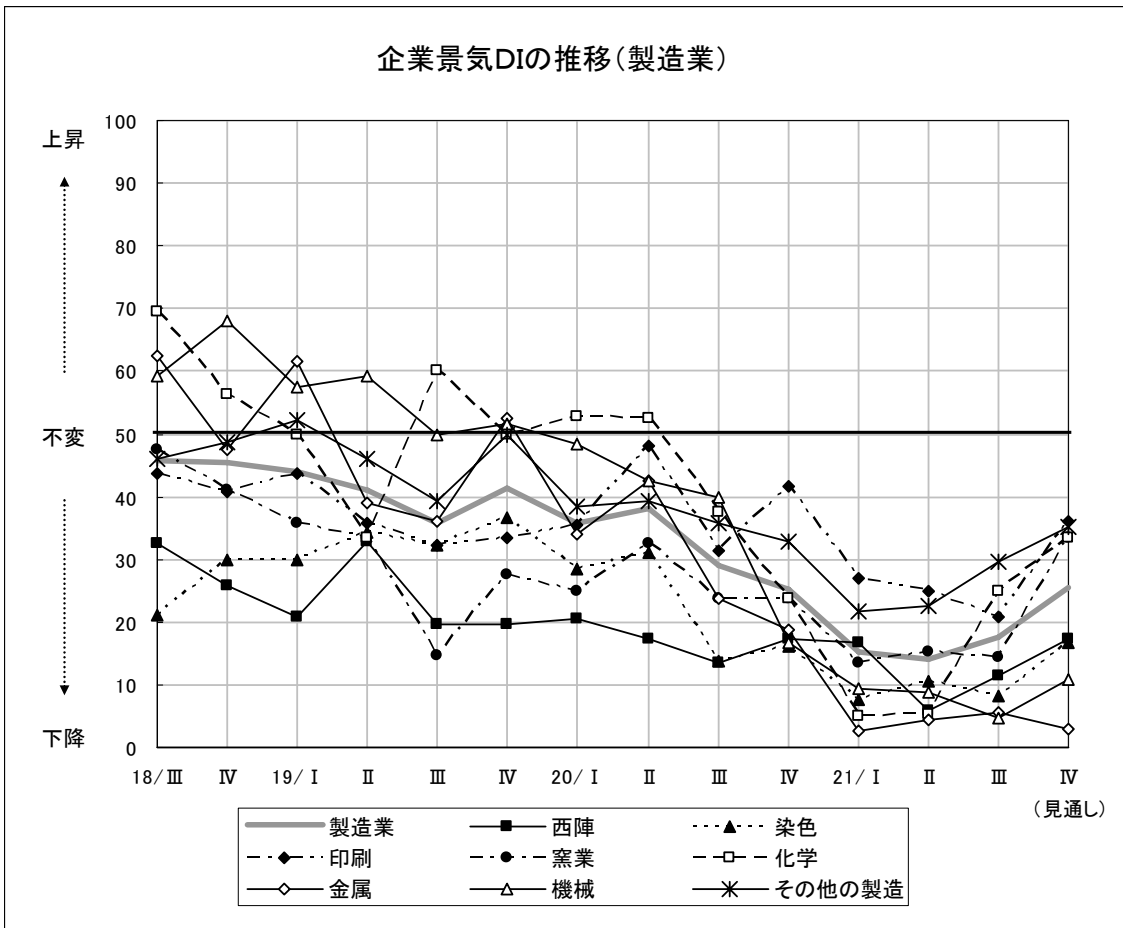


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	16.9	18.6	1.7	25.6	7.0
製造業	14.2	17.7	3.5	25.6	7.9
西陣	5.8	11.5	5.7	17.3	5.8
染色	10.5	8.3	▼ 2.2	16.7	8.4
印刷	25.0	20.7	▼ 4.3	36.2	15.5
窯業	15.2	14.3	▼ 0.9	33.3	19.0
化学	5.3	25.0	19.7	33.3	8.3
金属	4.3	5.6	1.3	2.8	▼ 2.8
機械	8.9	4.7	▼ 4.2	10.9	6.2
その他の製造	22.5	29.5	7.0	35.3	5.8
非製造業	19.3	19.6	0.3	25.6	6.0
卸売	20.7	12.7	▼ 8.0	22.4	9.7
小売	23.3	17.2	▼ 6.1	21.6	4.4
情報通信	25.0	21.2	▼ 3.8	34.0	12.8
飲食・宿泊	7.6	18.1	10.5	19.4	1.3
サービス	20.0	32.2	12.2	33.7	1.5
建設	16.7	20.5	3.8	28.2	7.7
観光関連	5.7	15.3	9.6	24.0	8.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

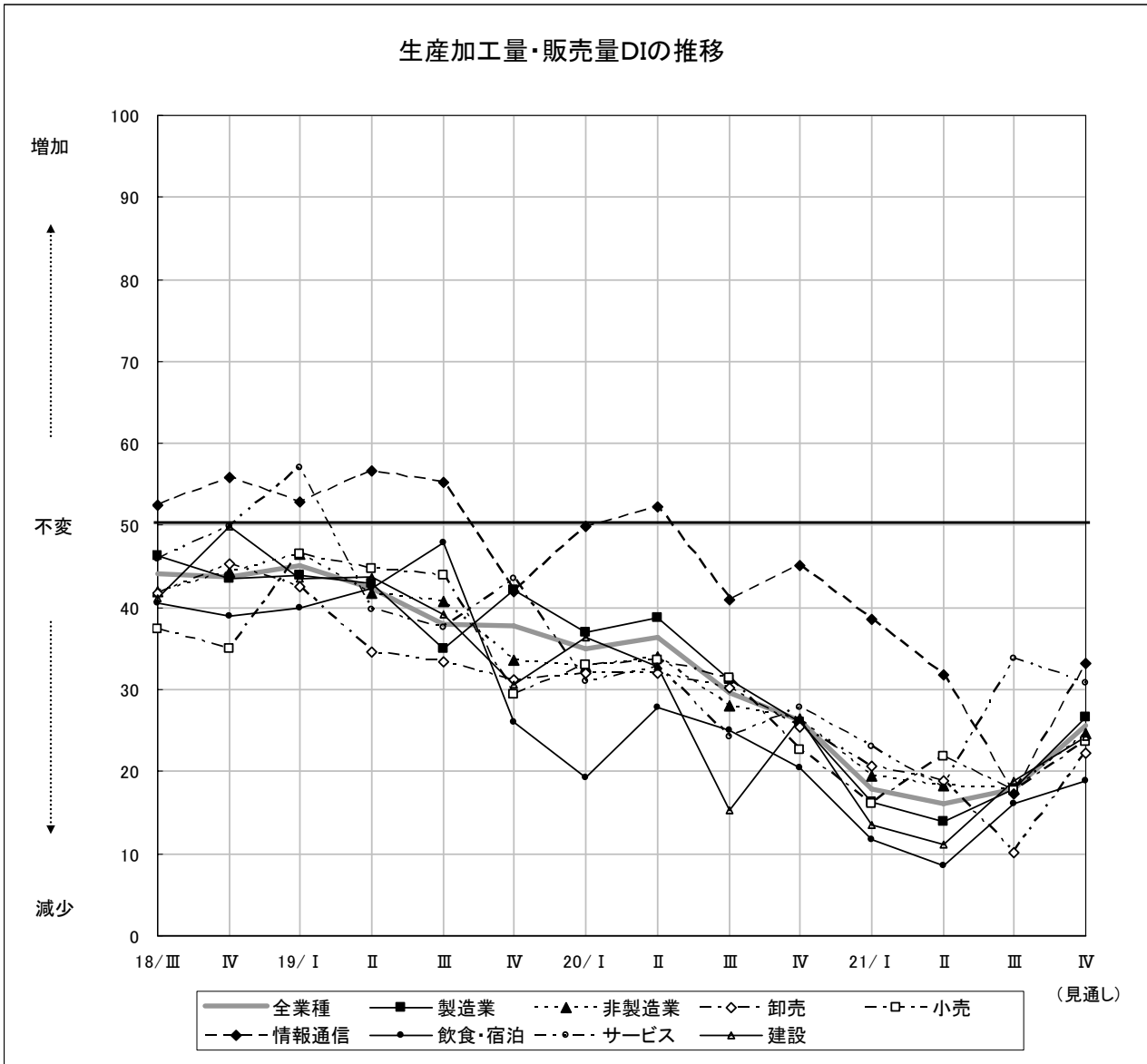


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

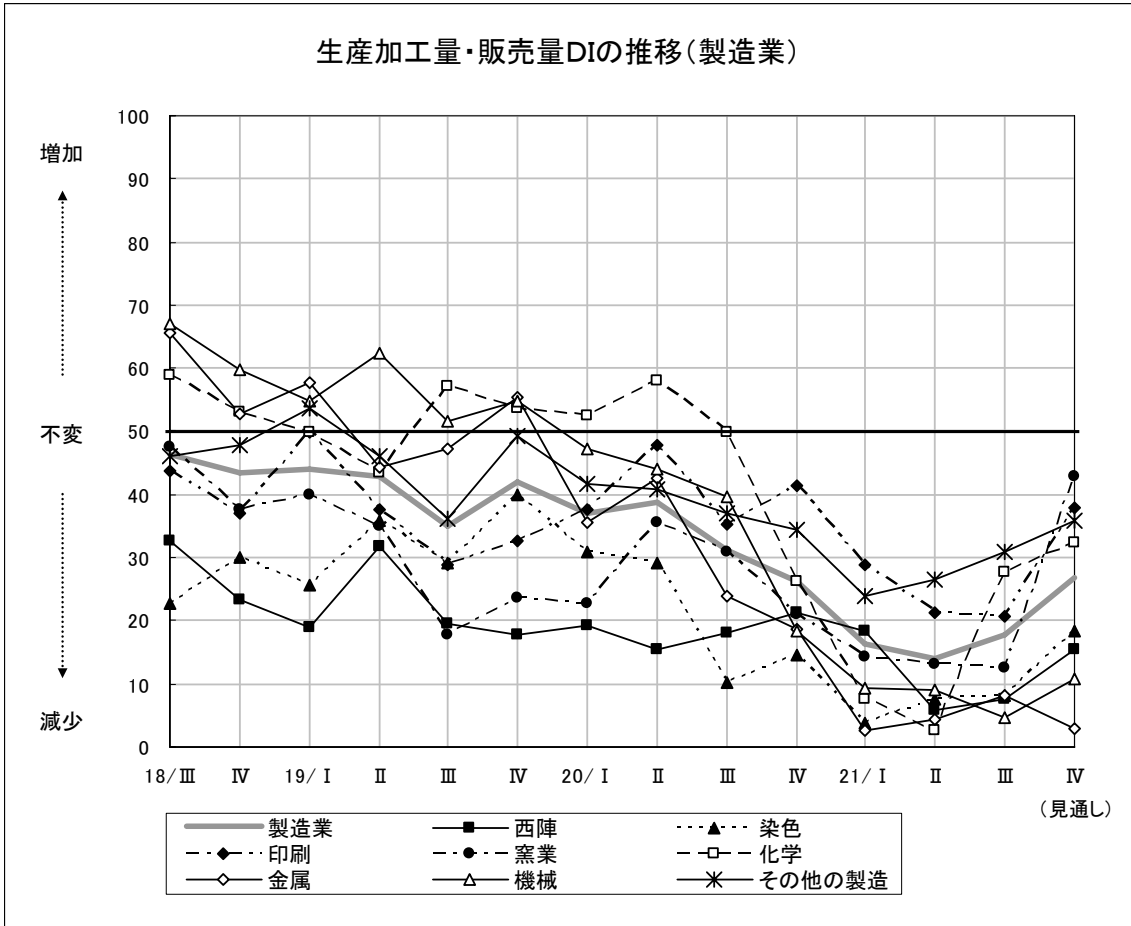


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	16.1	17.9	1.8	25.7	7.8
製造業	14.0	17.9	3.9	26.7	8.8
西陣	5.8	7.7	1.9	15.4	7.7
染色	7.7	8.3	0.6	18.3	10.0
印刷	21.2	20.7	▼ 0.5	37.9	17.2
窯業	13.0	12.5	▼ 0.5	42.9	30.4
化学	2.6	27.8	25.2	32.4	4.6
金属	4.3	8.3	4.0	2.8	▼ 5.5
機械	8.9	4.7	▼ 4.2	10.9	6.2
その他の製造	26.4	30.8	4.4	35.9	5.1
非製造業	18.3	17.9	▼ 0.4	24.7	6.8
卸売	18.8	10.2	▼ 8.6	22.3	12.1
小売	21.9	17.6	▼ 4.3	23.6	6.0
情報通信	31.8	17.3	▼ 14.5	33.3	16.0
飲食・宿泊	8.6	16.1	7.5	18.8	2.7
サービス	18.1	33.8	15.7	30.9	▼ 2.9
建設	11.1	18.9	7.8	24.3	5.4
観光関連	8.8	15.6	6.8	23.9	8.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移 (全体)

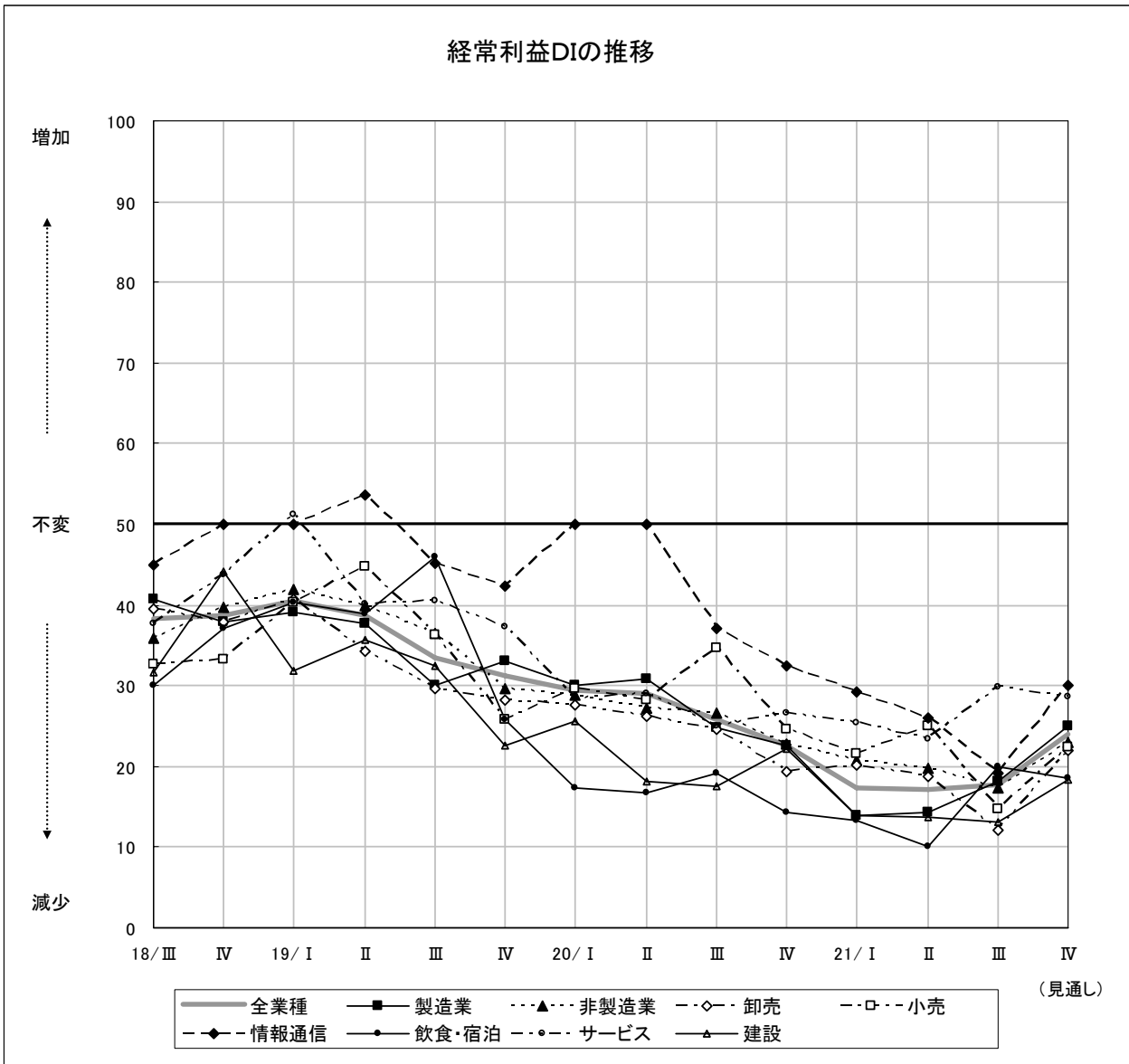


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

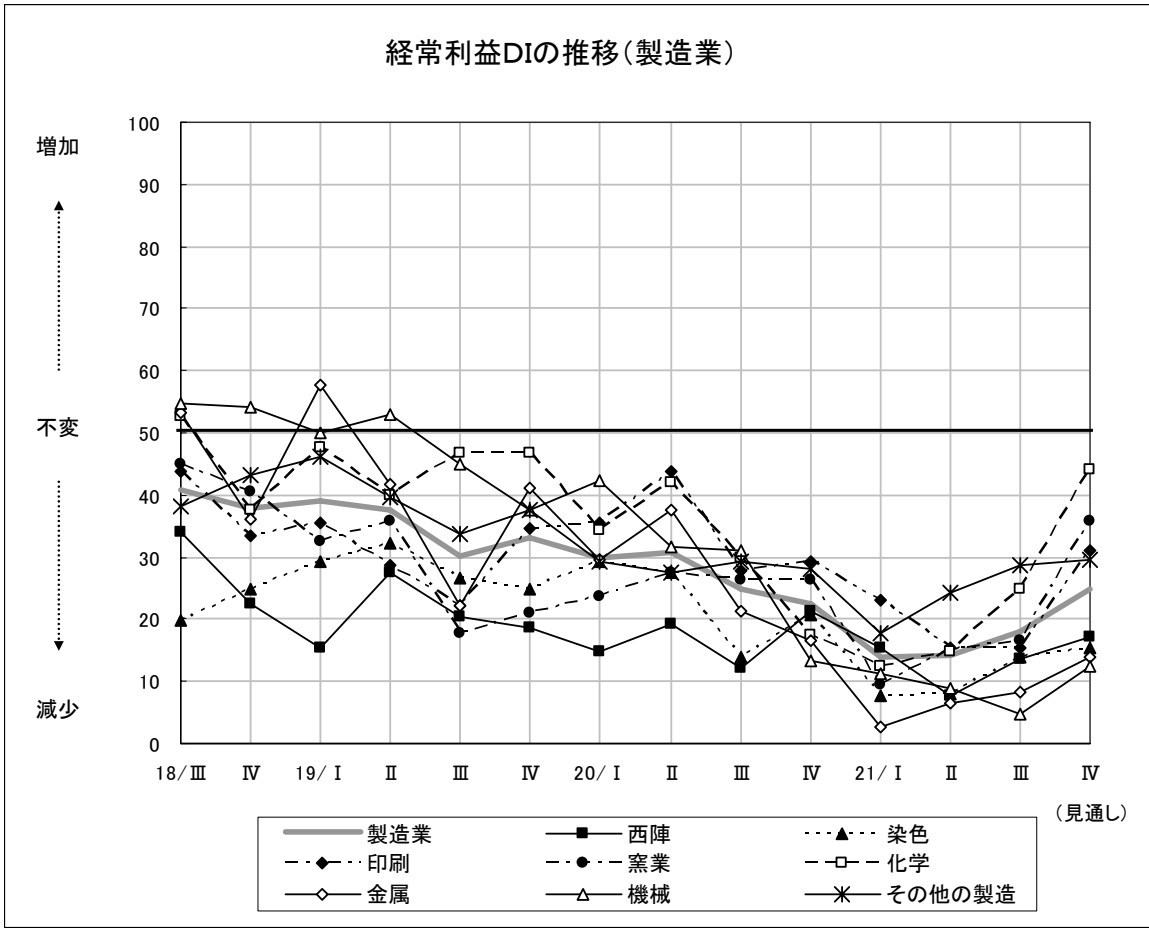


表3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	17.2	17.7	0.5	23.9	6.2
製造業	14.3	18.1	3.8	25.0	6.9
西陣	7.7	13.5	5.8	17.3	3.8
染色	7.9	13.8	5.9	15.5	1.7
印刷	15.4	15.5	0.1	31.0	15.5
窯業	15.2	16.7	1.5	35.7	19.0
化学	14.7	25.0	10.3	44.1	19.1
金属	6.5	8.3	1.8	13.9	5.6
機械	8.9	4.7	▼ 4.2	12.5	7.8
その他の製造	24.3	28.8	4.5	29.6	0.8
非製造業	19.8	17.4	▼ 2.4	22.9	5.5
卸売	18.8	12.1	▼ 6.7	22.0	9.9
小売	25.0	14.7	▼ 10.3	22.4	7.7
情報通信	26.1	19.2	▼ 6.9	30.0	10.8
飲食・宿泊	10.0	20.0	10.0	18.6	▼ 1.4
サービス	23.3	29.8	6.5	28.6	▼ 1.2
建設	13.8	13.2	▼ 0.6	18.4	5.2
観光関連	12.2	16.3	4.1	24.0	7.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

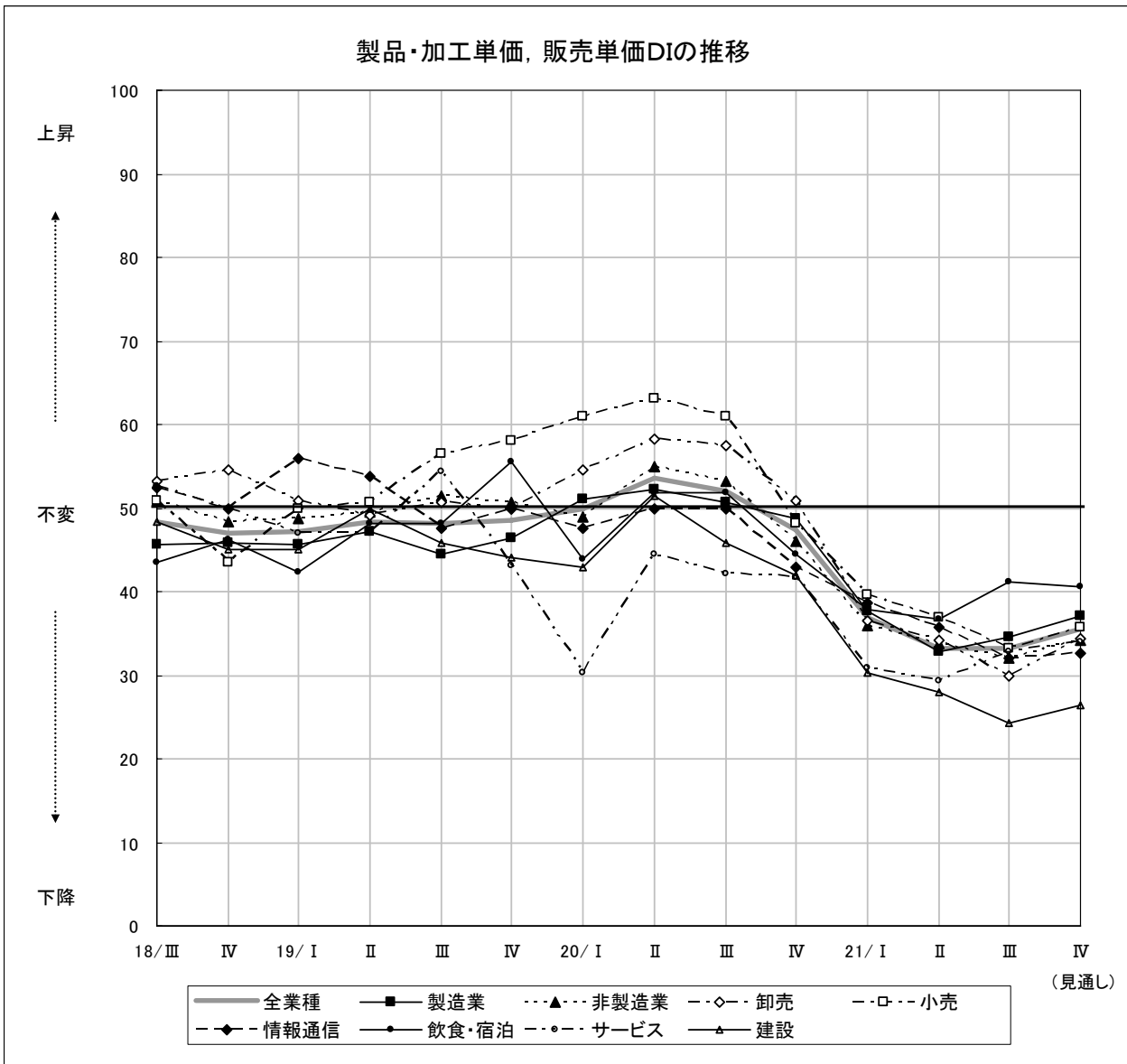


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

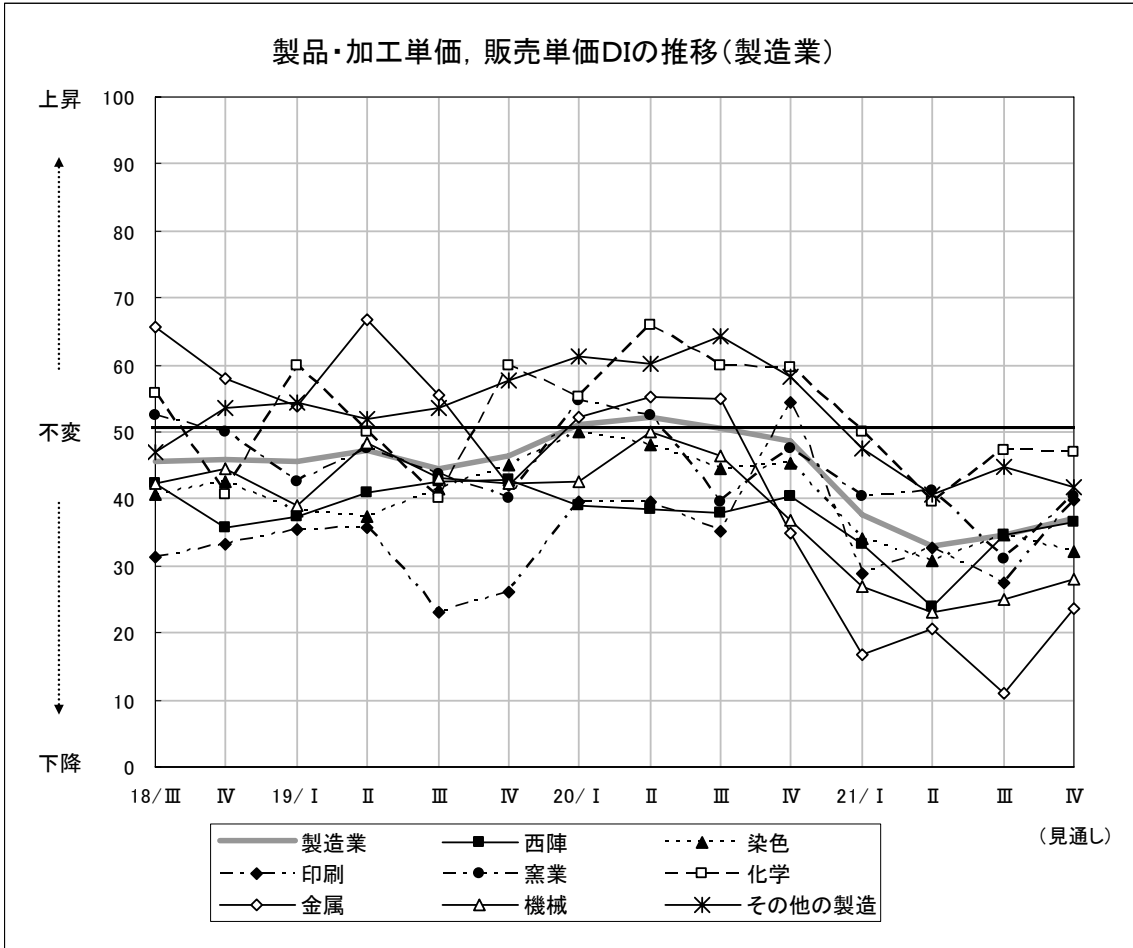


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	33.3	33.3	0.0	35.6	2.3
製造業	32.9	34.6	1.7	37.0	2.4
西陣	24.0	34.6	10.6	36.5	1.9
染色	30.8	34.5	3.7	32.1	▼ 2.4
印刷	32.7	27.6	▼ 5.1	39.7	12.1
窯業	41.3	31.0	▼ 10.3	40.5	9.5
化学	39.5	47.2	7.7	47.1	▼ 0.1
金属	20.5	11.1	▼ 9.4	23.5	12.4
機械	23.2	25.0	1.8	28.1	3.1
その他の製造	40.7	44.8	4.1	41.8	▼ 3.0
非製造業	33.7	32.0	▼ 1.7	34.1	2.1
卸売	34.1	30.0	▼ 4.1	34.4	4.4
小売	36.8	33.3	▼ 3.5	35.7	2.4
情報通信	35.7	32.0	▼ 3.7	32.6	0.6
飲食・宿泊	36.7	41.2	4.5	40.6	▼ 0.6
サービス	29.4	32.8	3.4	33.9	1.1
建設	27.9	24.3	▼ 3.6	26.4	2.1
観光関連	39.0	41.3	2.3	40.7	▼ 0.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移 (全体)

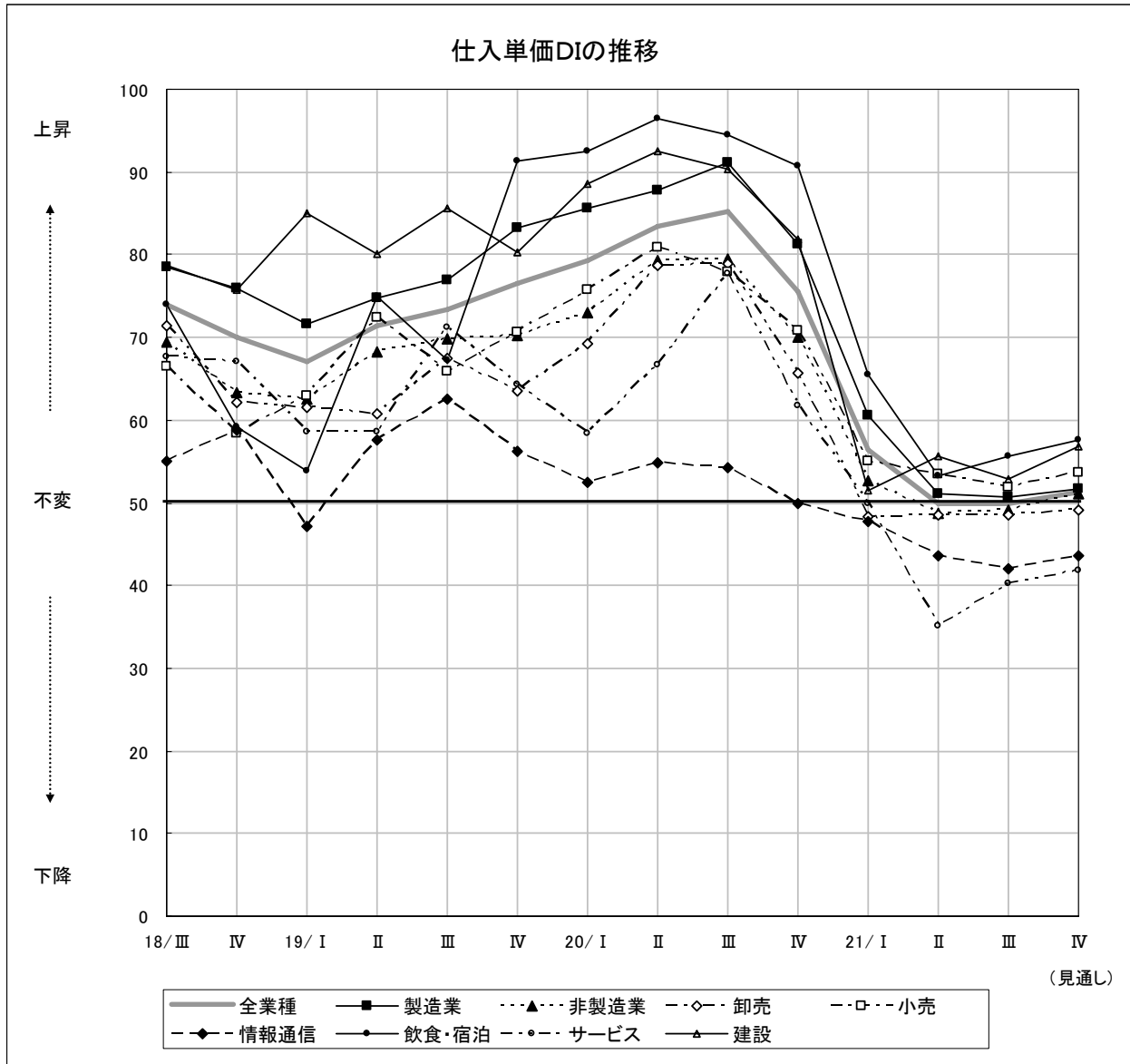


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

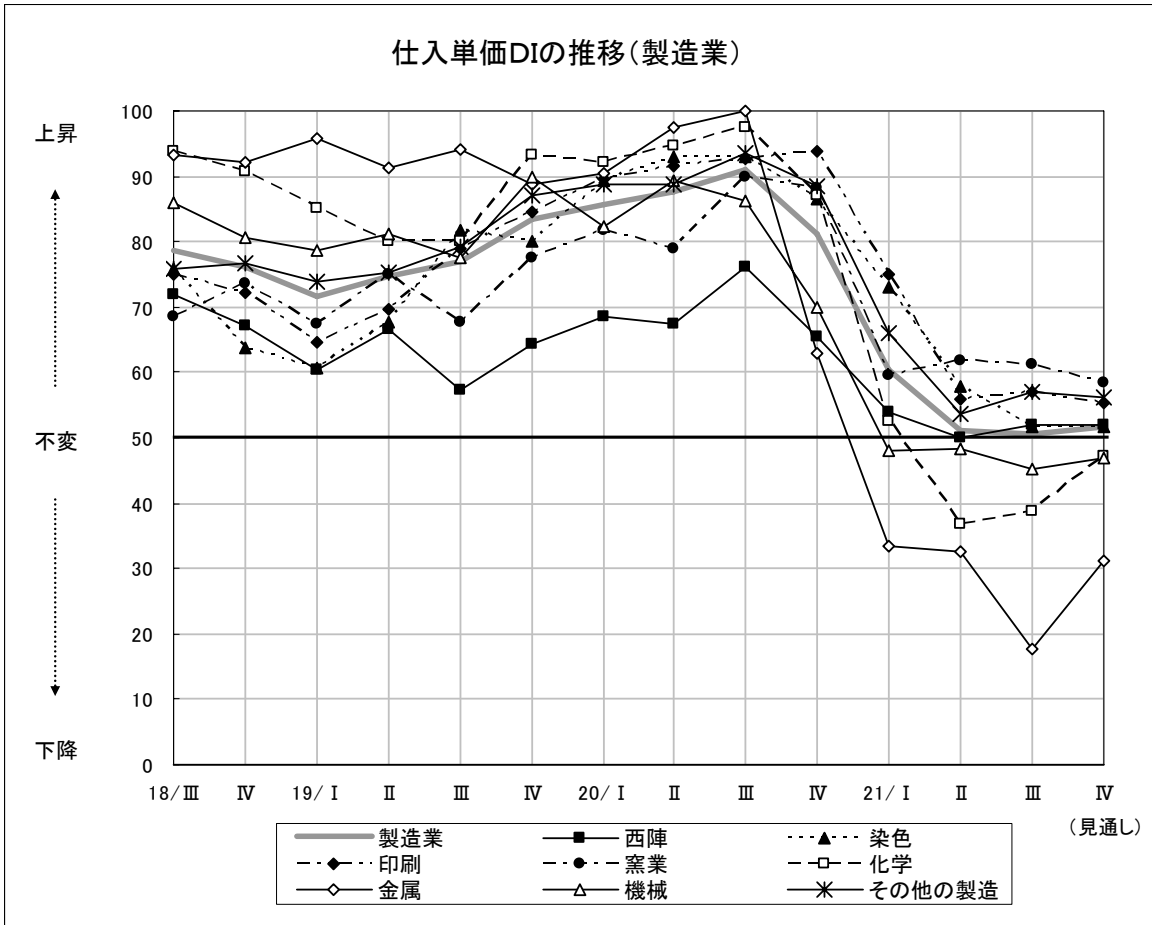


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	49.9	49.9	0.0	51.3	1.4
製造業	51.0	50.6	▼ 0.4	51.7	1.1
西陣	50.0	51.9	1.9	52.0	0.1
染色	57.9	51.7	▼ 6.2	51.7	0.0
印刷	55.8	56.9	1.1	55.2	▼ 1.7
窯業	61.9	61.1	▼ 0.8	58.3	▼ 2.8
化学	36.8	38.9	2.1	47.1	8.2
金属	32.6	17.6	▼ 15.0	31.3	13.7
機械	48.2	45.3	▼ 2.9	46.9	1.6
その他の製造	53.6	57.1	3.5	56.1	▼ 1.0
非製造業	48.8	49.2	0.4	51.0	1.8
卸売	48.6	48.5	▼ 0.1	49.2	0.7
小売	53.5	51.8	▼ 1.7	53.6	1.8
情報通信	43.5	42.0	▼ 1.5	43.5	1.5
飲食・宿泊	53.2	55.7	2.5	57.6	1.9
サービス	35.1	40.3	5.2	41.9	1.6
建設	55.6	52.8	▼ 2.8	56.9	4.1
観光関連	59.3	57.3	▼ 2.0	56.5	▼ 0.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

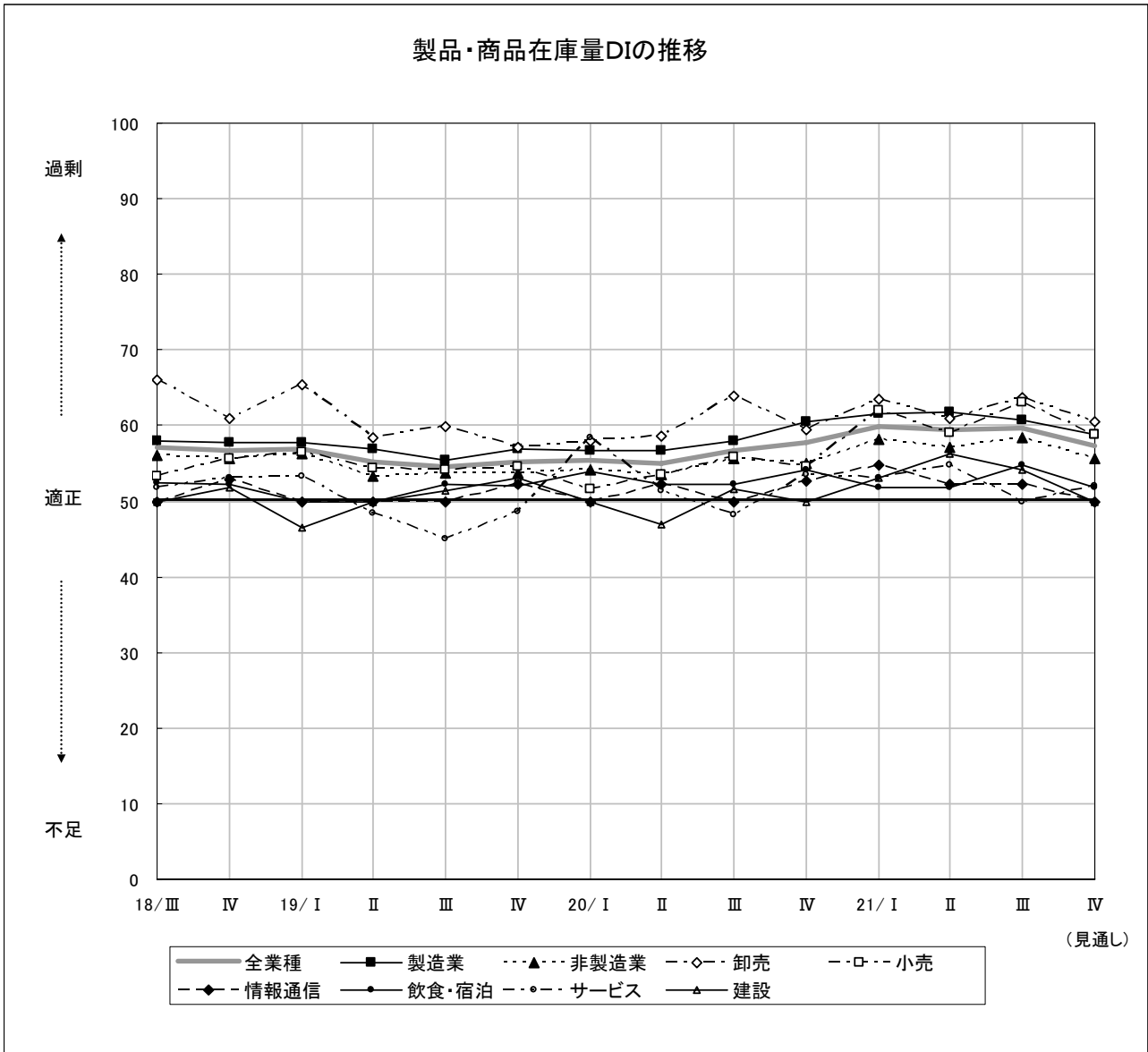


図12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

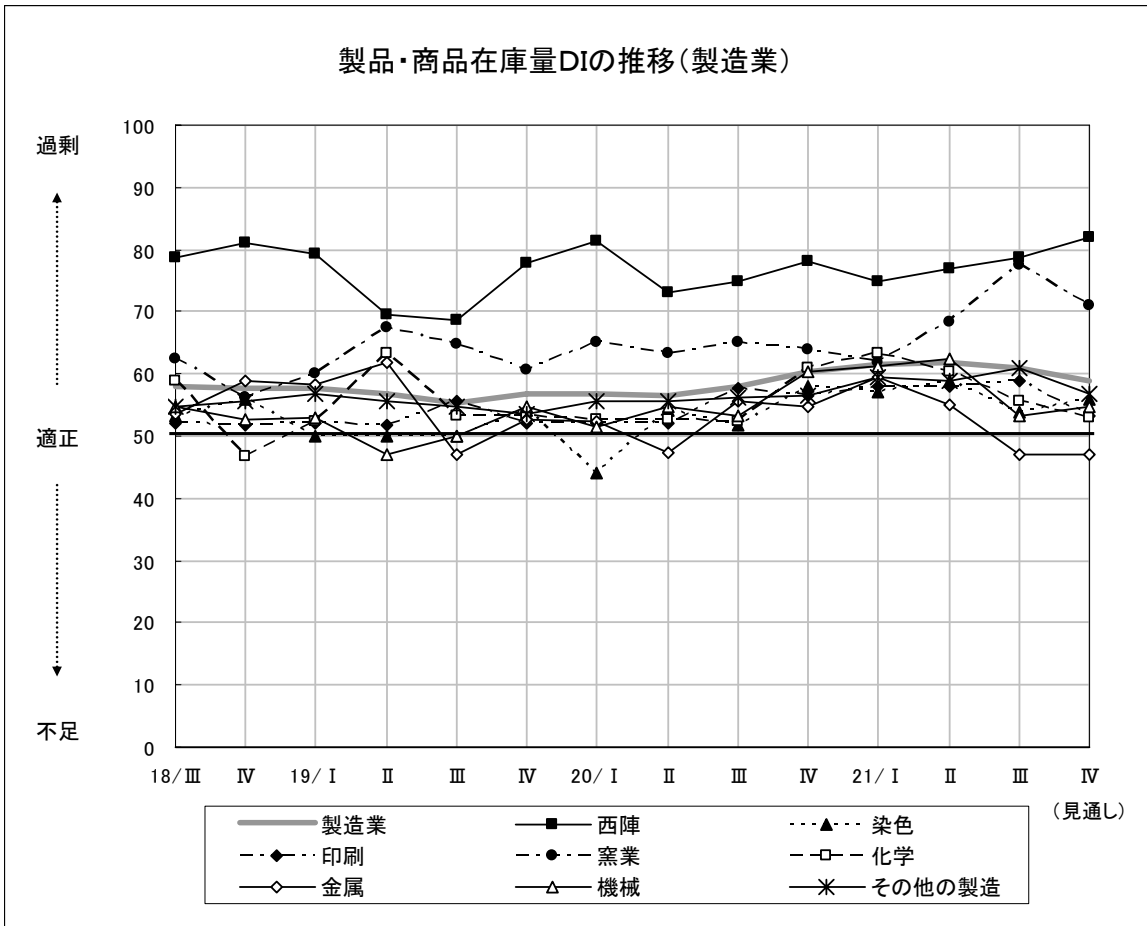


表6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	59.5	59.6	0.1	57.3	▼ 2.3
製造業	61.8	60.8	▼ 1.0	58.9	▼ 1.9
西陣	76.9	78.8	1.9	82.0	3.2
染色	58.8	53.8	▼ 5.0	55.8	2.0
印刷	58.0	58.9	0.9	53.4	▼ 5.5
窯業	68.2	77.5	9.3	71.1	▼ 6.4
化学	60.5	55.6	▼ 4.9	53.1	▼ 2.5
金属	55.0	47.1	▼ 7.9	46.9	▼ 0.2
機械	62.5	53.2	▼ 9.3	54.8	1.6
その他の製造	58.8	60.8	2.0	56.8	▼ 4.0
非製造業	57.1	58.4	1.3	55.6	▼ 2.8
卸売	60.9	63.8	2.9	60.6	▼ 3.2
小売	59.1	63.0	3.9	58.9	▼ 4.1
情報通信	52.2	52.2	0.0	50.0	▼ 2.2
飲食・宿泊	51.7	54.7	3.0	51.7	▼ 3.0
サービス	54.8	50.0	▼ 4.8	52.1	2.1
建設	56.3	54.2	▼ 2.1	50.0	▼ 4.2
観光関連	58.3	62.2	3.9	58.1	▼ 4.1

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移（全体）

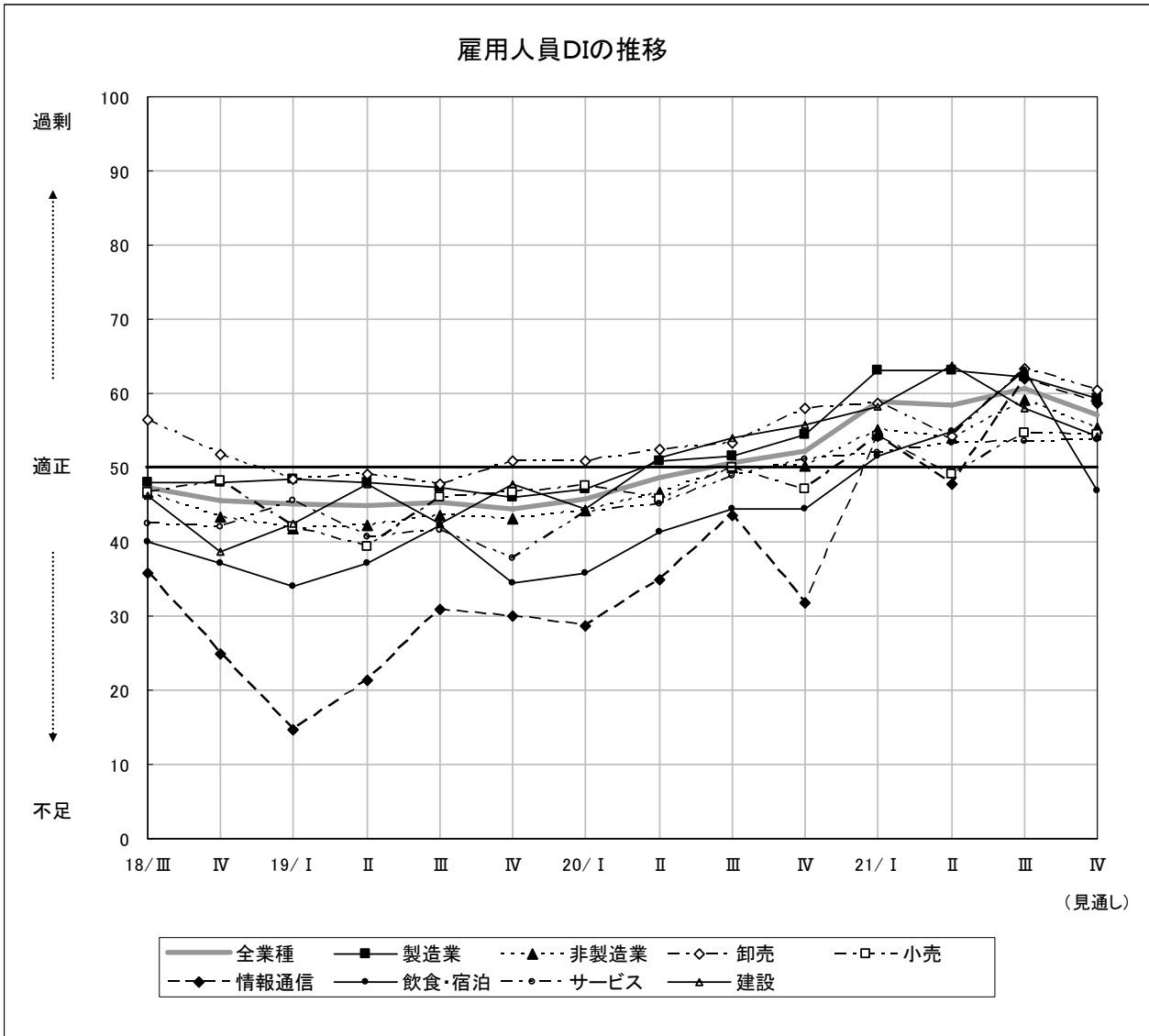


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

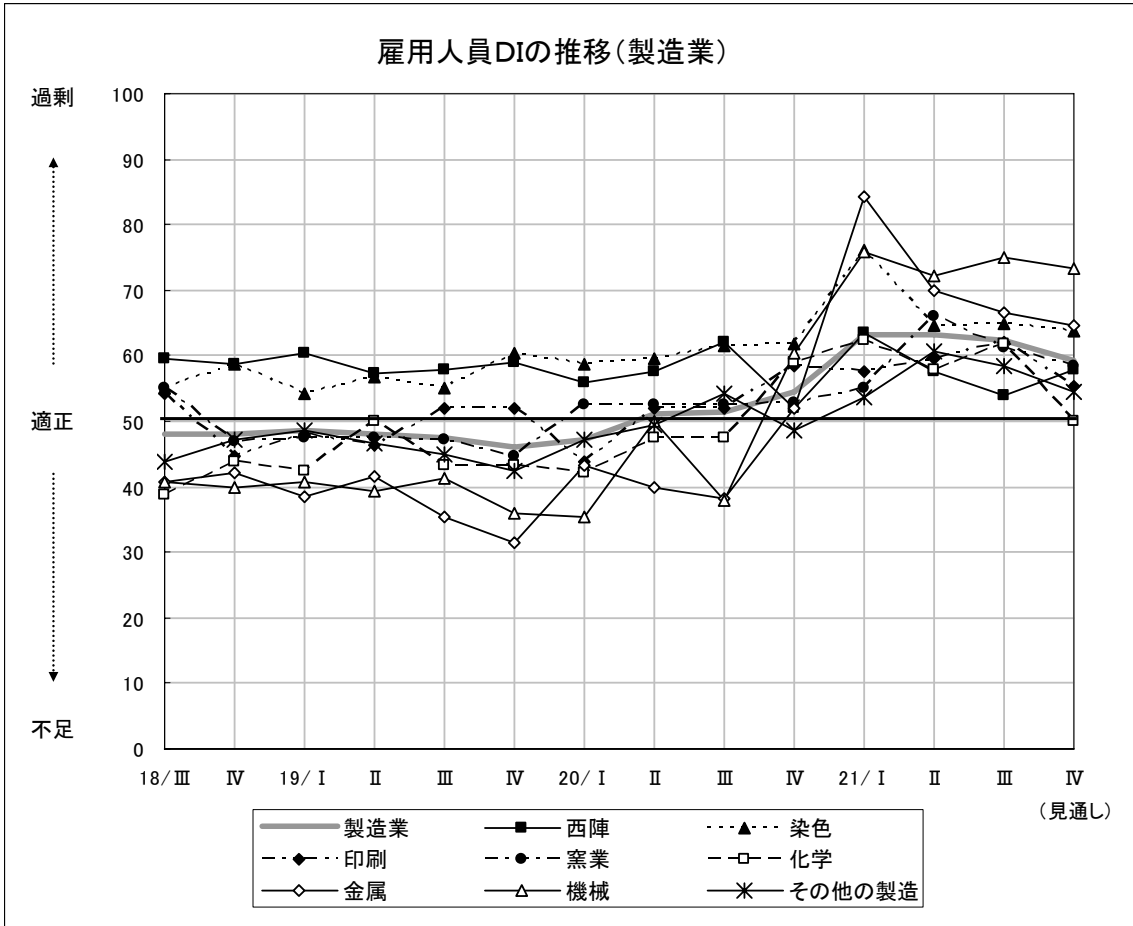


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	58.4	60.7	2.3	57.2	▼ 3.5
製造業	63.1	62.3	▼ 0.8	59.3	▼ 3.0
西陣	57.7	53.8	▼ 3.9	58.0	4.2
染色	64.5	65.0	0.5	63.8	▼ 1.2
印刷	59.6	62.1	2.5	55.2	▼ 6.9
窯業	65.9	61.1	▼ 4.8	58.3	▼ 2.8
化学	57.9	61.8	3.9	50.0	▼ 11.8
金属	70.0	66.7	▼ 3.3	64.7	▼ 2.0
機械	72.2	75.0	2.8	73.4	▼ 1.6
その他の製造	60.7	58.3	▼ 2.4	54.6	▼ 3.7
非製造業	54.0	59.1	5.1	55.3	▼ 3.8
卸売	54.3	63.4	9.1	60.4	▼ 3.0
小売	49.1	54.6	5.5	54.5	▼ 0.1
情報通信	47.8	62.0	14.2	58.7	▼ 3.3
飲食・宿泊	54.8	63.2	8.4	46.9	▼ 16.3
サービス	53.3	53.6	0.3	53.7	0.1
建設	63.8	58.1	▼ 5.7	54.2	▼ 3.9
観光関連	57.0	62.0	5.0	51.1	▼ 10.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

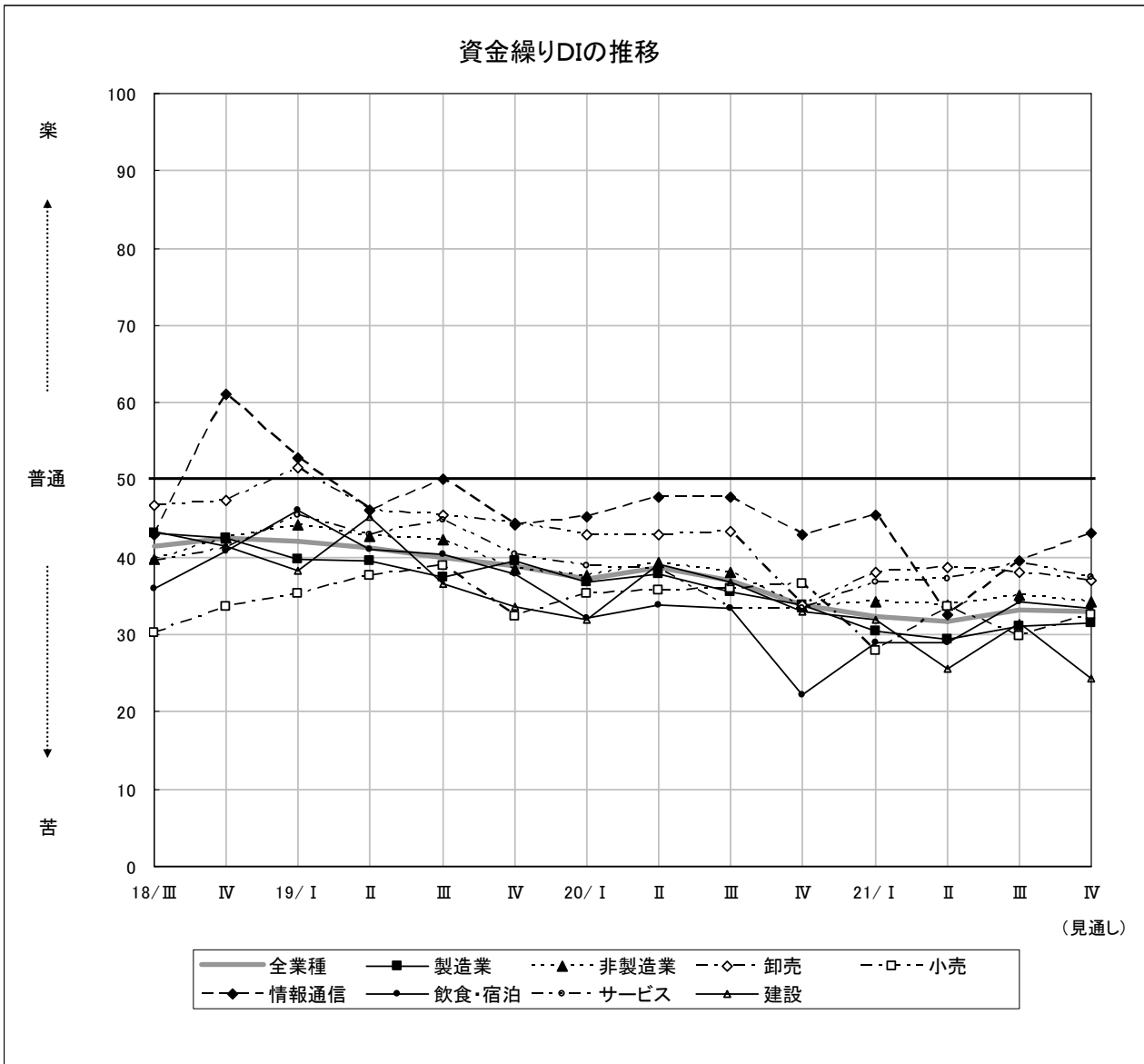


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

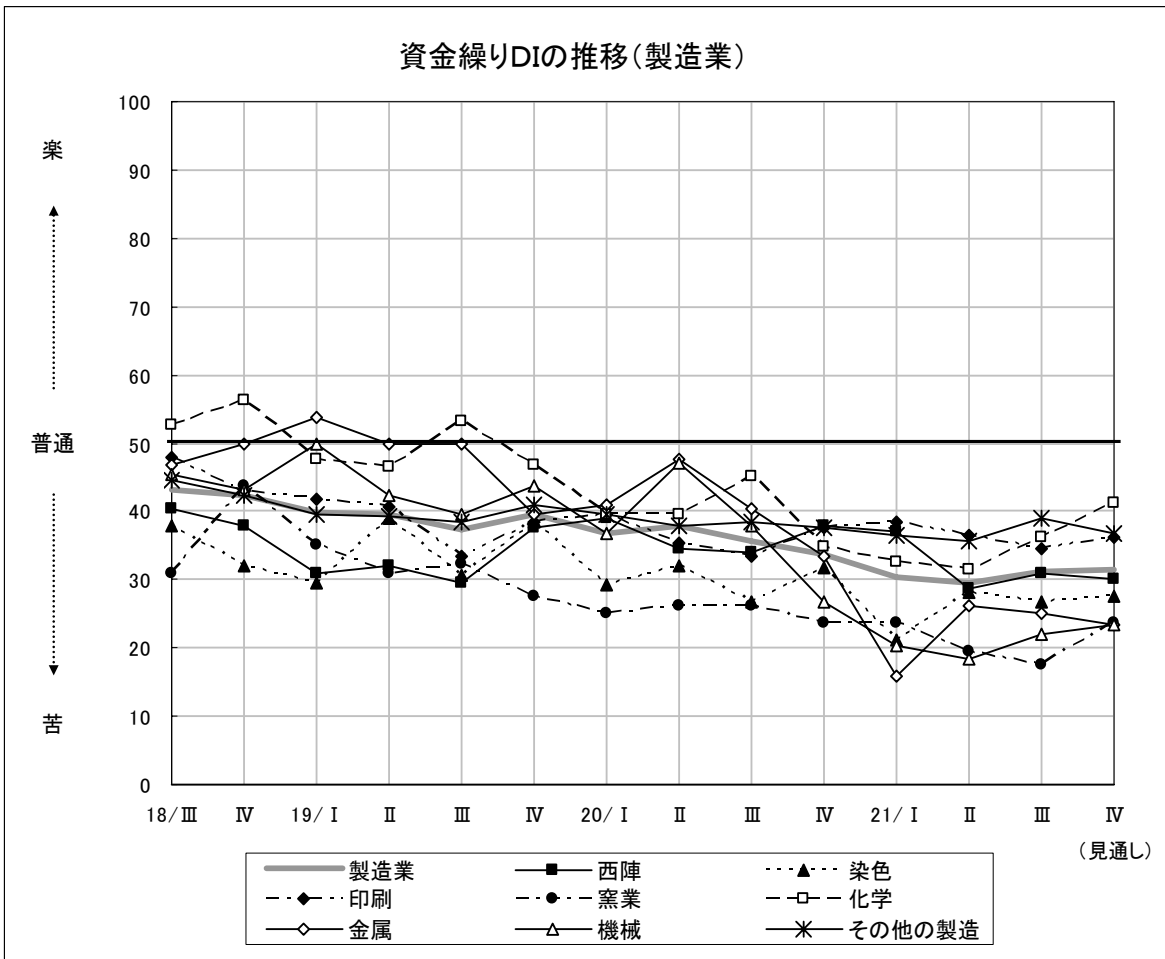


表8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	31.7	33.2	1.5	33.0	▼ 0.2
製造業	29.4	31.1	1.7	31.6	0.5
西陣	28.8	30.8	2.0	30.0	▼ 0.8
染色	28.2	26.7	▼ 1.5	27.6	0.9
印刷	36.5	34.5	▼ 2.0	36.2	1.7
窯業	19.6	17.5	▼ 2.1	23.7	6.2
化学	31.6	36.1	4.5	41.2	5.1
金属	26.1	25.0	▼ 1.1	23.5	▼ 1.5
機械	18.5	21.9	3.4	23.4	1.5
その他の製造	35.7	39.1	3.4	36.8	▼ 2.3
非製造業	33.8	35.2	1.4	34.3	▼ 0.9
卸売	38.6	38.1	▼ 0.5	37.1	▼ 1.0
小売	33.6	29.8	▼ 3.8	32.5	2.7
情報通信	32.6	39.6	7.0	43.2	3.6
飲食・宿泊	29.0	34.3	5.3	33.3	▼ 1.0
サービス	37.2	39.3	2.1	37.5	▼ 1.8
建設	25.6	31.6	6.0	24.3	▼ 7.3
観光関連	29.8	37.5	7.7	37.0	▼ 0.5

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

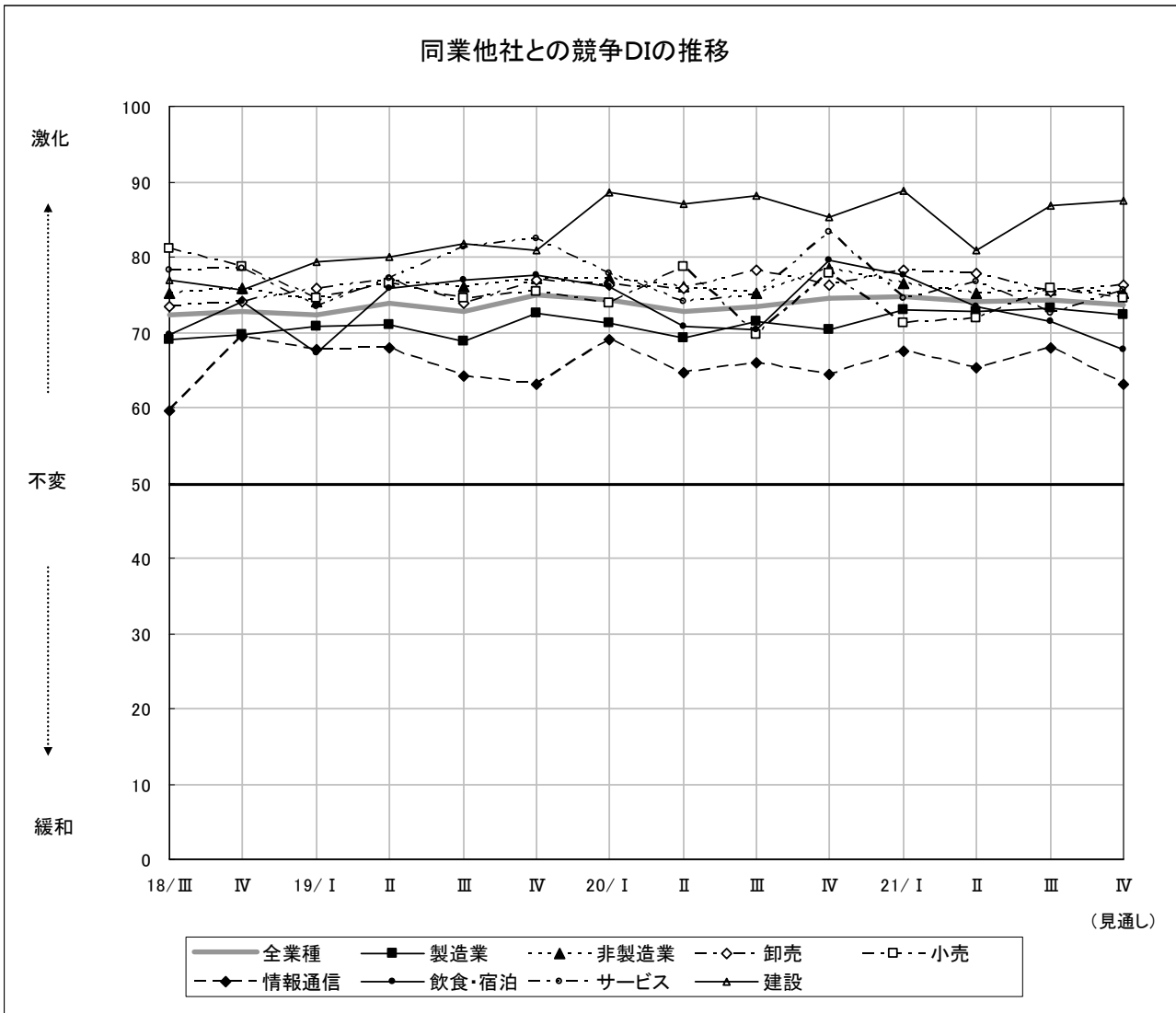


図 18. 同業他社との競争DIの推移 (製造業)

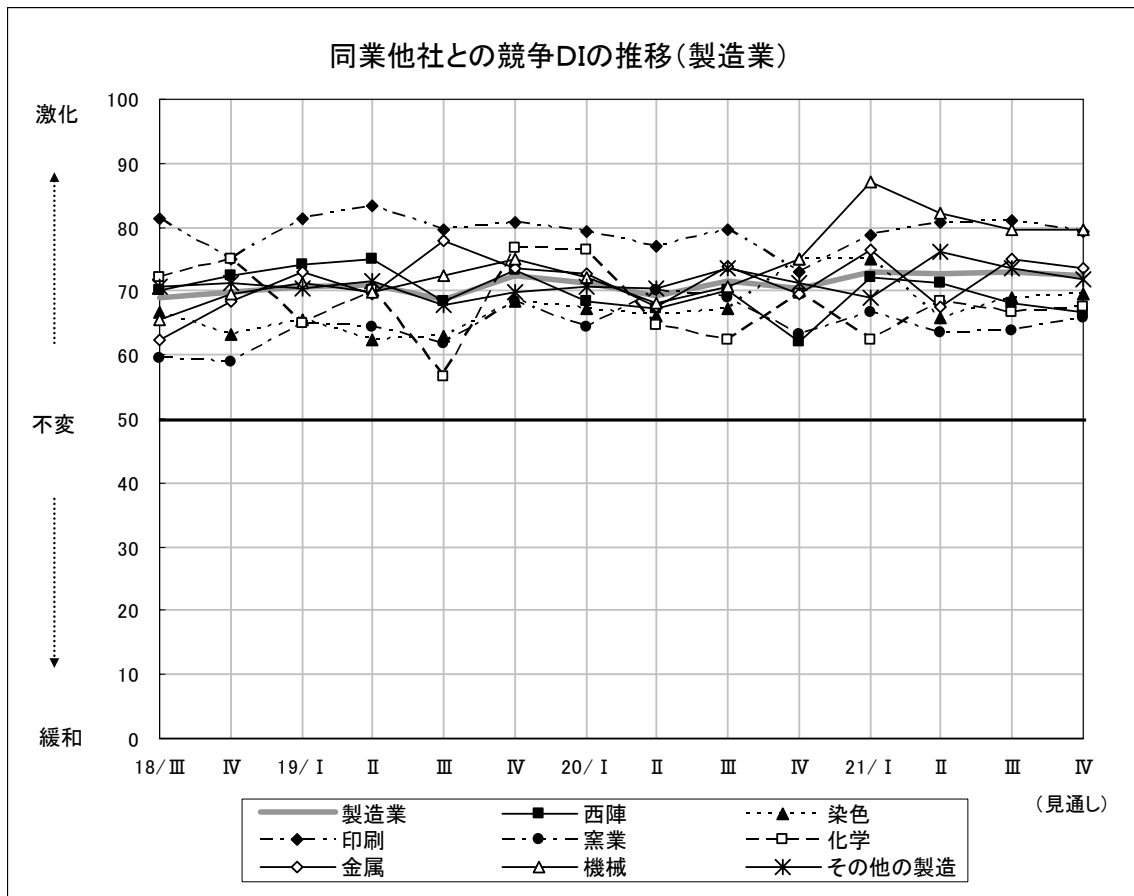


表 9. 同業他社との競争DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	74.0	74.3	0.3	73.7	▼ 0.6
製造業	72.7	73.1	0.4	72.3	▼ 0.8
西陣	71.2	68.0	▼ 3.2	66.7	▼ 1.3
染色	65.8	69.0	3.2	69.6	0.6
印刷	80.8	81.0	0.2	79.3	▼ 1.7
窯業	63.6	63.9	0.3	65.8	1.9
化学	68.4	66.7	▼ 1.7	67.6	0.9
金属	67.4	75.0	7.6	73.5	▼ 1.5
機械	82.1	79.7	▼ 2.4	79.7	0.0
その他の製造	76.1	73.7	▼ 2.4	71.7	▼ 2.0
非製造業	75.2	75.5	0.3	75.1	▼ 0.4
卸売	77.9	75.4	▼ 2.5	76.2	0.8
小売	71.8	75.9	4.1	74.5	▼ 1.4
情報通信	65.2	68.0	2.8	63.0	▼ 5.0
飲食・宿泊	73.3	71.4	▼ 1.9	67.7	▼ 3.7
サービス	76.6	72.5	▼ 4.1	75.6	3.1
建設	80.8	86.8	6.0	87.5	0.7
観光関連	73.8	69.8	▼ 4.0	67.8	▼ 2.0

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

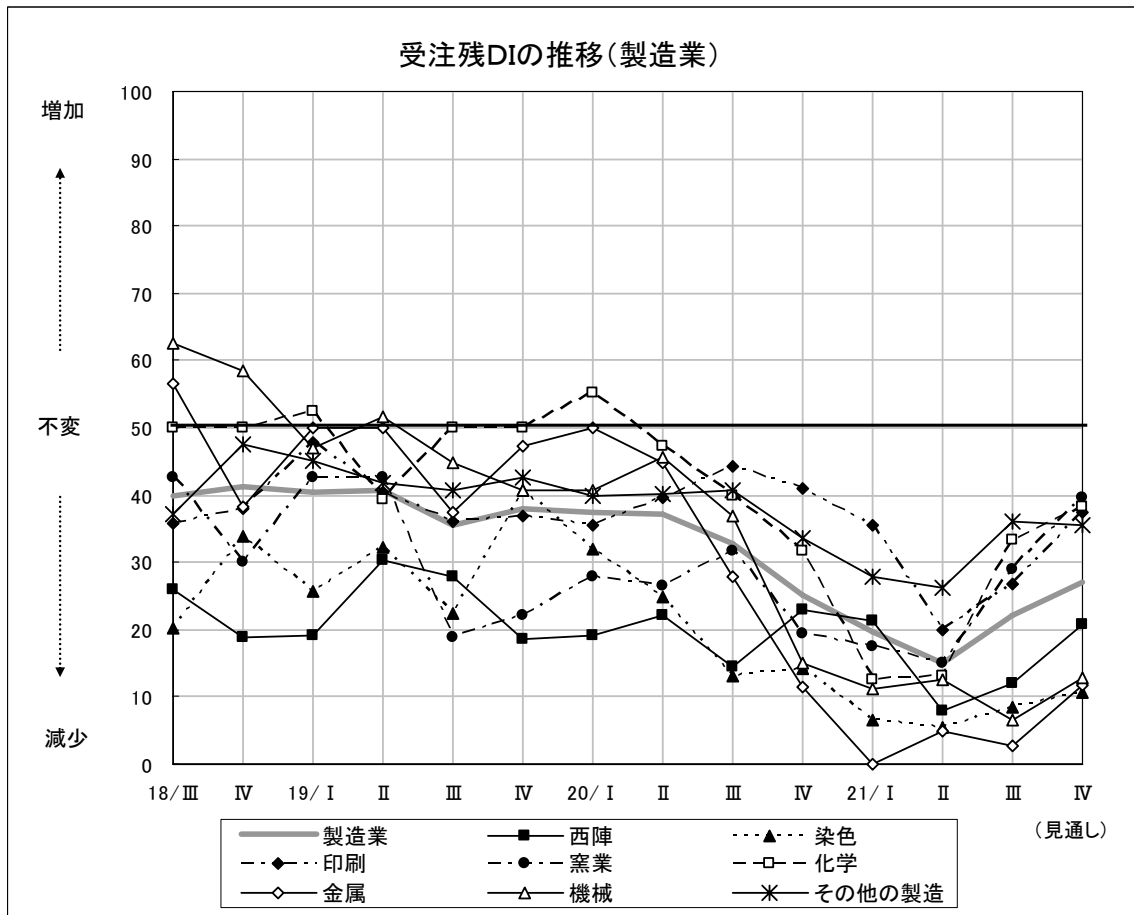


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	15.1	22.1	7.0	27.1	5.0
西陣	8.0	12.0	4.0	20.8	8.8
染色	5.4	8.6	3.2	10.7	2.1
印刷	20.0	26.8	6.8	37.5	10.7
窯業	15.0	28.9	13.9	39.5	10.6
化学	13.2	33.3	20.1	38.2	4.9
金属	5.0	2.8	▼ 2.2	11.8	9.0
機械	12.5	6.5	▼ 6.0	12.9	6.4
其他の製造	26.1	36.1	10.0	35.4	▼ 0.7
観光関連	16.7	41.7	25.0	33.3	▼ 8.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1.1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

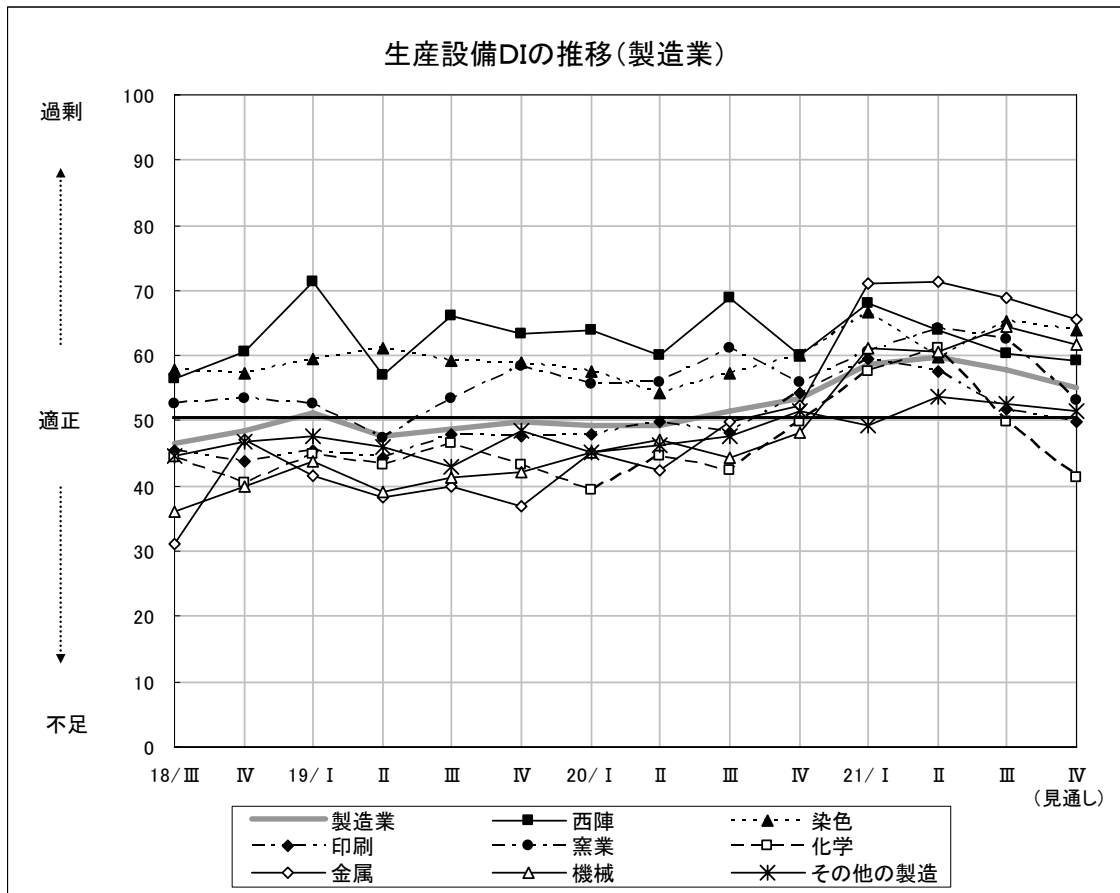


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	59.9	57.9	▼ 2.0	55.1	▼ 2.8
西陣	64.0	60.4	▼ 3.6	59.1	▼ 1.3
染色	59.7	65.4	▲ 5.7	64.0	▼ 1.4
印刷	57.7	51.9	▼ 5.8	50.0	▼ 1.9
窯業	64.3	62.5	▼ 1.8	53.3	▼ 9.2
化学	61.1	50.0	▼ 11.1	41.2	▼ 8.8
金属	71.4	68.8	▼ 2.6	65.6	▼ 3.2
機械	60.7	64.5	▲ 3.8	61.7	▼ 2.8
その他の製造	53.7	52.7	▼ 1.0	51.4	▼ 1.3
観光関連	55.6	54.2	▼ 1.4	56.7	▲ 2.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

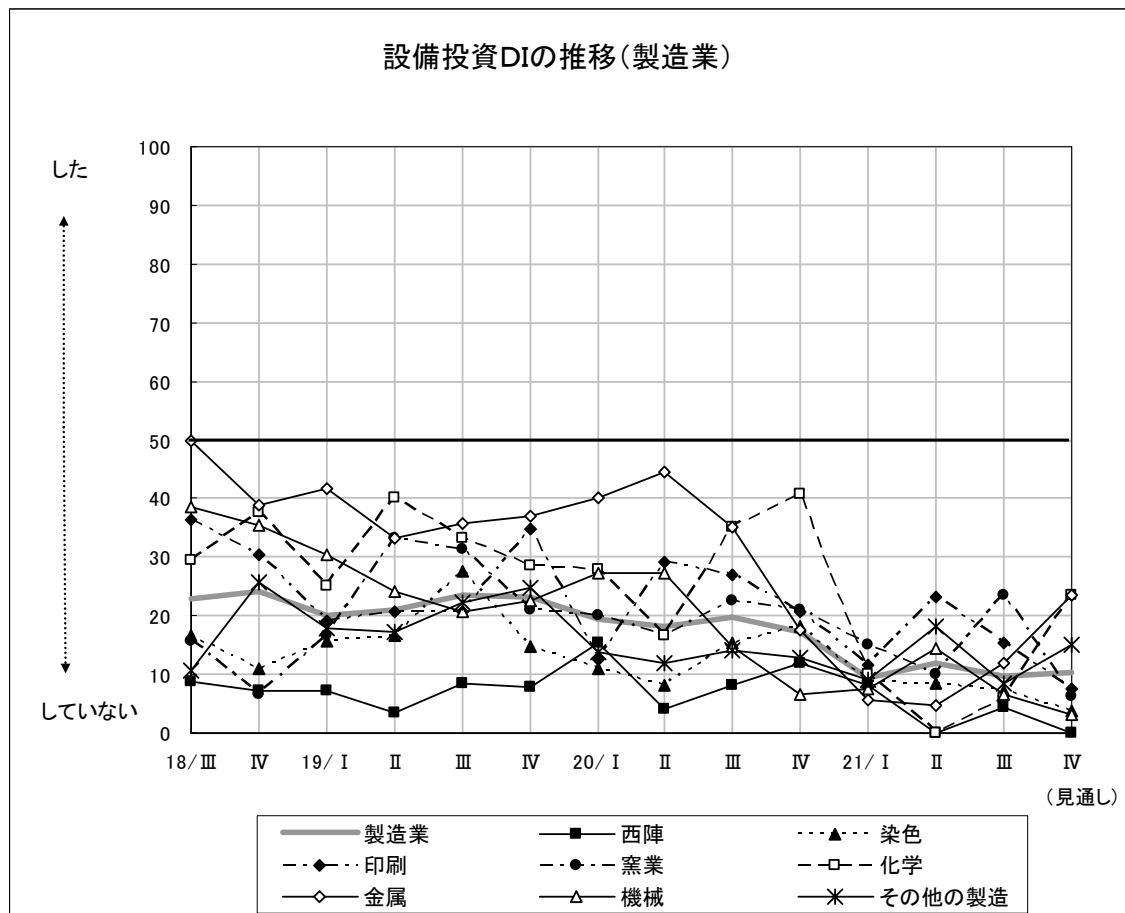


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	11.8	9.6	▼ 2.2	10.4	0.8
西陣	0.0	4.3	4.3	0.0	▼ 4.3
染色	8.6	7.1	▼ 1.5	3.8	▼ 3.3
印刷	23.1	15.4	▼ 7.7	7.4	▼ 8.0
窯業	10.0	23.5	13.5	6.3	▼ 17.2
化学	0.0	5.9	5.9	23.5	17.6
金属	4.8	11.8	7.0	23.5	11.7
機械	14.3	6.7	▼ 7.6	3.2	▼ 3.5
その他の製造	18.2	8.5	▼ 9.7	15.1	6.6
観光関連	33.3	0.0	▼ 33.3	0.0	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

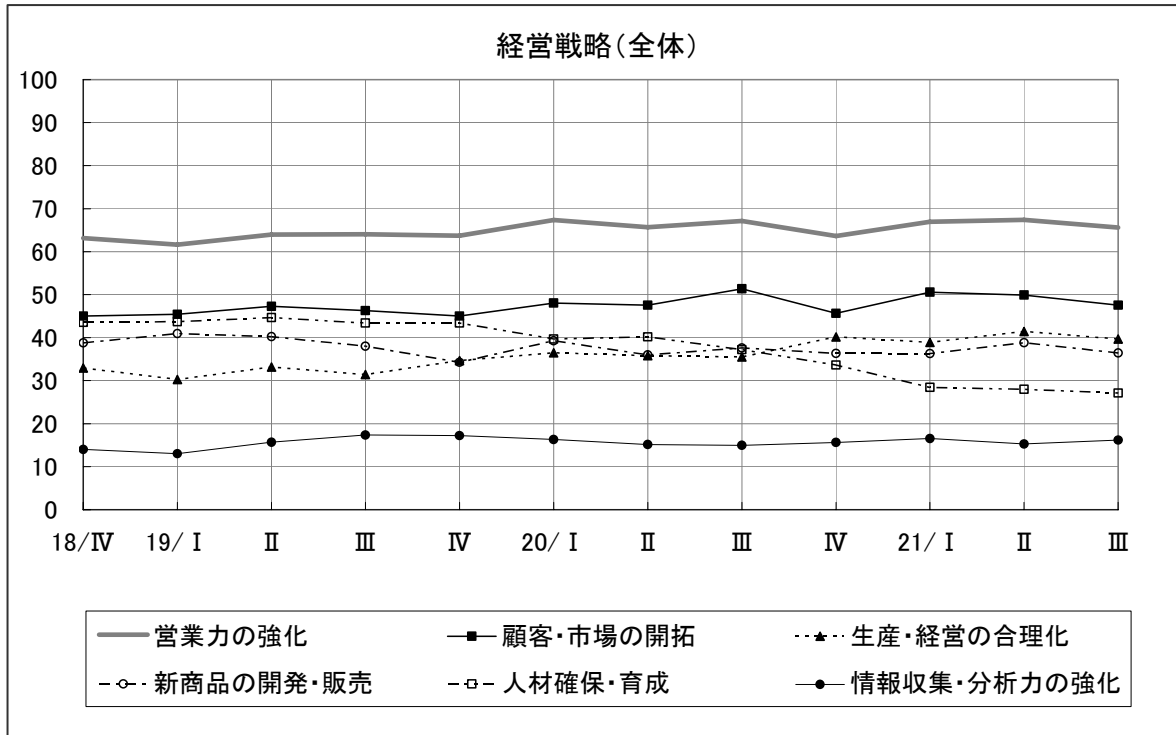


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

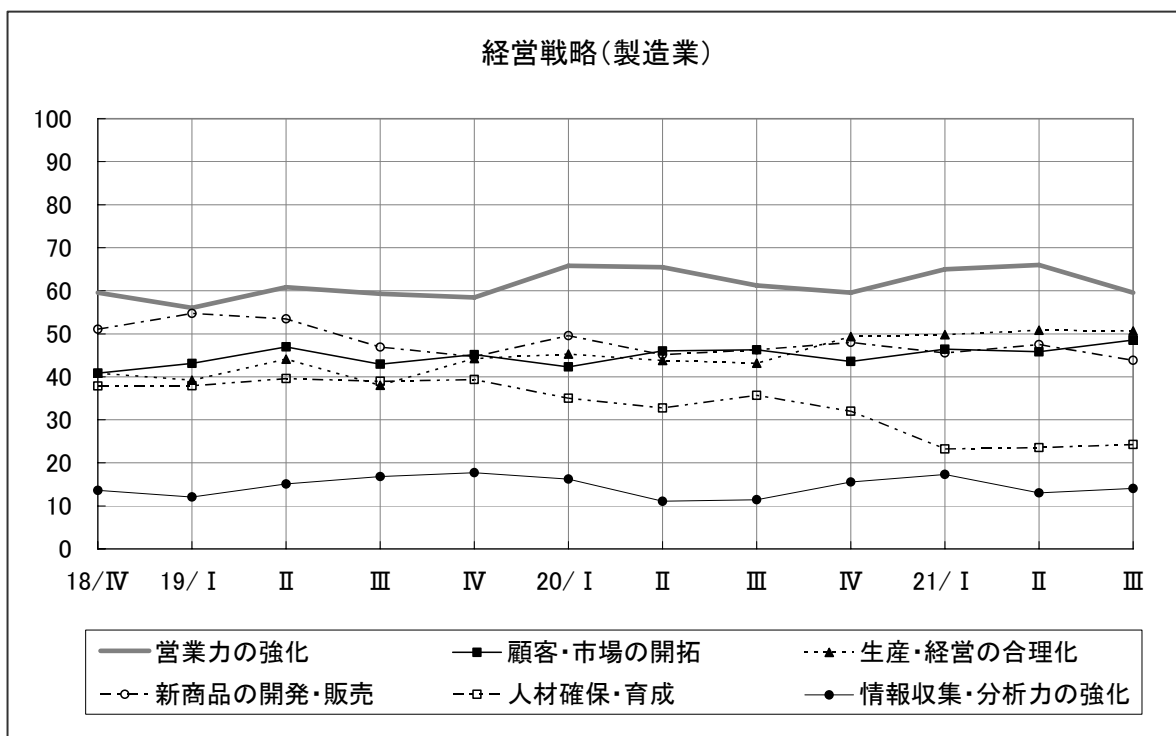


図24. 当面の経営戦略・西陣

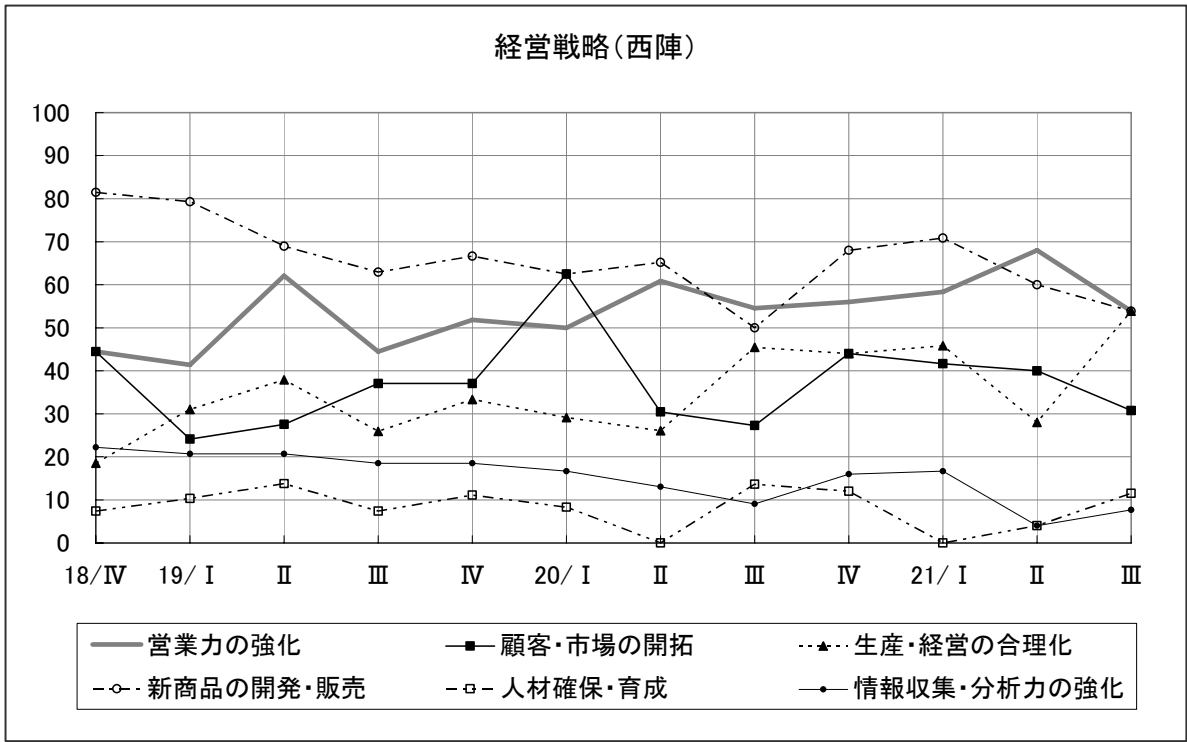


図25. 当面の経営戦略・染色

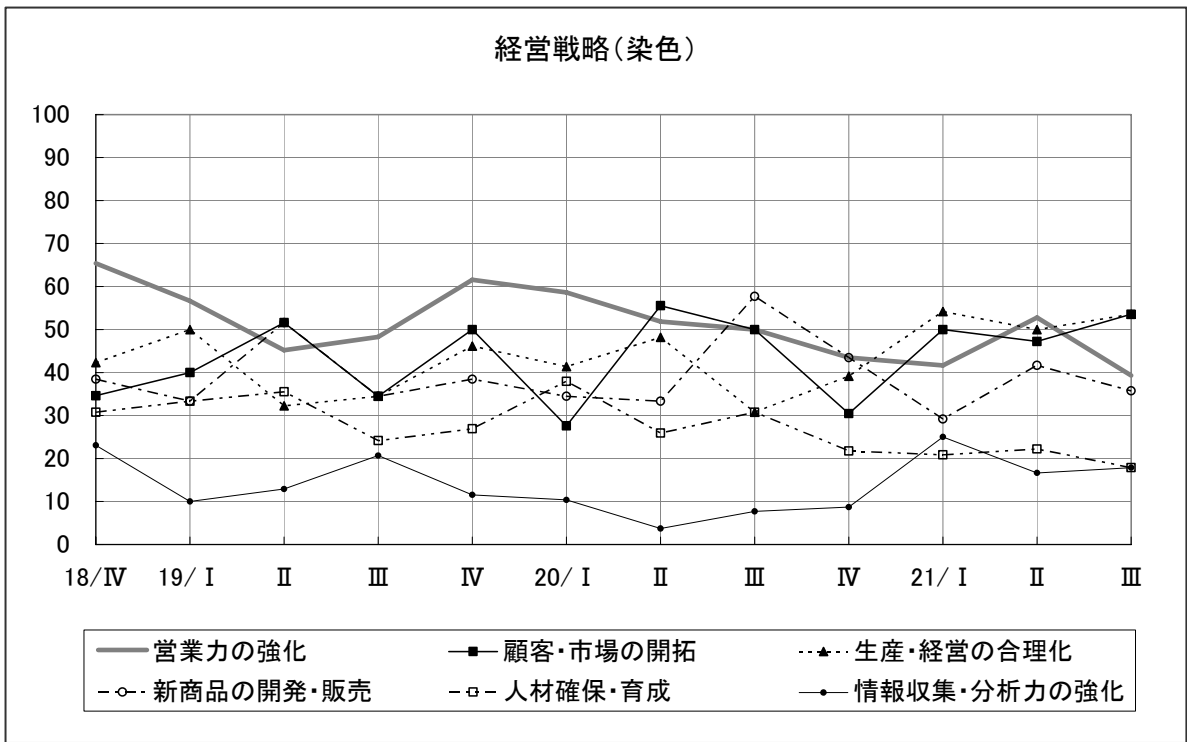


図 26. 当面の経営戦略・印刷

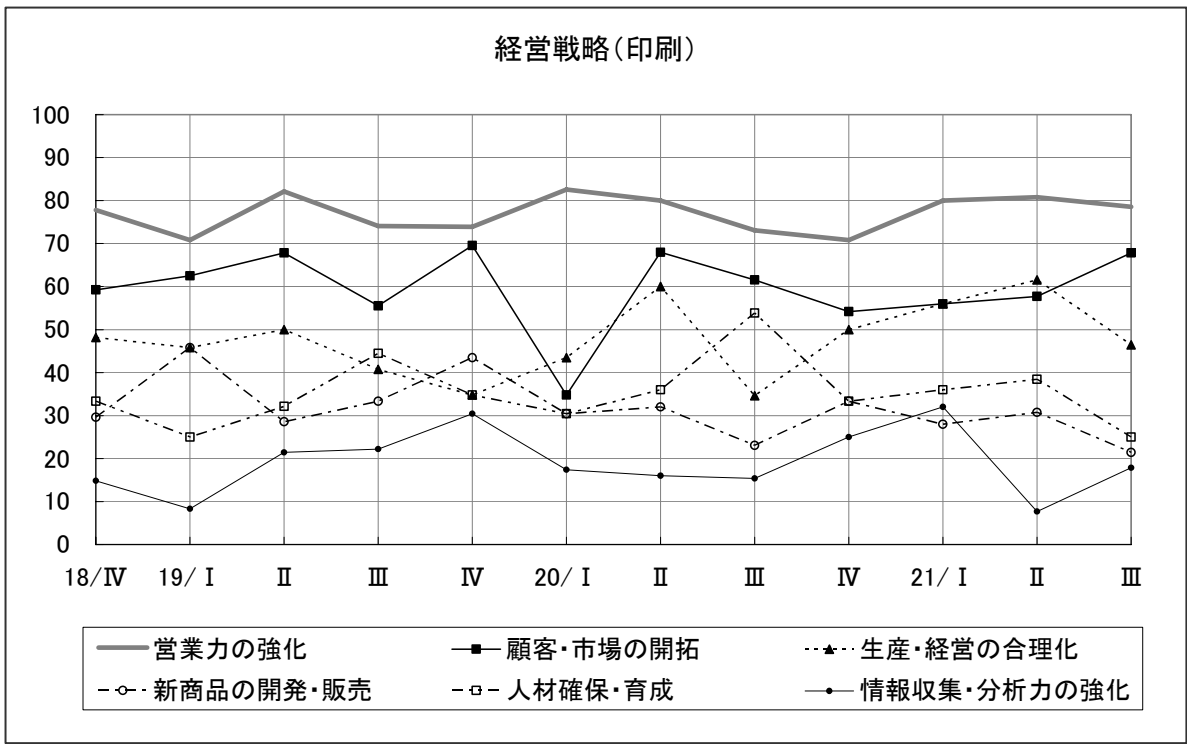


図 27. 当面の経営戦略・窯業

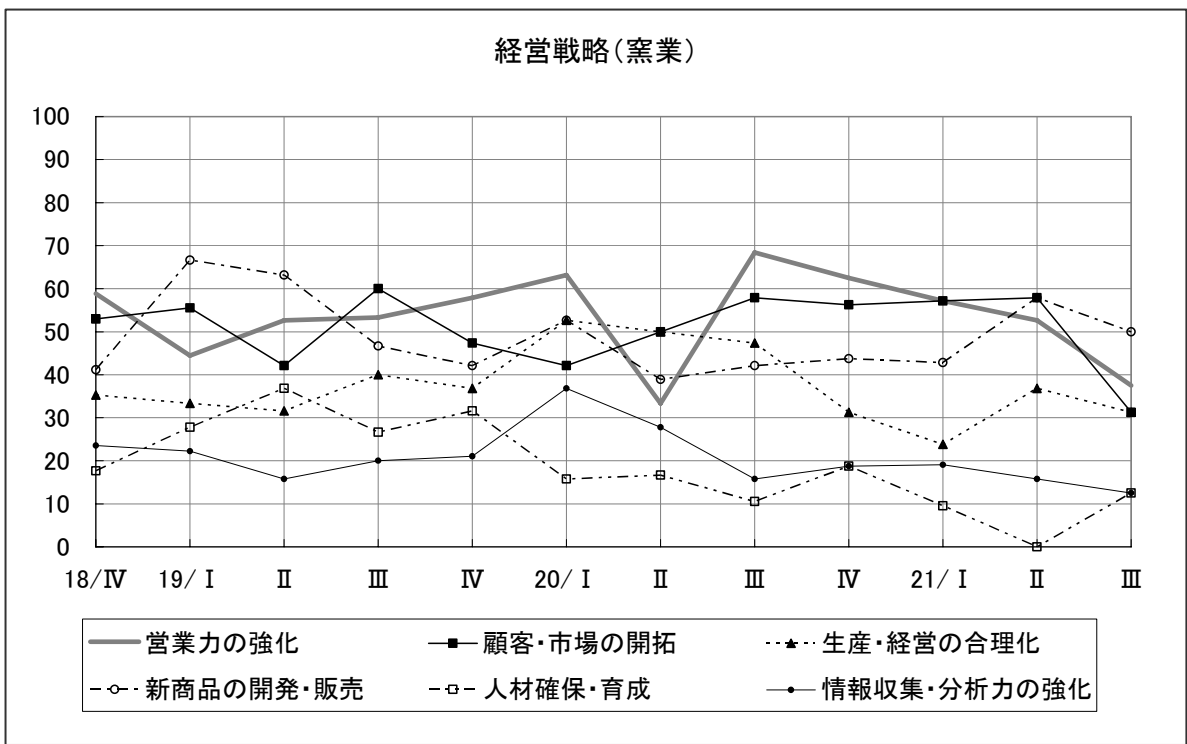


図28. 当面の経営戦略・化学

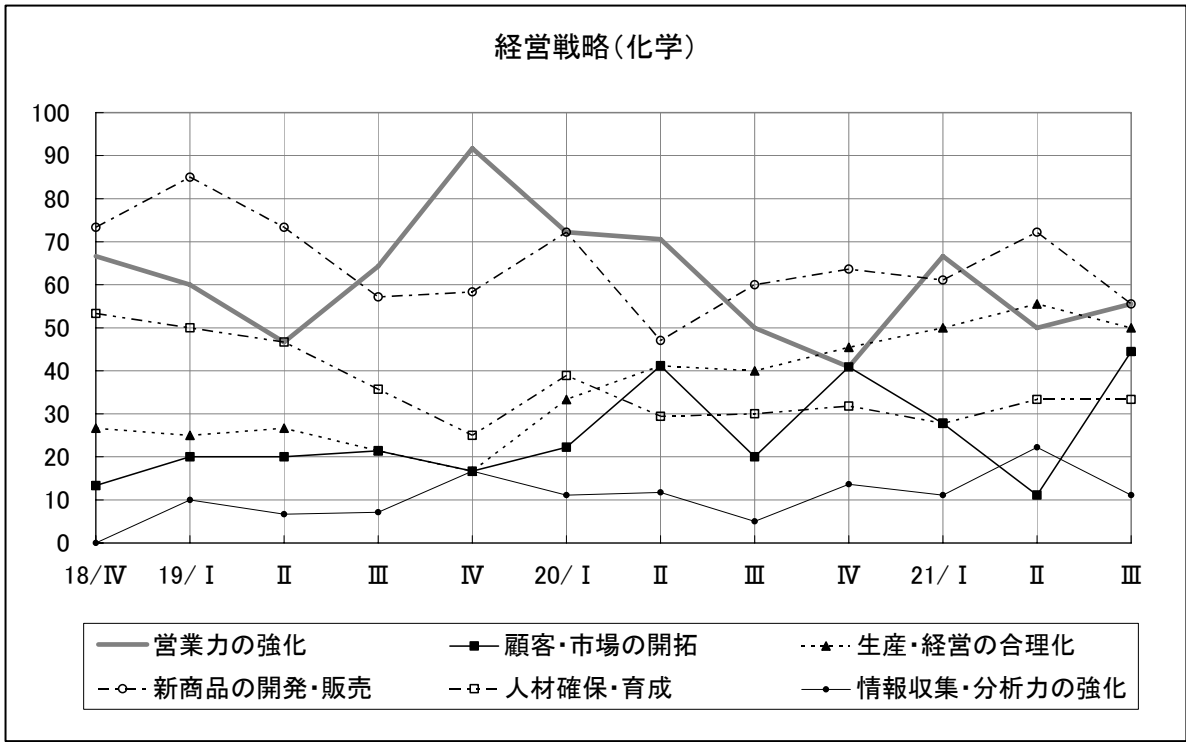


図29. 当面の経営戦略・金属

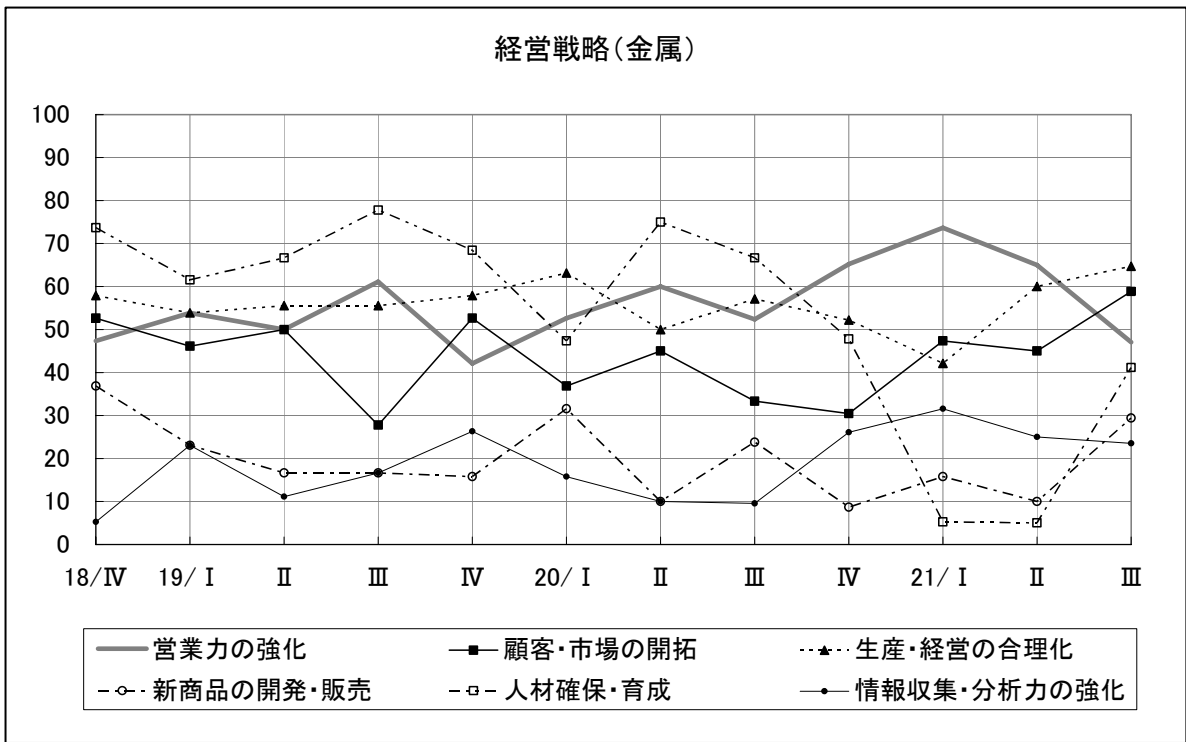


図 30. 当面の経営戦略・機械

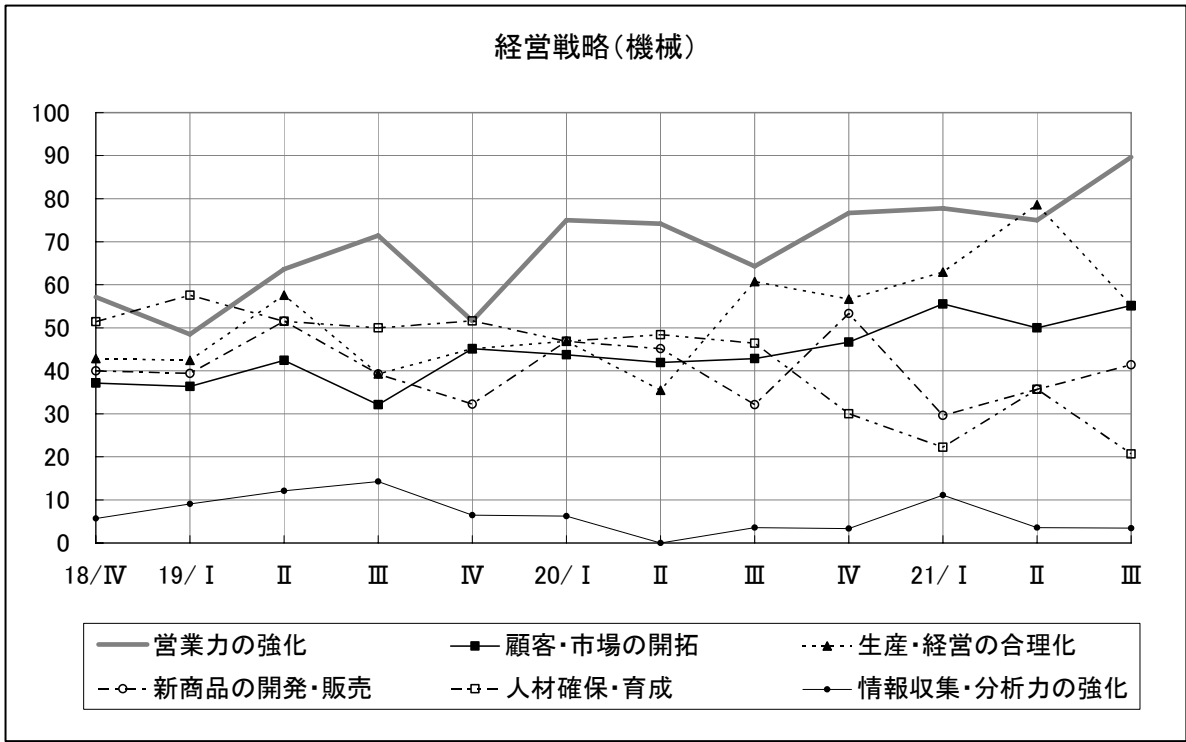


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

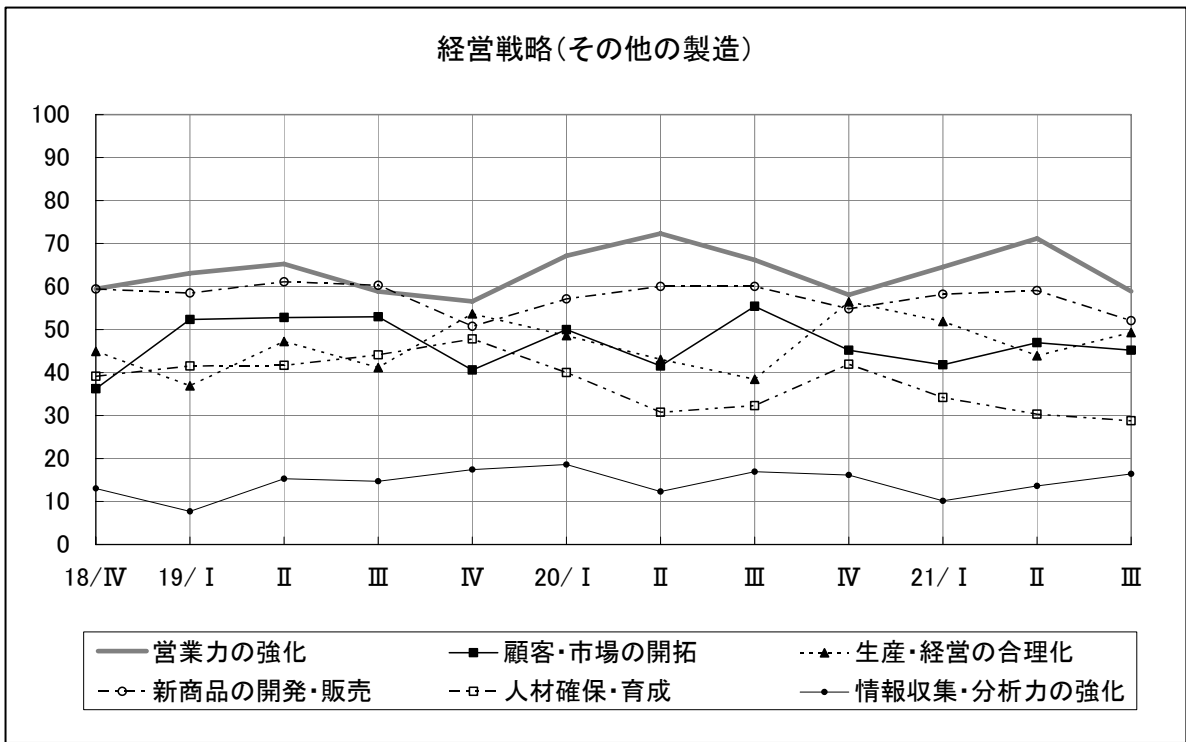


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

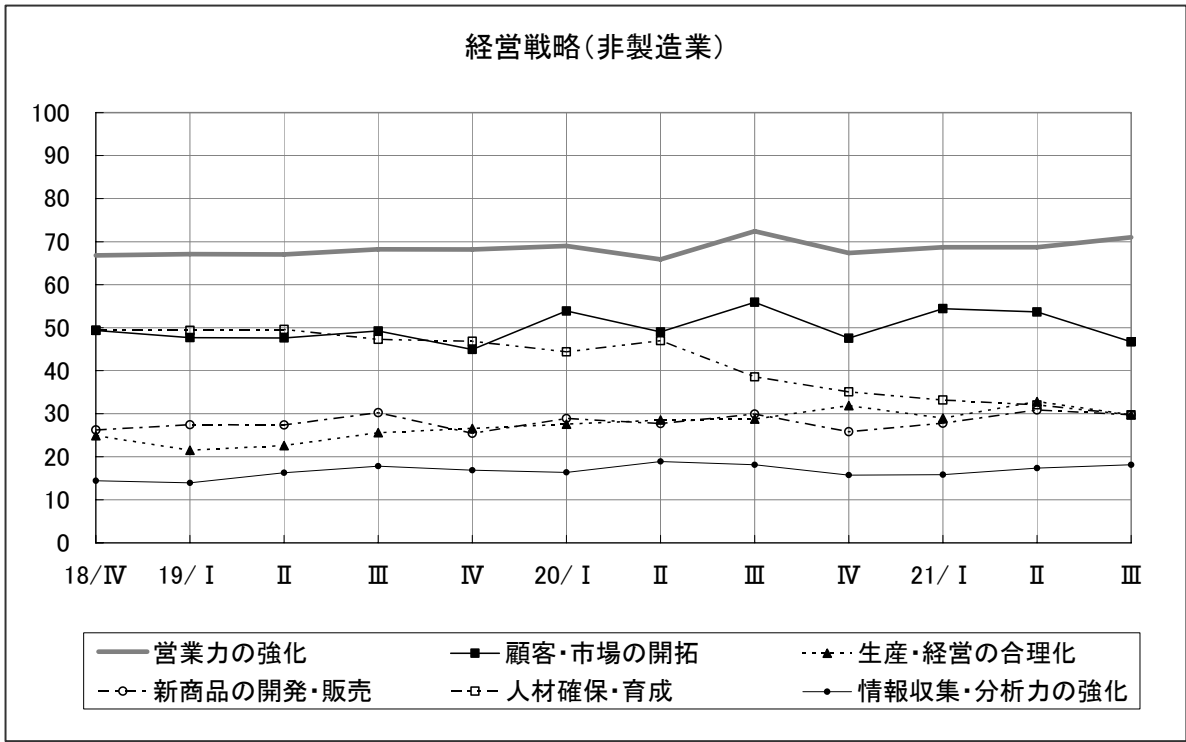


図 33. 当面の経営戦略・卸売

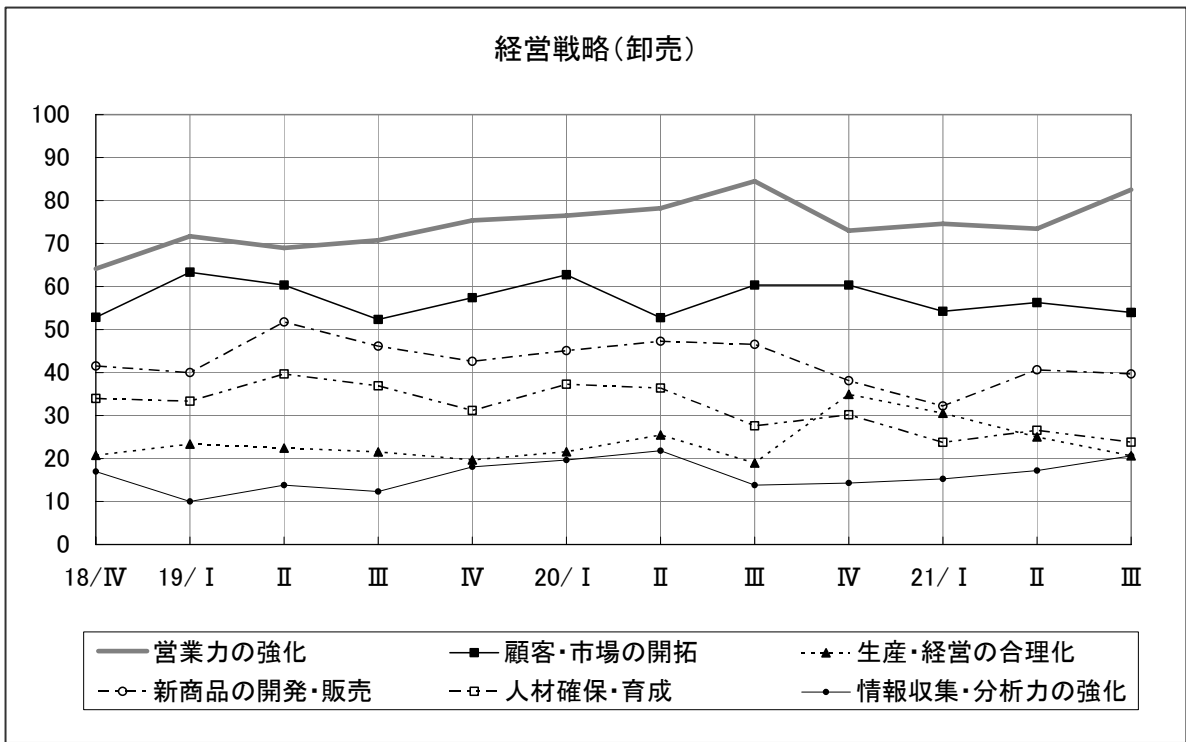


図 34. 当面の経営戦略・小売

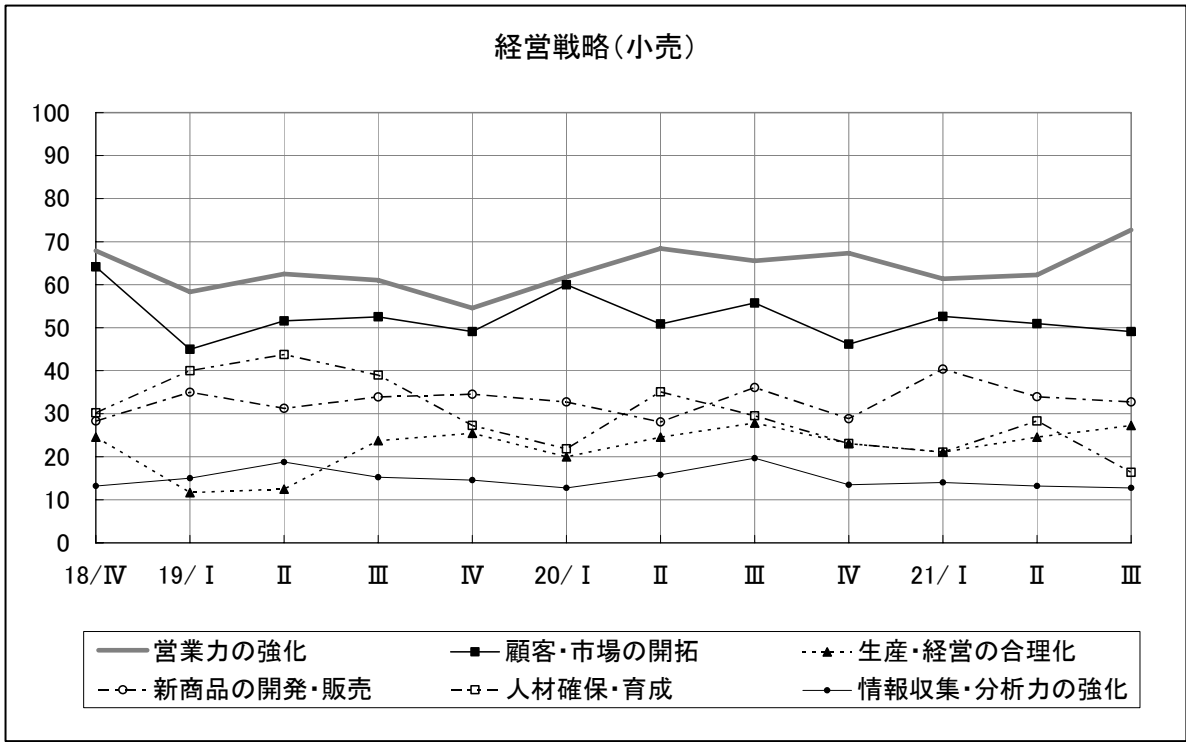


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

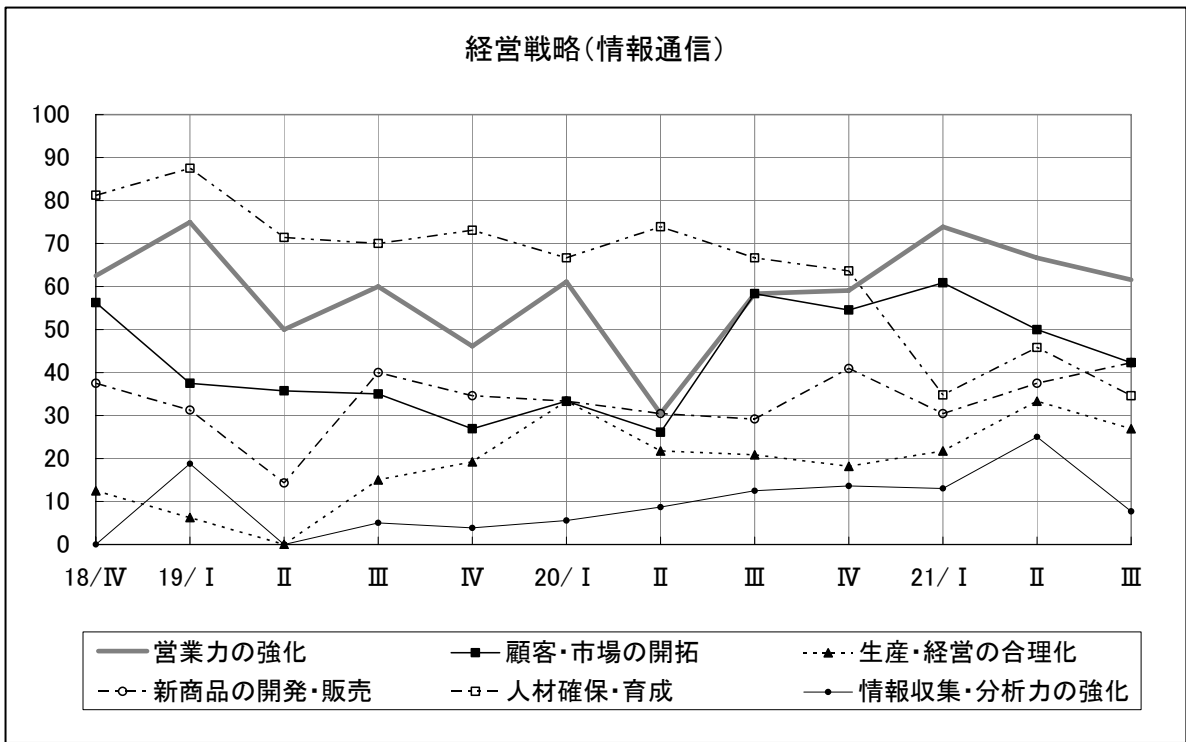


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

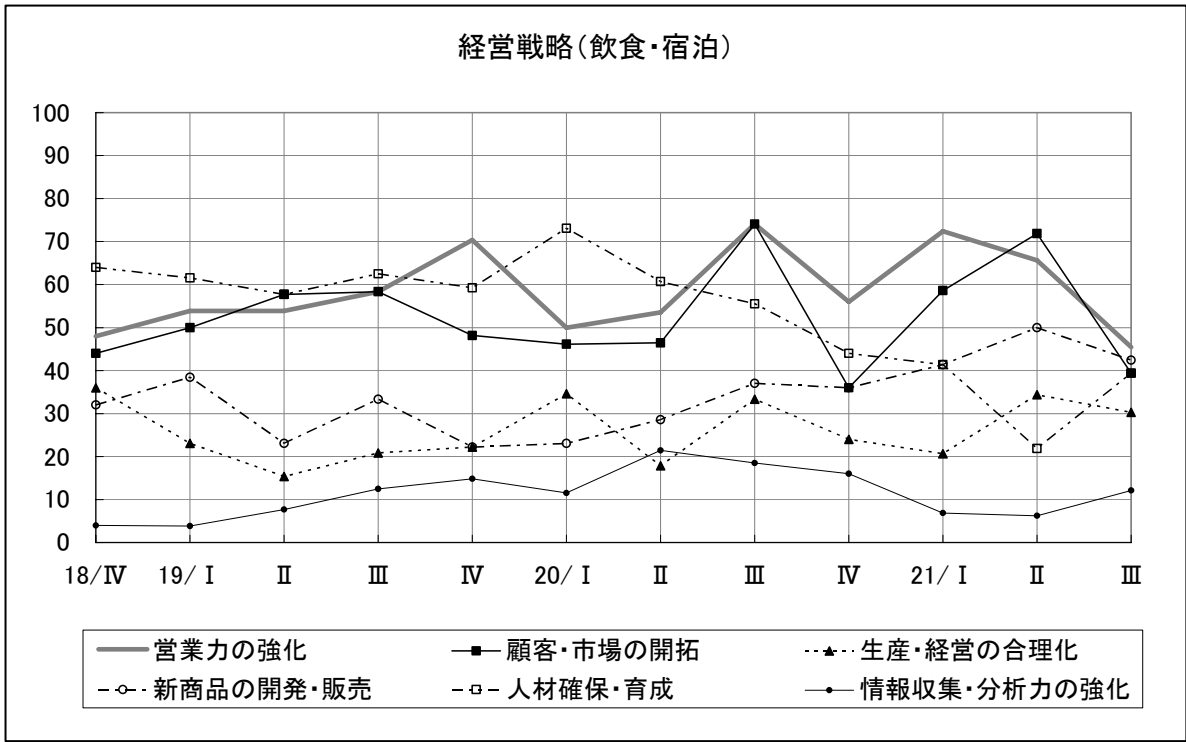


図 37. 当面の経営戦略・サービス

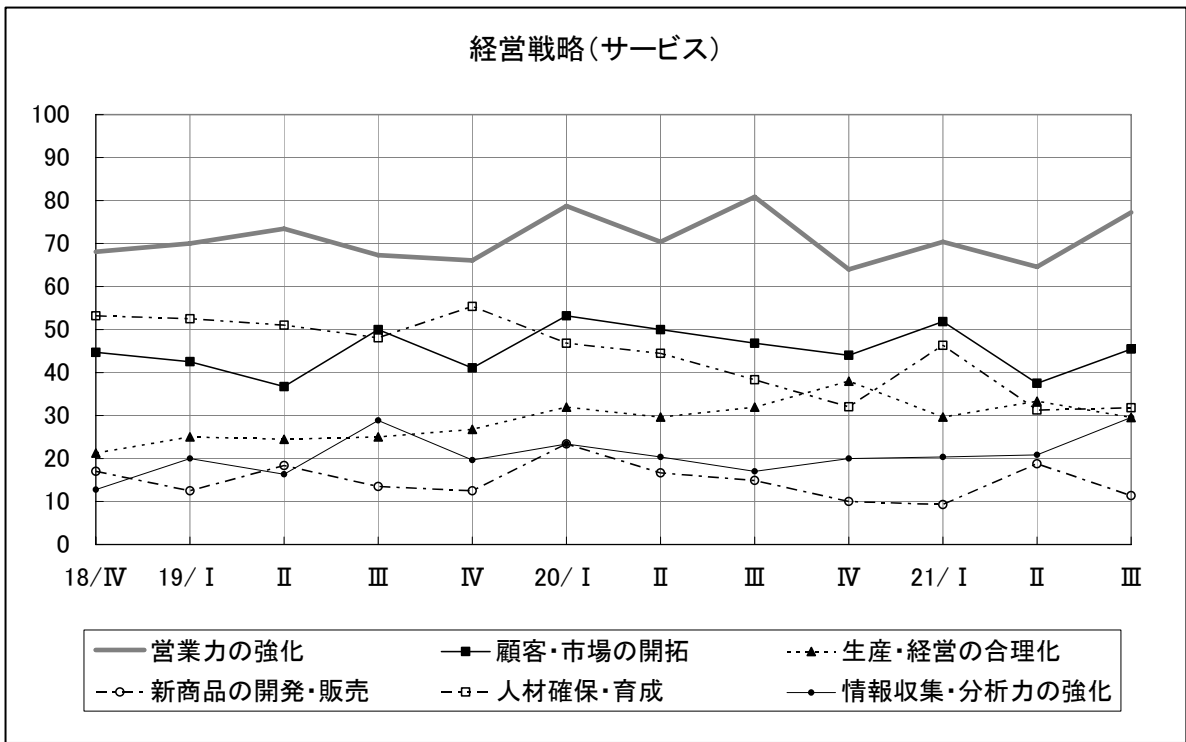


図 38. 当面の経営戦略・建設

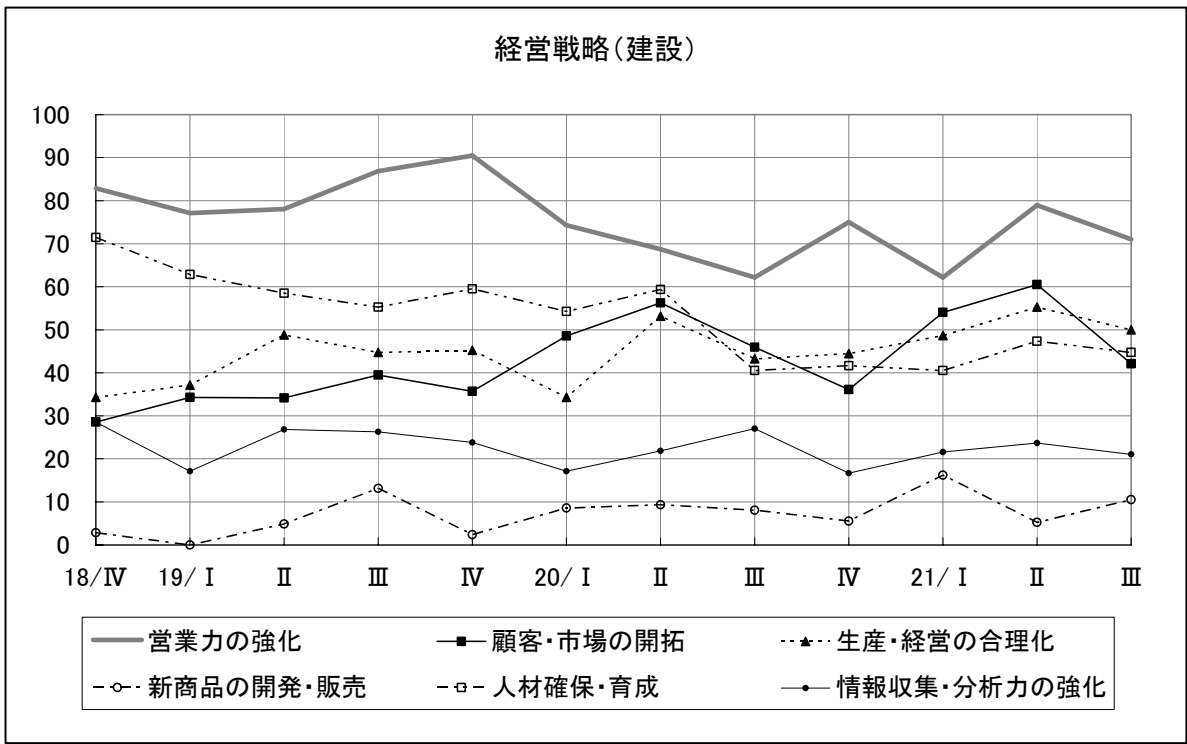


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	324 65.6%	196 39.7%	134 27.1%	69 14.0%	235 47.6%	180 36.4%	50 10.1%	80 16.2%	10 2.0%	494 100.0%	30
製造業	140 59.6%	119 50.6%	57 24.3%	48 20.4%	114 48.5%	103 43.8%	36 15.3%	33 14.0%	3 1.3%	235 100.0%	17
西陣	14 53.8%	14 53.8%	3 11.5%	6 23.1%	8 30.8%	14 53.8%	1 3.8%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%	0
染色	11 39.3%	15 53.6%	5 17.9%	6 21.4%	15 53.6%	10 35.7%	3 10.7%	5 17.9%	0 0.0%	28 100.0%	2
印刷	22 78.6%	13 46.4%	7 25.0%	2 7.1%	19 67.9%	6 21.4%	2 7.1%	5 17.9%	0 0.0%	28 100.0%	1
窯業	6 37.5%	5 31.3%	2 12.5%	2 12.5%	5 31.3%	8 50.0%	1 6.3%	2 12.5%	1 6.3%	16 100.0%	5
化学	10 55.6%	9 50.0%	6 33.3%	2 11.1%	8 44.4%	10 55.6%	5 27.8%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%	0
金属	8 47.1%	11 64.7%	7 41.2%	4 23.5%	10 58.8%	5 29.4%	3 17.6%	4 23.5%	2 11.8%	17 100.0%	1
機械	26 89.7%	16 55.2%	6 20.7%	12 41.4%	16 55.2%	12 41.4%	4 13.8%	1 3.4%	0 0.0%	29 100.0%	3
その他の製造	43 58.9%	36 49.3%	21 28.8%	14 19.2%	33 45.2%	38 52.1%	17 23.3%	12 16.4%	0 0.0%	73 100.0%	5
非製造業	184 71.0%	77 29.7%	77 29.7%	21 8.1%	121 46.7%	77 29.7%	14 5.4%	47 18.1%	7 2.7%	259 100.0%	13
卸売	52 82.5%	13 20.6%	15 23.8%	6 9.5%	34 54.0%	25 39.7%	4 6.3%	13 20.6%	0 0.0%	63 100.0%	4
小売	40 72.7%	15 27.3%	9 16.4%	5 9.1%	27 49.1%	18 32.7%	2 3.6%	7 12.7%	2 3.6%	55 100.0%	3
情報通信	16 61.5%	7 26.9%	9 34.6%	3 11.5%	11 42.3%	11 42.3%	5 19.2%	2 7.7%	1 3.8%	26 100.0%	0
飲食・宿泊	15 45.5%	10 30.3%	13 39.4%	0 0.0%	13 39.4%	14 42.4%	0 0.0%	4 12.1%	2 6.1%	33 100.0%	3
サービス	34 77.3%	13 29.5%	14 31.8%	3 6.8%	20 45.5%	5 11.4%	0 0.0%	13 29.5%	1 2.3%	44 100.0%	2
建設	27 71.1%	19 50.0%	17 44.7%	4 10.5%	16 42.1%	4 10.5%	3 7.9%	8 21.1%	1 2.6%	38 100.0%	1
観光関連	29 63.0%	15 32.6%	17 37.0%	1 2.2%	20 43.5%	21 45.7%	4 8.7%	6 13.0%	3 6.5%	46 100.0%	4

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

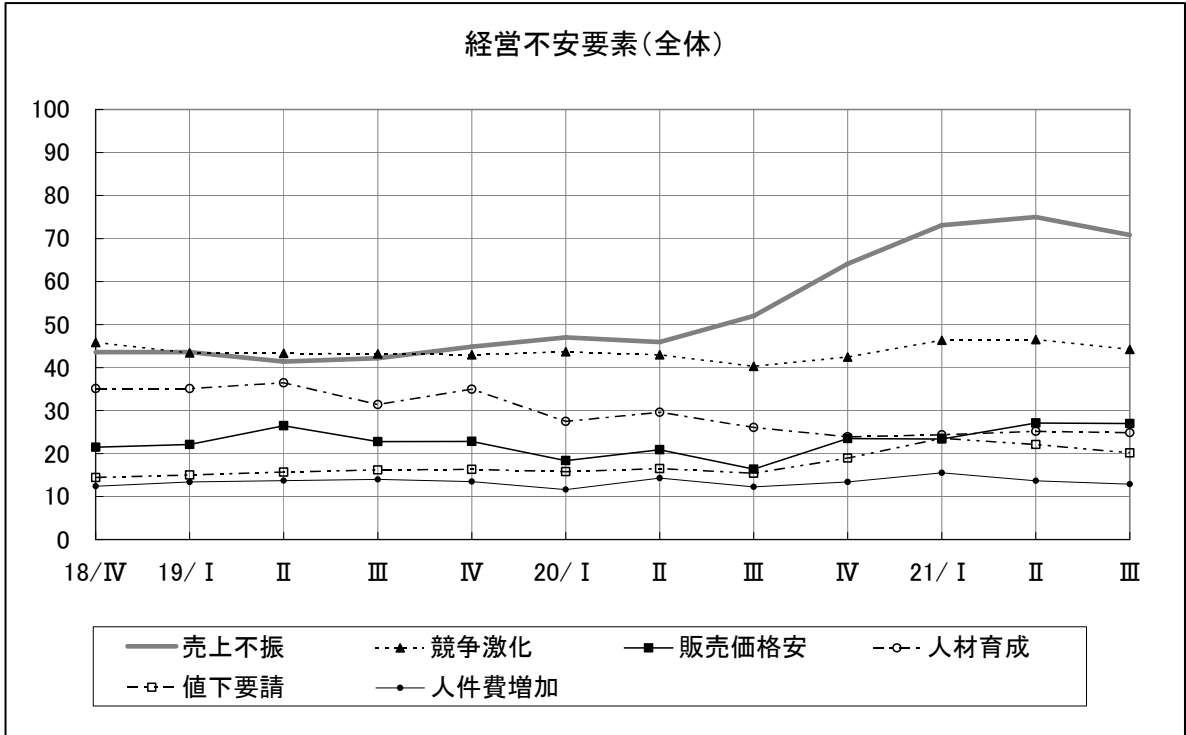


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

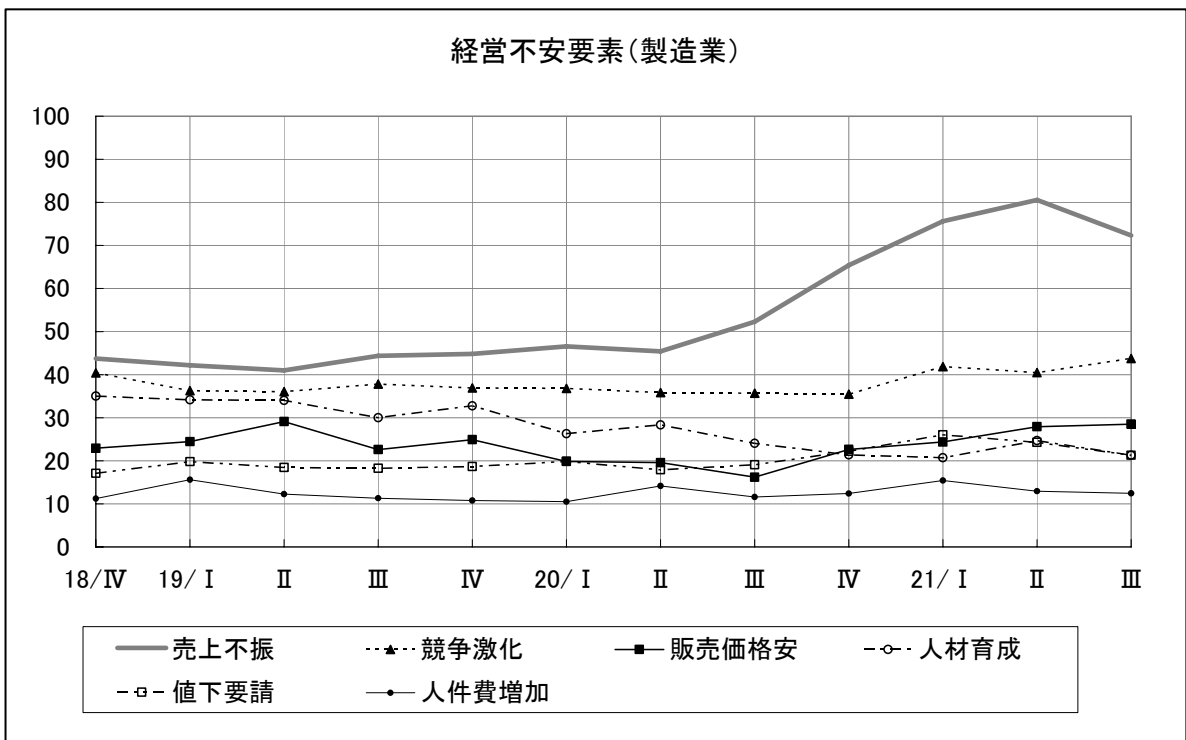


図 41. 経営上の不安要素・西陣

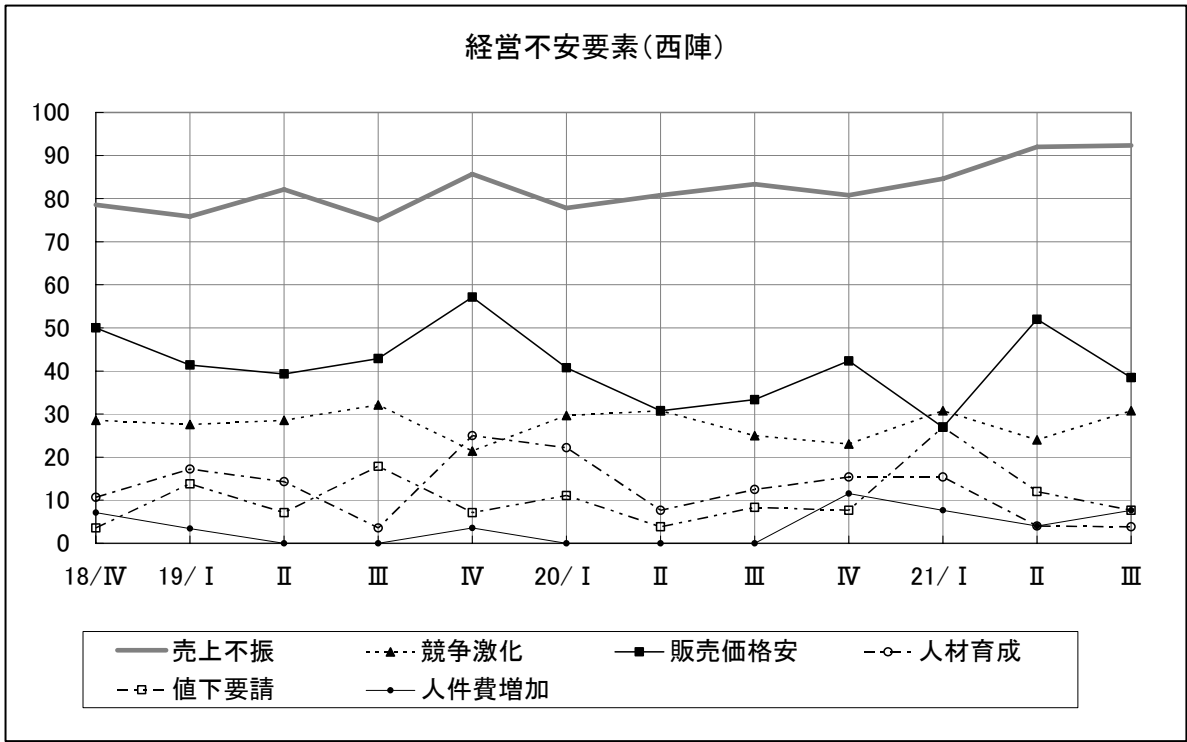


図 42. 経営上の不安要素・染色

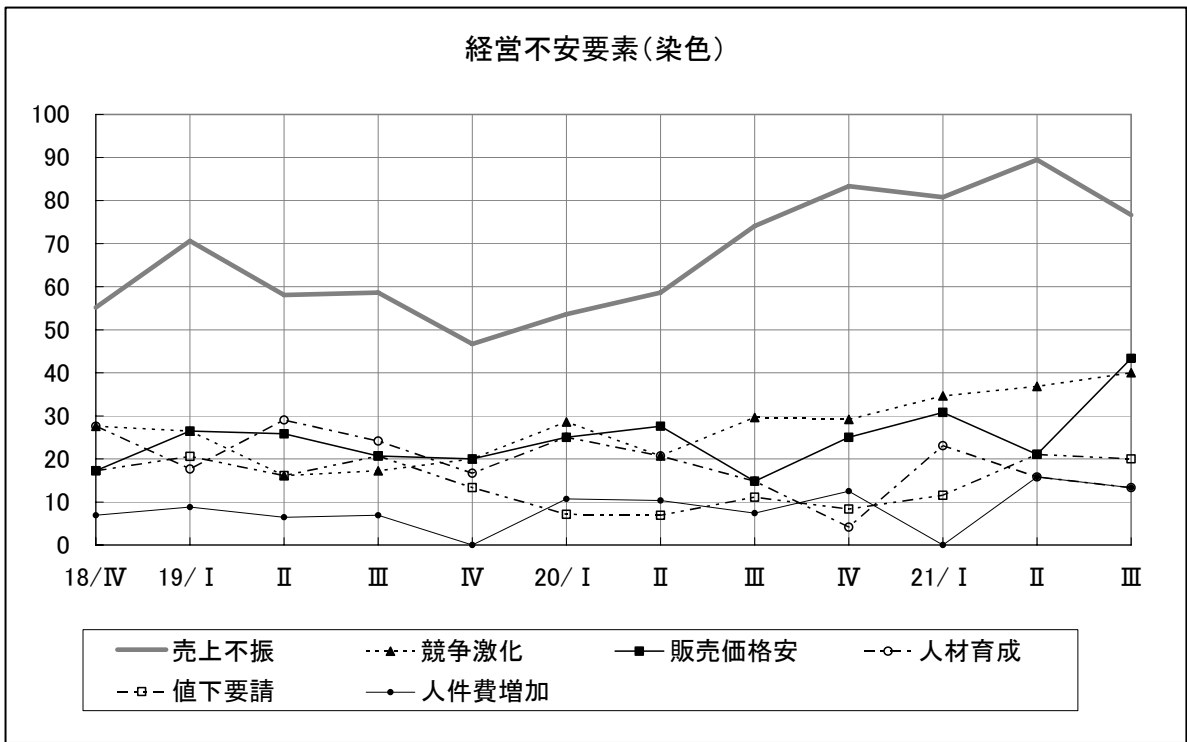


図 43. 経営上の不安要素・印刷

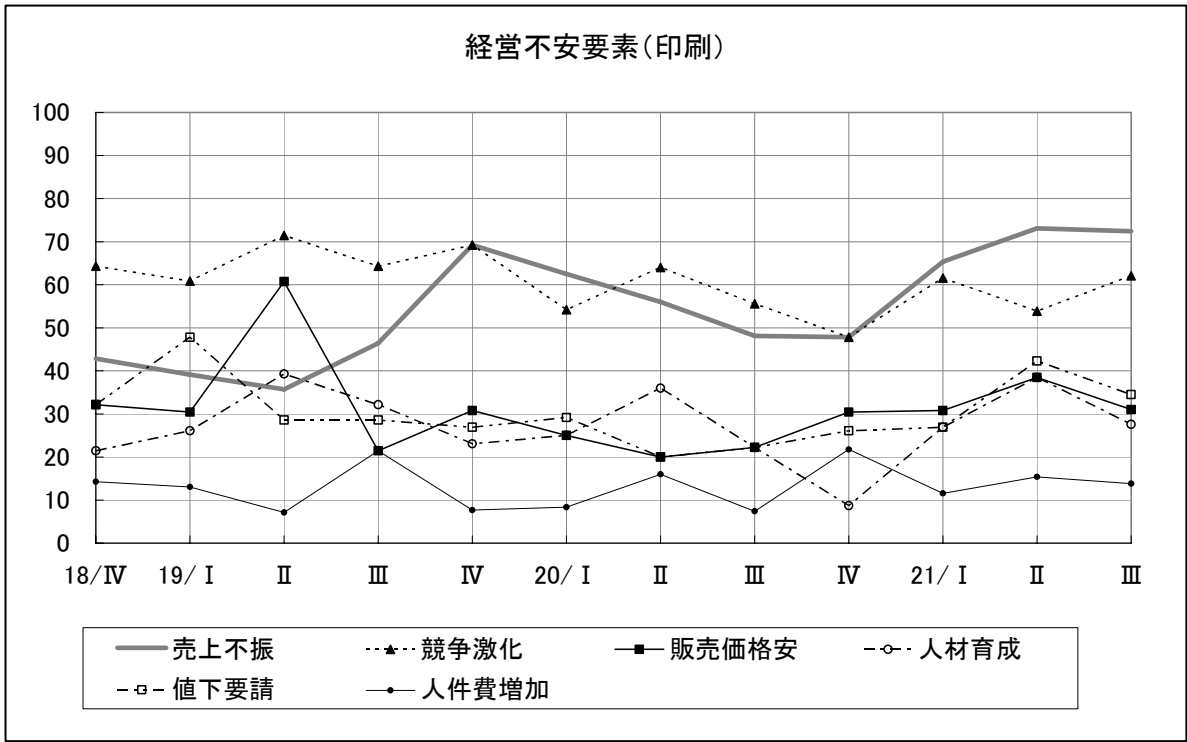


図 44. 経営上の不安要素・窯業

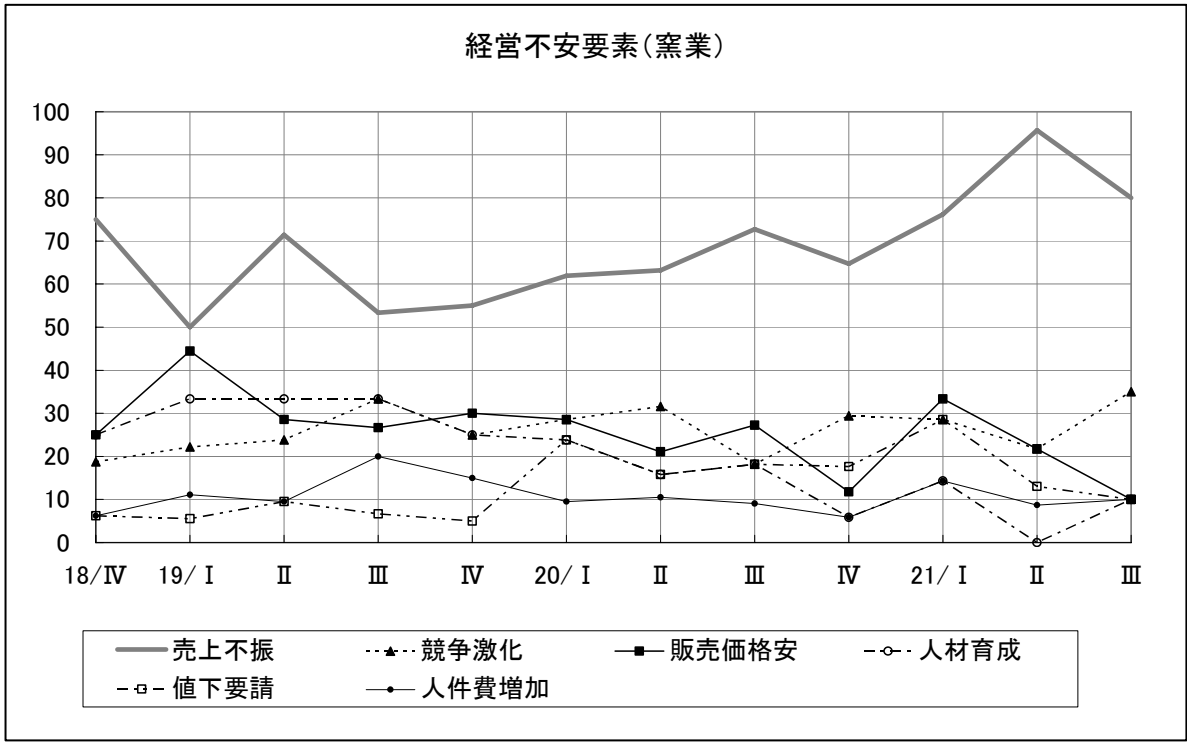


図 45. 経営上の不安要素・化学

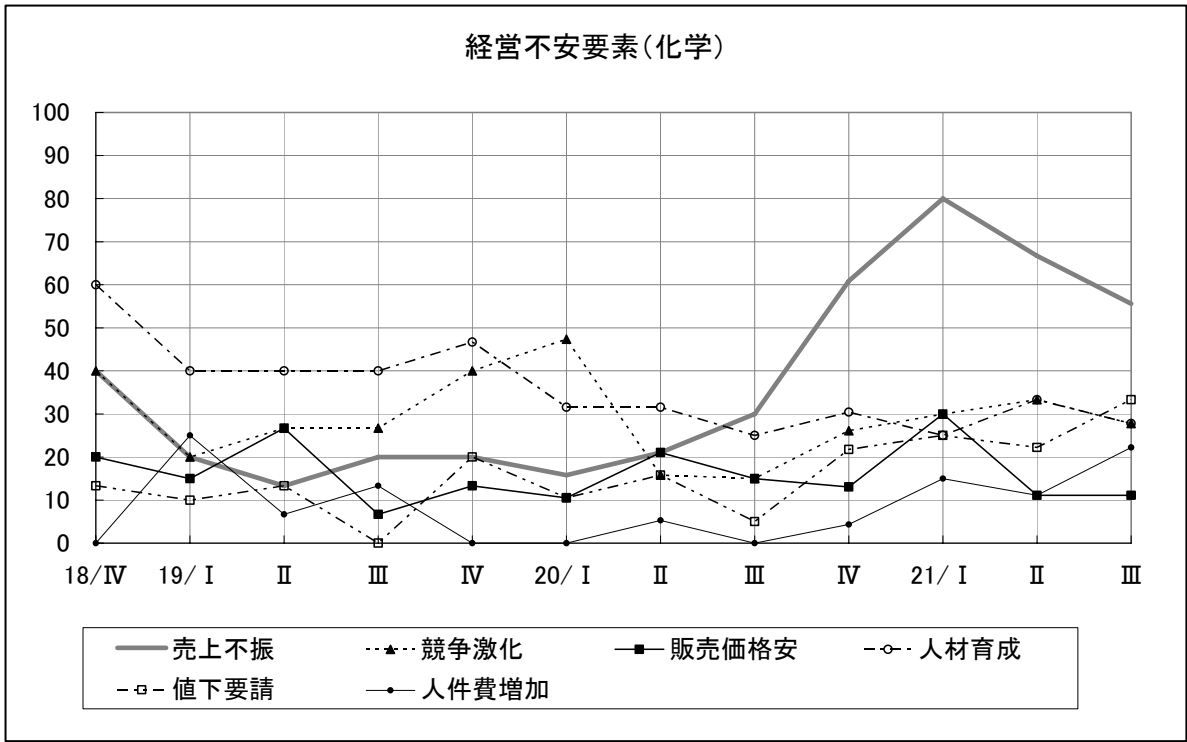


図 46. 経営上の不安要素・金属

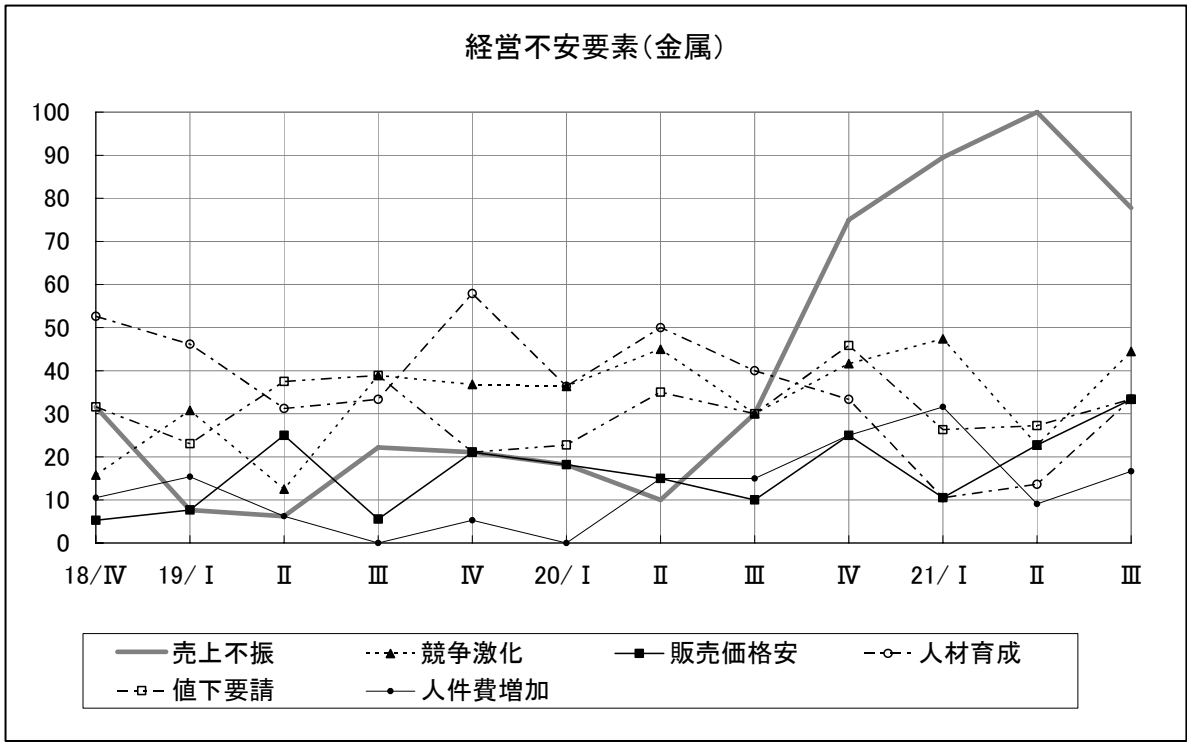


図 47. 経営上の不安要素・機械

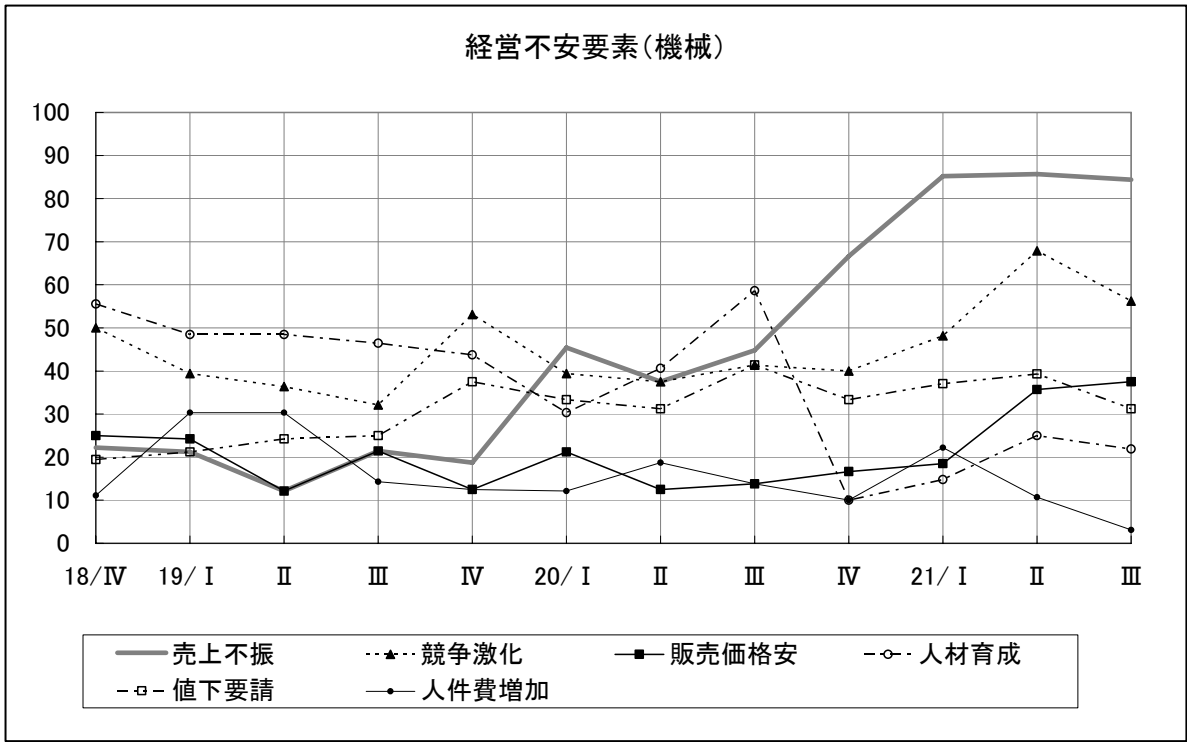


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

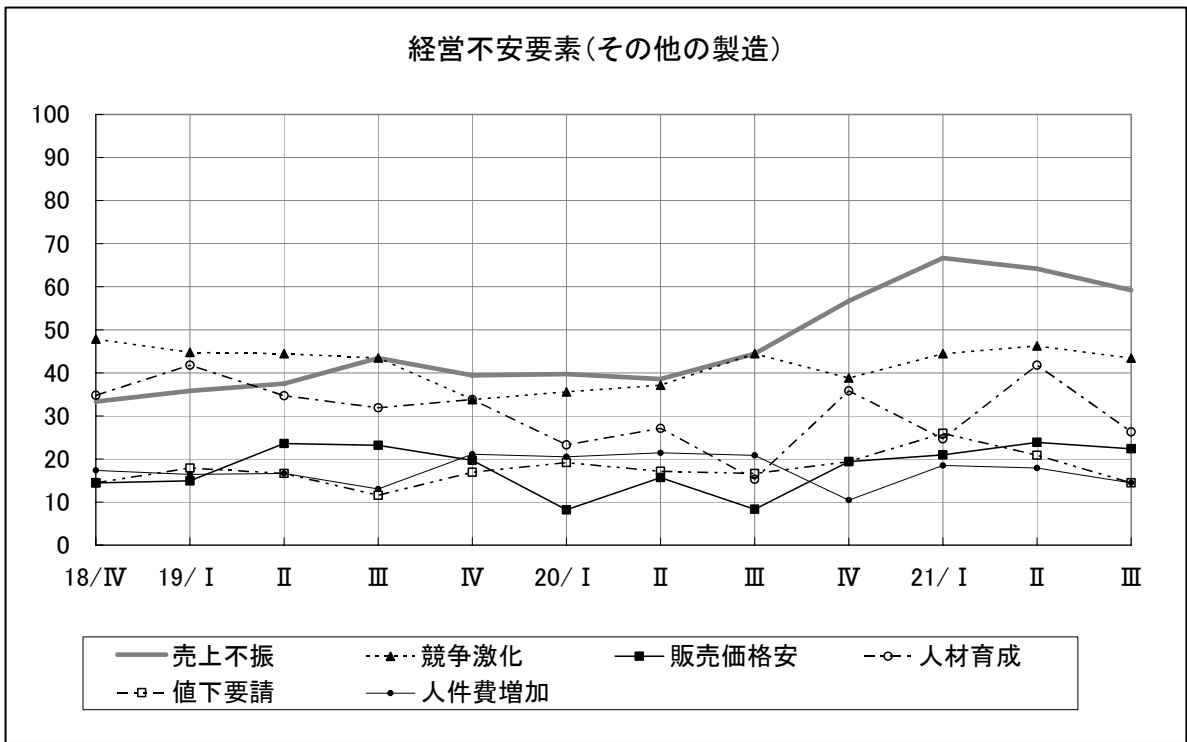


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

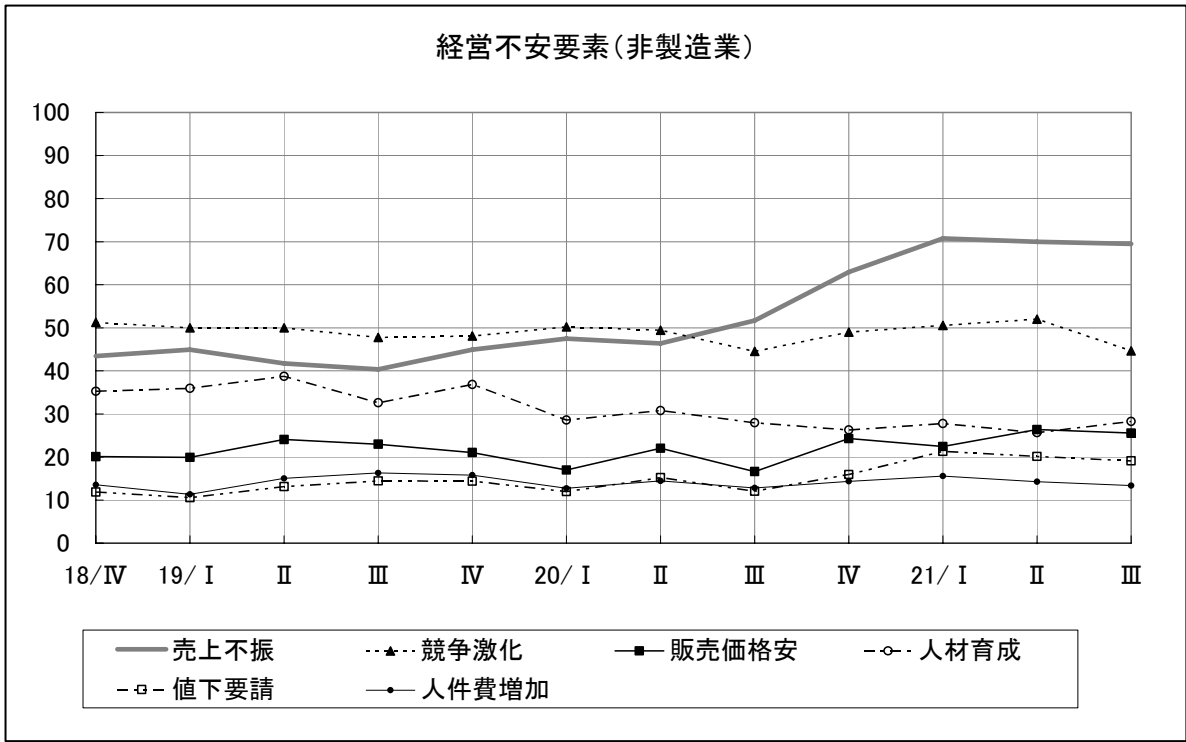


図 50. 経営上の不安要素・卸売

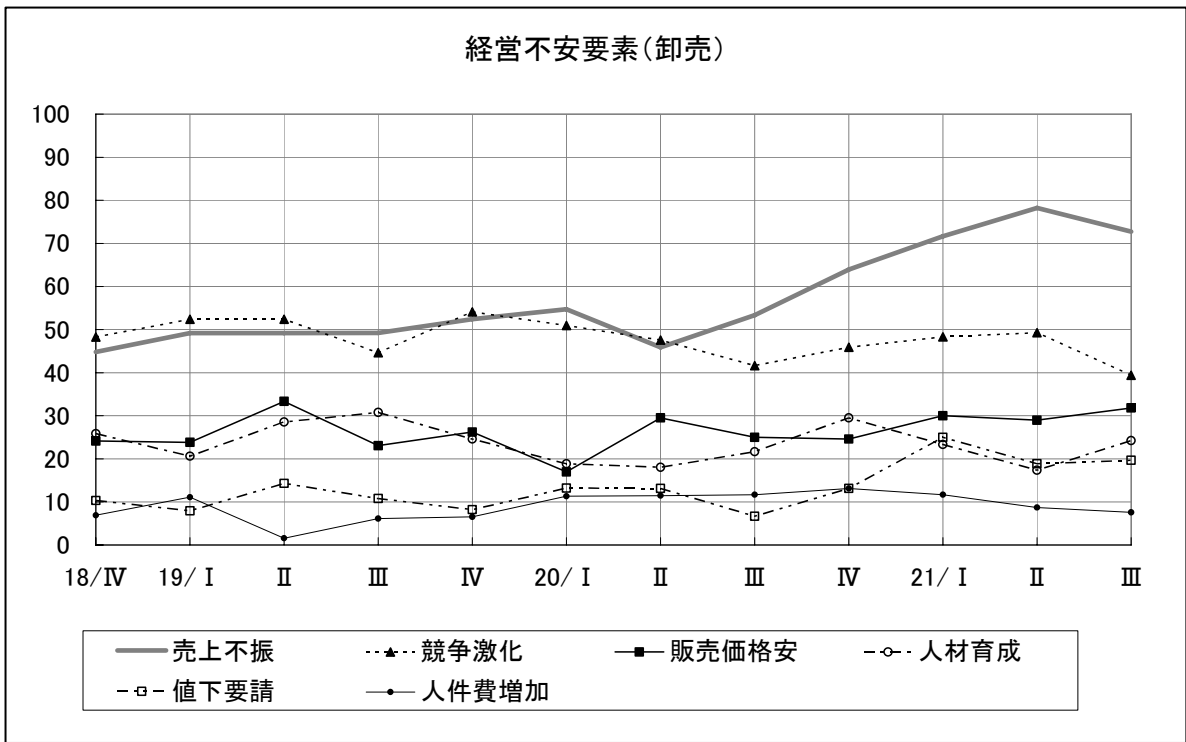


図 51. 経営上の不安要素・小売

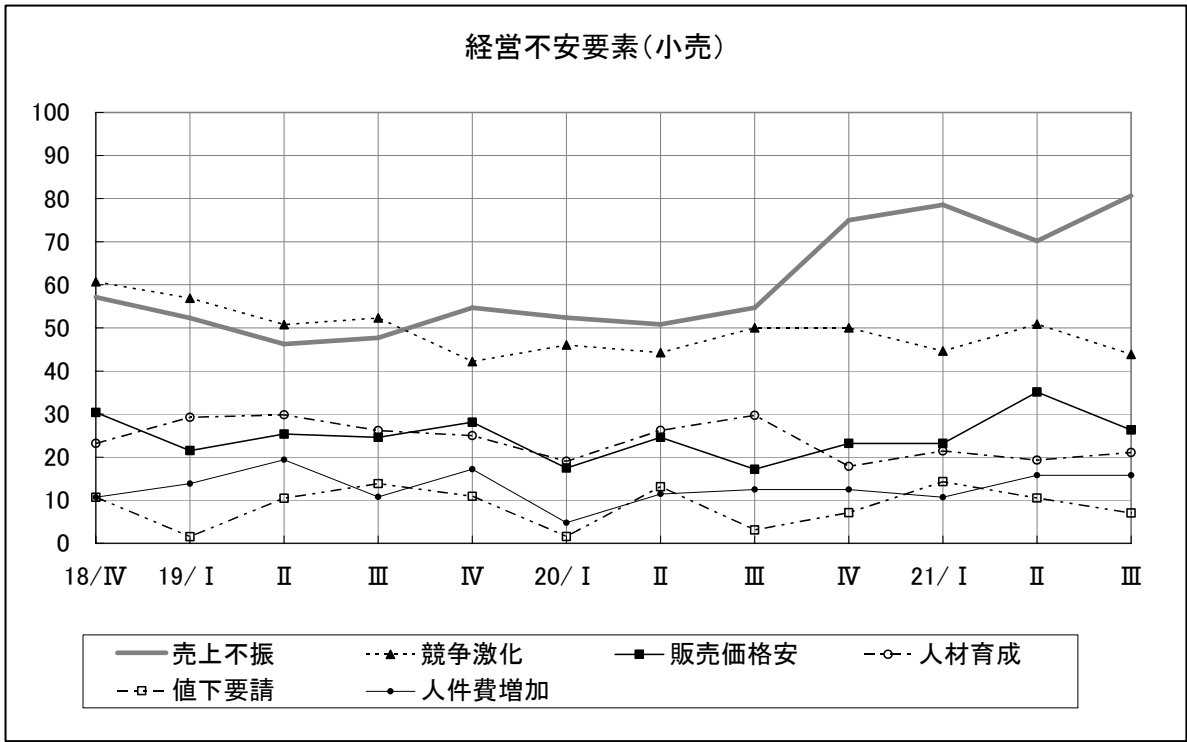


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

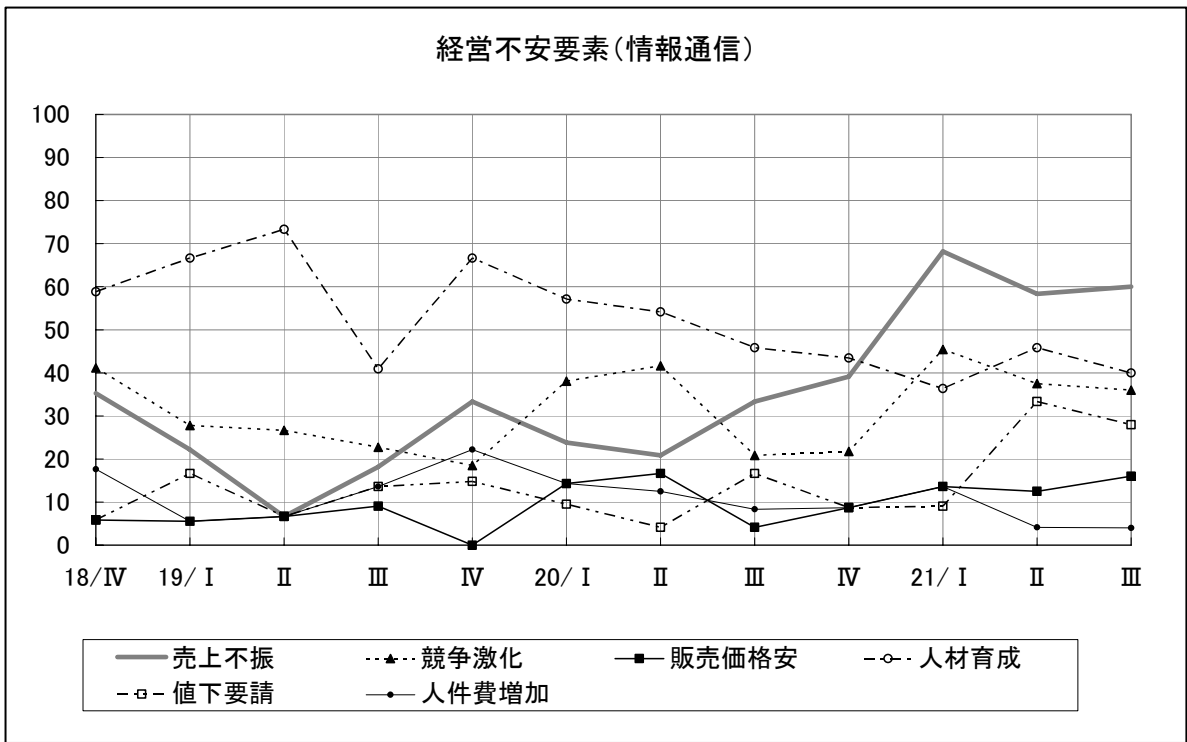


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

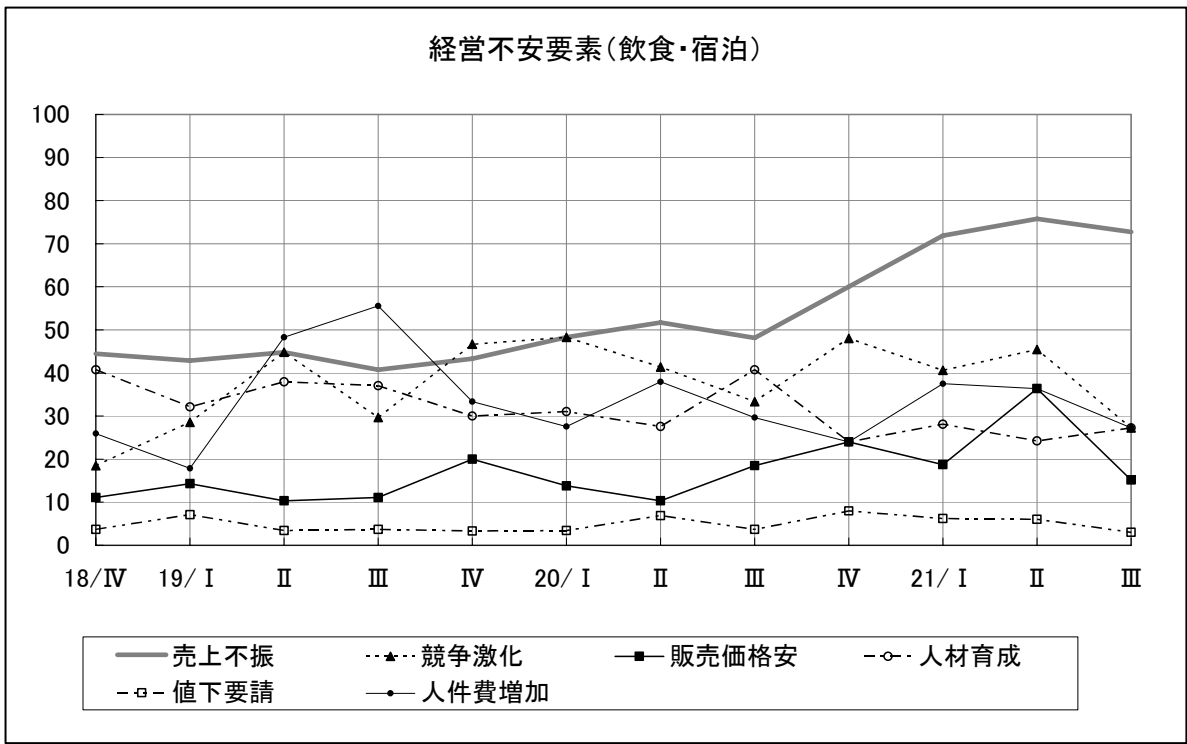


図 54. 経営上の不安要素・サービス

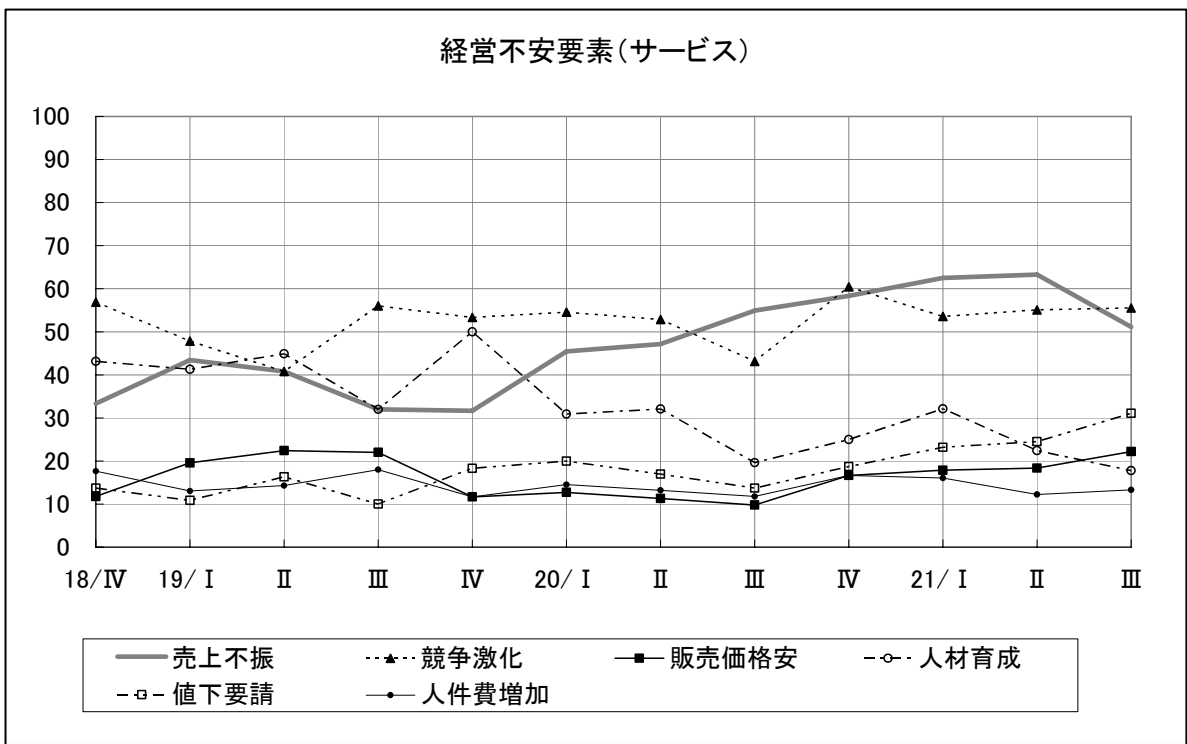


図 55. 経営上の不安要素・建設

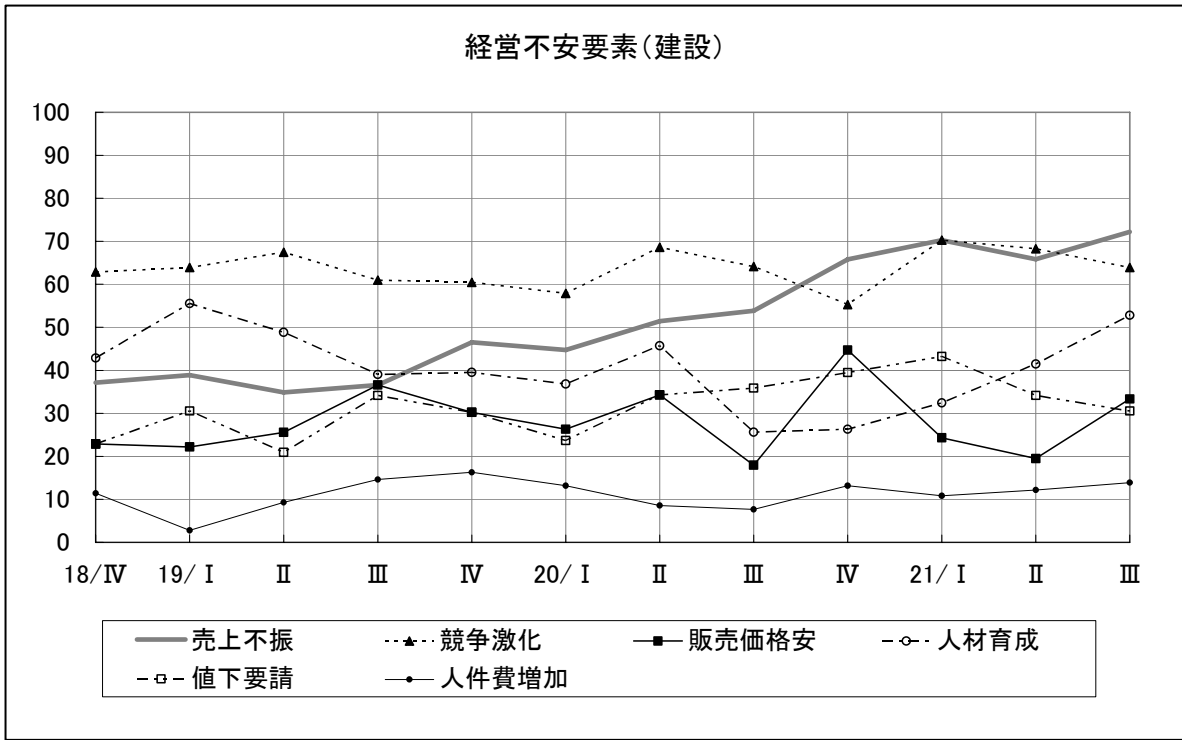


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	226 44.2%	362 70.8%	127 24.9%	103 20.2%	41 8.0%	48 9.4%	23 4.5%	138 27.0%
製造業	109 43.8%	180 72.3%	53 21.3%	53 21.3%	22 8.8%	34 13.7%	7 2.8%	71 28.5%
西陣	8 30.8%	24 92.3%	1 3.8%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 38.5%
染色	12 40.0%	23 76.7%	4 13.3%	6 20.0%	2 6.7%	2 6.7%	2 6.7%	13 43.3%
印刷	18 62.1%	21 72.4%	8 27.6%	10 34.5%	1 3.4%	3 10.3%	1 3.4%	9 31.0%
窯業	7 35.0%	16 80.0%	2 10.0%	2 10.0%	2 10.0%	2 10.0%	0 0.0%	2 10.0%
化学	5 27.8%	10 55.6%	5 27.8%	6 33.3%	7 38.9%	2 11.1%	1 5.6%	2 11.1%
金属	8 44.4%	14 77.8%	6 33.3%	6 33.3%	2 11.1%	6 33.3%	1 5.6%	6 33.3%
機械	18 56.3%	27 84.4%	7 21.9%	10 31.3%	1 3.1%	0 0.0%	1 3.1%	12 37.5%
その他の製造	33 43.4%	45 59.2%	20 26.3%	11 14.5%	7 9.2%	19 25.0%	1 1.3%	17 22.4%
非製造業	117 44.7%	182 69.5%	74 28.2%	50 19.1%	19 7.3%	14 5.3%	16 6.1%	67 25.6%
卸売	26 39.4%	48 72.7%	16 24.2%	13 19.7%	4 6.1%	3 4.5%	4 6.1%	21 31.8%
小売	25 43.9%	46 80.7%	12 21.1%	4 7.0%	4 7.0%	2 3.5%	2 3.5%	15 26.3%
情報通信	9 36.0%	15 60.0%	10 40.0%	7 28.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	4 16.0%
飲食・宿泊	9 27.3%	24 72.7%	9 27.3%	1 3.0%	3 9.1%	5 15.2%	1 3.0%	5 15.2%
サービス	25 55.6%	23 51.1%	8 17.8%	14 31.1%	4 8.9%	3 6.7%	4 8.9%	10 22.2%
建設	23 63.9%	26 72.2%	19 52.8%	11 30.6%	4 11.1%	1 2.8%	3 8.3%	12 33.3%
観光関連	15 31.3%	35 72.9%	10 20.8%	5 10.4%	8 16.7%	5 10.4%	3 6.3%	8 16.7%

	技術力不 足	後継者問題	人出不足	人件費増 加	その他	有効回答	無回答
全業種	39 7.6%	55 10.8%	19 3.7%	66 12.9%	18 3.5%	511 100.0%	13
製造業	17 6.8%	31 12.4%	5 2.0%	31 12.4%	8 3.2%	249 100.0%	3
西陣	0 0.0%	2 7.7%	0 0.0%	2 7.7%	1 3.8%	26 100.0%	0
染色	2 6.7%	4 13.3%	0 0.0%	4 13.3%	1 3.3%	30 100.0%	0
印刷	1 3.4%	4 13.8%	0 0.0%	4 13.8%	0 0.0%	29 100.0%	0
窯業	0 0.0%	4 20.0%	0 0.0%	2 10.0%	0 0.0%	20 100.0%	1
化学	3 16.7%	4 22.2%	0 0.0%	4 22.2%	0 0.0%	18 100.0%	0
金属	0 0.0%	4 22.2%	0 0.0%	3 16.7%	2 11.1%	18 100.0%	0
機械	7 21.9%	2 6.3%	1 3.1%	1 3.1%	1 3.1%	32 100.0%	0
その他の製造	4 5.3%	7 9.2%	4 5.3%	11 14.5%	3 3.9%	76 100.0%	2
非製造業	22 8.4%	24 9.2%	14 5.3%	35 13.4%	10 3.8%	262 100.0%	10
卸売	2 3.0%	4 6.1%	1 1.5%	5 7.6%	0 0.0%	66 100.0%	1
小売	4 7.0%	8 14.0%	4 7.0%	9 15.8%	3 5.3%	57 100.0%	1
情報通信	4 16.0%	1 4.0%	2 8.0%	1 4.0%	1 4.0%	25 100.0%	1
飲食・宿泊	1 3.0%	6 18.2%	2 6.1%	9 27.3%	4 12.1%	33 100.0%	3
サービス	2 4.4%	4 8.9%	2 4.4%	6 13.3%	2 4.4%	45 100.0%	1
建設	9 25.0%	1 2.8%	3 8.3%	5 13.9%	0 0.0%	36 100.0%	3
観光関連	0 0.0%	6 12.5%	2 4.2%	13 27.1%	4 8.3%	48 100.0%	2

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	15 (2.9)
明治	23 (4.4)
大正	10 (1.9)
昭和19年以前	25 (4.8)
20～39年	191 (36.5)
40～49年	89 (17.0)
昭和50年以降	81 (15.5)
平成	77 (14.7)
無回答	0 (0.0)
不明	13 (2.5)
合計	524 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	462 (88.2)
個人	17 (3.2)
無回答	45 (8.6)
合計	524 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	252 (48.1)	非製造業	272 (51.9)
西陣	26 (5.0)	卸売	67 (12.8)
染色	30 (5.7)	小売	58 (11.1)
印刷	29 (5.5)	情報通信	26 (5.0)
窯業	21 (4.0)	飲食・宿泊	36 (6.9)
化学	18 (3.4)	サービス	46 (8.8)
金属	18 (3.4)	建設	39 (7.4)
機械	32 (6.1)	不明	0 (0.0)
その他の製造	78 (14.9)	合計	524 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	50 (9.5)
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
～100万円	2 (0.4)	3001～5000	70 (15.2)
101～200	0 (0.0)	5001～1億円	44 (9.5)
201～500	36 (7.8)	1億円超	11 (2.4)
501～1000	162 (35.1)	無回答	0 (0.0)
1001～3000	137 (29.7)	合計	462 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0～4人	81 (15.5)	50～99人	66 (12.6)
5～9人	85 (16.2)	100人以上	46 (8.8)
10～19人	102 (19.5)	無回答	1 (0.2)
20～29人	68 (13.0)	合計	524 (100.0)
30～49人	75 (14.3)		

第92回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3325)

【締切日 平成21年9月7日(月)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理致しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金	万円	電話	—	
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業員数	人	
※業種	製造業: A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業: I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ: 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品・商品、サービス						
御記入者	部課:	役職:	氏名:			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期間	平成21年7月～9月の実績 (前年の同期と比較して)			平成21年10月～12月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 貴社の販路開拓に向けた取組についてお尋ねします。

A. 現在、新たな販路開拓に向けた取組を行っていますか。該当するいずれかに○印をお付けください。

- 1 行っている。 2 行っていない。(理由)

B. Aで「1 行っている」と回答した方にお尋ねします。

① 現在取り組んでいる販路開拓の方法は何ですか。該当するいずれかに○印をお付けください。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 取引先・同業者からの紹介 | 2 会社訪問 |
| 3 インターネットを利用した受発注 | 4 見本市・展示会の利用 |
| 5 その他(具体的に記入) | |

② 過去1年間で新規に開拓した販売先の数を記入してください。

合計()社 その内訳(該当するものすべてに数字を記入)

京都市内 ()社, 近畿()社, 首都圏()社
その他国内()社, 海外()社

C. 京都市中小企業支援センター(市の支援機関)では、販路開拓のための「縁むすびコーディネータ・マッチング支援」を行っています。知っていますか。利用したことがありますか。

該当するいずれかに○印をお付けください。

- 1 知っていて、利用したことがある。
2 知っているが、利用したことはない。(理由)
3 知らない。

D. 販路開拓のために、どのような支援を利用したいですか。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1 販売先企業の紹介 | 2 技術提携先の紹介 |
| 3 商品情報の広報支援 | 4 技術情報の広報支援 |
| 5 見本市・展示会等への出店に対する費用支援 | |
| 6 その他 | |
| 〔 利用したい支援を
具体的に記入) | |
| 7 利用したくない(理由) | |

E. 大手企業に対する販路開拓についてお尋ねします。

① 大手企業に対する販路開拓を行ったことがありますか。該当するいずれかに○印をお付けください。

- 1 行ったことがある。 2 行ったことがない。(理由)

② ①で「1 行ったことがある」と回答した方にお尋ねします。

交渉の相手先はどこですか。うまくいきましたか。該当するいずれかに○印をお付けください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 本社。うまくいった。 | 2 本社。うまくいかなかった。 |
| 3 工場。うまくいった。 | 4 工場。うまくいかなかった。 |
| 5 その他()。うまくいった。 | |
| 6 その他()。うまくいかなかった。 | |

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)